本文

特 3448 号

官報

昭和十三年七月二日
第三千四百四十八號 土曜日

勅令

朕總動員補償委員會規程ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十三年七月一日

内閣總理大臣 公爵 近衛 文麿
外務大臣兼拓務大臣 宇垣 一成
海軍大臣 米内 光政
司法大臣 鹽野 季彦
文部大臣 男爵 荒木 貞夫
遞信大臣 永井柳太郎
農林大臣 伯爵 有馬 頼寧
鐵道大臣 中島知久平
厚生大臣 侯爵 木戸 幸一
内務大臣 末次 信正
大藏大臣兼商工大臣 池田 成彬
陸軍大臣 板垣征四郎

勅令第四百七十四號

總動員補償委員會規程

第一條 總動員補償委員會ハ内閣總理大臣ノ監督ニ屬シ國家總動員法第二十九條第一項ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ調査審議ス

第二條 總動員補償委員會ハ會長一人及委員二十人以内ヲ以テ之ヲ組織ス

第三條 會長ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

第四條 委員ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官及學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

第五條 會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ内閣總理大臣ノ指名スル委員其ノ職務ヲ代理ス

第六條 總動員補償委員會ニ幹事ヲ置ク内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理シ臨時命ヲ承ケ補償金ノ算定ニ關スル事項ノ調査ニ從事ス

第七條 總動員補償委員會ニ書記ヲ置ク内閣ニ於テ之ヲ命ズ

書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第八條 總動員補償委員會ハ必要ト認ムルトキハ鑑定人ヲ選ビ又ハ當事者其ノ他適當ト認ムル者ノ出席ヲ求メ其ノ意見ヲ聽クコトヲ得

第九條 本令ニ規定スルモノヲ除クノ外總動員補償委員會ニ關シ必要ナル事項ハ内閣總理大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

軍需評議會規程ハ之ヲ廢止ス

朕專賣局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十三年七月一日

内閣總理大臣 公爵 近衛 文麿
大藏大臣 池田 成彬

勅令第四百七十五號

專賣局官制中左ノ通改正ス

第四條第一項中「副參事 專任六十六人」ヲ「副參事 專任六十八人」ニ、「技師 專任百八人」ヲ「技師 專任百十五人」ニ、「書記 專任三千七十一人」ヲ「書記 專任三千九百六十三人」ニ、「技手 專任千百十二人」ヲ「技手 專任千二百十四人」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕機械試驗所官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十三年七月一日

内閣總理大臣 公爵 近衛 文麿
商工大臣 池田 成彬

勅令第四百七十六號

機械試驗所官制中左ノ通改正ス

第三條中「技師 專任二人 奏任内一人ヲ勅任ト爲スコトヲ得」ヲ「技師 專任五人 奏任内一人ヲ勅任ト爲スコトヲ得」ニ改ム

第五條ノ二 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年九月三十日迄ハ第四條第一項ノ改正規定ニ拘ラズ技師ハ專任百十一人、書記ハ專任三千五十七人、技手ハ專任千百八十人ヲ以テ定員トス

朕機械試驗所官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十三年七月一日

内閣總理大臣 公爵 近衛 文麿
商工大臣 池田 成彬

勅令第四百七十六號

機械試驗所官制中左ノ通改正ス

目次抄錄

●勅令 總動員補償委員會規程 頁
專賣局官制中改正 六六
機械試驗所官制中改正 六六
機械試驗所官制中改正 六六
臨時國民徵用令中改正 六六
臨時國民徵用令中改正 六六
荷等官官等俸給令中改正 六六
●閣令 就職者客運賃割引證交付取扱要領中改正 六六
●告示 三分半利公債ノ發行其他 六六
國債ノ發行其他 六六
郵便局ノ電信電話ノ料金ノ改正ノ件 六七
東海北陸近畿中國四國地方防空訓練ニ際シ鉄路警戒燈火管制實施其他 六八
シベリヤ經由鉄路旅客及手荷物取扱運賃規則中改正其他 六九
就職者旅客運賃割引證交付規程中改正 七八
●鉄道省 外務省分課規程中改正 一一四
大藏省分課規程中改正 一一五
農林省分課規程中改正 一一五
米路告示第二十五號 一一五

明治二十五年三月三十一日 郵便物認可

朕朝鮮史編修會官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年七月一日

内閣總理大臣　公爵　近衛　文麿
拓務大臣　宇垣　一成

勅令第四百七十七號

朝鮮史編修會官制中左ノ通改正ス

第六條中「修史官　專任三人」ヲ「修史官　專任二人」ニ、「修史官補　專任四人」ヲ「修史官補　專任二人」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕廳府縣臨時職員等設置制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年七月一日

内閣總理大臣　公爵　近衛　文麿
内務大臣　末次　信正

勅令第四百七十八號

廳府縣臨時職員等設置制中左ノ通改正ス

第十條　物資需給調整ニ關スル事務ニ從事セシムル爲北海道廳ニ及府縣ニ通ジテ左ノ職員ヲ置ク

北海道廳	技師	專任一人
	屬	專任一人
	技手	專任一人
府縣	地方專務官	專任六人
	地方技師	專任十二人
	屬	專任五十二人
	技手	專任四十三人

前項ノ職員ノ各府縣内ノ定員ハ内務大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕高等官官等俸給令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年七月一日

内閣總理大臣　公爵　近衛　文麿

勅令第四百七十九號

高等官官等俸給令中左ノ通改正ス

第五條第二項中「通算ス」ノ下ニ「陸海軍武官ヲ現役ノ儘其ノ部外ノ初敍官等ノ制限ヲ受ケサル高等文官ニ任用シタル場合亦同シ」ヲ加フ

第九條ノ二第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

第五條第二項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

同條ニ左ノ一項ヲ加フ

陸海軍武官ニシテ高等官一等ノ官等ニ在ルモノヲ現役ノ儘高等官二等ヲ最高官等トスル勅任文官ニ任スル場合亦前項ニ同シ

別表第一表海軍省ノ部中

海軍豫備特務少尉					
海軍豫備機關特務少尉					

ヲ削ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（參照）

明治四十三年八月二十日勅令第百三十四號高等官官等俸給令抄錄

第五條　高等文官ノ官等ハ別ニ進級ノ例ヲ定メタルモノ及七等以下ノモノヲ除キ在職二年ヲ超ユルニ非サレハ陞級スルコトヲ得ス

陸海軍武官ヲ其ノ部内ノ文官ニ任用シタル場合ニ於テハ武官在職ノ年數ハ之ヲ削項ノ在職年數ニ通算ス

第九條ノ二　高等官二等ヲ最高官等トスル勅任文官ニシテ三年以上（各官廳長官ニ在リテハ二年以上）高等官二等ニ在職シ功績顯著ナル者ハ特ニ高等官一等ニ陞級スルコトヲ得

削項ノ規定ノ適用ニ付テハ高等官一等又ハ高等官二等ヲ最高官等トスル勅任文官ノ高等官二等以上ノ在職年數ハ之ヲ現官ノ高等官二等ノ在職年數ニ通算ス

削官高等官一等ノ勅任文官ニ在リタル者ヲ高等官二等ヲ最高官等トスル勅任文官ニ任スル場合ニ於テハ特ニ高等官一等ニ敍スルコトヲ得

第五條第二項中「社會局長官」ヲ「厚生大臣」ニ改ム

別表第一號樣式中「社會局長官」ヲ「厚生大臣」ニ改ム

別表第四號樣式中「社會局」ヲ「厚生省」ニ改ム

附則

本令ハ昭和十三年七月一日ヨリ之ヲ適用ス

訓令

◎厚生省訓令第二十五號

北海道廳　府縣
職業紹介所

昭和十一年八月内務省訓令第十二號就職者旅客運賃割引證交付取扱心得中左ノ通改正ス

昭和十三年七月二日

厚生大臣　侯爵　木戸　幸一

第一條及第二條第一項中「又ハ道府縣廳」ヲ削ル

第三條第一項中「及道府縣廳」ヲ削リ「社會局長官」ヲ「厚生大臣」ニ改ム

告示

◎大藏省告示第百八十二號

一、三分半利公債（は號）額面千萬圓

發行價格　額面百圓ニ付九十六圓九十錢

償還期限　發行ノ年ヨリ五年据置キ其ノ翌年ヨリ三十年内

利率　年三分五厘

利子支拂期　六月一日及十二月一日

右庶民金庫法第四十七條ニ依リ之ヲ發行セリ

昭和十三年七月二日

大藏大臣　池田　成彬

◎大藏省告示第百八十三號

昭和十三年七月一日買入銷却シタル國債左ノ如シ

昭和十三年七月二日

大藏大臣　池田　成彬

一、五分半利付英貨公債額面　十八萬二千九百十磅

此買入代金　九十七萬三千九百六十九圓八十九錢四厘

◎農林省告示第二百三十二號

耕地整理法第三條ノ二但書ノ規定ニ依リ左ノ地域ヲ指定ス

昭和十三年七月二日

農林大臣　伯爵　有馬　頼寧

大阪府布施市

大字	字	地番
森河内	島	六九五ノ一、六九六ノ一、六九七ノ一、六九八ノ一、六九九ノ一、七〇〇ノ一、七〇一ノ一、七〇二ノ一、六八五ノ四、六八五ノ五、六八五ノ四地先ヨリ七〇二ノ一地先ニ至ル道路
同	小堤	七八七、七八八、七八九、七八八及七八九各地先道路

◎商工省告示第百七十三號

昭和八年八月商工省告示第三十九號商工省輸出工藝展覽會規程中左ノ通改正ス

昭和十三年七月二日

商工大臣　池田　成彬

「商工省輸出工藝展覽會規程」ヲ「貿易局輸出工藝展覽會規程」ニ、「商工省輸出工藝展覽會」ヲ「貿易局輸出工藝展覽會」ニ、「商工省」ヲ「貿易局」ニ改ム

第十條中「十五日」ヲ「二十日」ニ改ム

第十九條ノ二　第十八條ノ規定ニ依リ褒賞ヲ受ケタル者ノ中出品ノ種類毎ニ優等ト認メタル出品物ノ出品人一人ニ對シ褒賞ノ外賞金ヲ授與スルコトアルベシ

前項ノ出品ノ種類及賞金ノ金額ハ其ノ都度之ヲ告示ス

第十九條ノ三　第十八條ノ規定ニ依リ褒賞ヲ受ケタル者ノ中特ニ優等ト認メタル出品物ノ出品人一人ニ對シ褒賞又ハ賞金ノ外商工大臣賞ヲ授與スルコトアルベシ

第二十四條　削除

附屬樣式中「商工大臣」ヲ「貿易局長官」ニ改メ目錄ヲ左ノ如ク改ム

目錄（種類　　）

出品番號	色彩形狀模樣	品名	箇數	輸出工藝展覽會出品小賣價格	海外陳列會出品卸價格（東京渡）	備考

出品物搬出方法

出品物搬出宛先

附屬樣式注意事項四中「東京渡價格欄」ヲ「輸出工藝展覽會出品小賣價格欄」ニ改ム

◎商工省告示第百七十四號

昭和十三年度貿易局輸出工藝展覽會ノ會期、會場、出品申込期日等左ノ通定ム

昭和十三年七月二日

商工大臣　池田　成彬

一　會期　自昭和十三年十月十一日至同年十一月三十日

二　會場及展示期間

イ　東京會場　東京市麹町區丸ノ内三丁目府立東京商工奬勵館内　自十月十一日至十月二十日（十日間）

ロ　京都會場　京都市岡崎公園大禮記念京都美術館内　自十一月四日至十一月十日（七日間）

ハ　大阪會場　大阪市中之島公園大阪市中央公會堂内　自十一月二十四日至十一月二十八日（五日間）

ニ　名古屋會場　名古屋市西區御幸本町通愛知縣商工館内　自十一月二十四日至十一月三十日（七日間）

大阪會場ニ於テハ硝子製品、漆器、金屬製品（七寶ヲ除ク）、染織物及其ノ製品、木竹製品、以上各種ノ綜合工藝品並ニ其ノ他ノ工藝品ヲ、名古屋會場ニ於テハ陶磁器及金屬製品ノ中七寶ヲ展示スルモノトス

三　本會事務ハ左ノ通之ヲ行フ

イ　九月二十二日迄及十二月十一日以降　貿易局第一部施設課

ロ　自九月二十三日至十月二十七日　東京會場内

ハ　自十月二十八日至十一月十六日　京都會場内

ニ　自十一月十七日至十二月八日　大阪會場内

ホ　自十一月十七日至十二月八日　名古屋會場内

四　貿易局輸出工藝展覽會規程第十九條ノ二ノ規定ニ依ル出品ノ種類及賞金ノ金額左ノ如シ

（一）出品ノ種類

イ　陶磁器及硝子製品

ロ　漆器

ハ　金屬製品

ニ　染織物及其ノ製品（刺繍、編組物ヲ含ム）

ホ　木竹製品

ヘ　以上各種ノ綜合工藝品及其ノ他ノ工藝品

（二）賞金ノ金額　百圓

五　出品人ハ出品物ノ種類毎ニ別紙ニ認メタル出品申込書ヲ九月一日ヨリ九月二十日迄ニ貿易局第一部施設課ニ差出スベシ

六　出品物受理期間ハ九月二十三日ヨリ九月二十九日迄トス

出品物ハ右期間内毎日午前九時ヨリ午後四時迄ニ東京會場内ニ搬入スベシ

出品申込書ノ提出ナキ搬入物、驛留荷物及消費税未納織物ハ之ヲ受理セズ

七　出品物ニハ各一點毎ニ内裝内ニ必ズ出品申込書ニ記載シタルト同一ノ番號、品名、箇數、價格及出品人住所氏名ヲ記載シタル荷札一葉ヲ同封スベシ

組合セ品ニハ各箇毎ニ必ズ當該番號及出品人氏名ヲ記載シタル小札ヲ附スベシ

八　出品申込書提出後出品物ノ變更ハ之ヲ許サズ但シ事情已ムヲ得ザル場合ニ於テ豫メ承認ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラズ

出品申込書提出後出品ヲ中止セントスル場合ハ遲滯ナク之ヲ貿易局ニ屆出ヅベシ

九　出品物及出品人ノ會場ヘノ往復ニ對シテハ宣設鐵道ニ於テ運賃割引ノ特典アルヲ以テ必要ノ向キハ貿易局ニ對シ割引證ノ交付ヲ請求スベシ

十　各會場ニ於ケル初日ハ招待日トス

十一　陳列品ノ購買申込ハ十月十一日ヨリ受付ケ賣約ハ申込順ニ依ル

十二　京都會場、大阪會場及名古屋會場ニ於テ展示スル爲メ移送スル場合ニ於テハ左ノ條件ニ依ルモノトス

イ　移送ノ荷造費及運搬費ハ貿易局之ヲ負擔ス

ロ　移送ノ爲生ジタル損害ニ付テハ貿易局之ガ賠償ノ責ニ任ゼズ但シ事情酌量スベキモノアリト認メタル場合ニ於テハ貿易局ニ於テ相當ト認ムル程度ノ賠償ヲ爲スコトアルベシ

十三　出品物又ハ賣約品ハ會期終了後左ノ條件ニ依リ之ヲ發送シ又ハ直接引渡スモノトス

イ　發送スル場合ニ於テハ荷造費及運搬費ハ出品人又ハ買主ノ負擔トス

ロ　直接引取ヲ希望スル場合ニ於テハ東京、大阪又ハ名古屋ノ別ヲ出品申込書又ハ購買申込書ニ記載スルモノトス

十四　貿易局輸出工藝展覽會規程第二十一條ノ規定ニ依リ選定セラレタル陳列品ハ日本輸出工藝聯合會ガ「アルゼンチン」共和國「ブエノスアイレス」ニ於テ開催スル日本工藝品「ブエノスアイレス」陳列會ニ左ノ條件ニ依リ出陳セシムルモノトス

イ　移送ノ荷造費、運搬費其ノ他ノ經費ハ日本輸出工藝聯合會之ヲ負擔ス

特 3448 号

ロ　出陳物ノ亡失其ノ他ノ損害ニ付テハ日本繭出工藝聯合會之ガ賠償ノ責ニ任ス

ハ　出陳物ハ購買ノ申込ニ應ズルモノトシ其ノ購買申込ハ日本繭出工藝聯合會ニ於テ之ヲ取扱フモノトス

陳列會終了後出陳物又ハ其ノ賣却代金ハ東京ニ於テ出品人ニ發送シ又ハ直接引渡スモノトス

發送スル場合ニ於テハ運賃料金荷造費及運搬費ハ出品人ノ負擔トス

◎遞信省告示第二千百二十一號

昭和十三年度第二次東海、北陸、近畿、中國、四國地方防空訓練ニ際シ左記ノ通航路標識燈火管制ヲ實施ス

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

靜岡縣愛知縣所在航路標識

自七月八日至七月十日三日間空襲管制中約二分間ツヽ消燈スルコトアルベシ

三重縣所在航路標識

自七月十二日至七月十四日三日間空襲管制中約二分間ツヽ消燈スルコトアルベシ

大阪府、兵庫縣所在航路標識

自七月十二日至七月十四日三日間空襲管制中約二分間ツヽ消燈スルコトアルベシ

航路標識名	警戒管制
洲本港燈臺	空襲管制
鹽田港北突堤燈竿	消燈
大津港西防波堤燈臺	光達距離約五浬ニ減光
堺燈臺	光達距離約五浬ニ減光
木津川尻南防波堤燈臺	光達距離約一浬ニ減光
大阪南突堤燈臺	光達距離約二浬ニ減光上空遮蔽
大阪北突堤燈臺	光達距離約十浬ニ減光上空遮蔽
大阪港船溜波除堤北燈竿	光達距離約五浬ニ減光
大阪港船溜波除堤南燈竿	光達距離約五浬ニ減光
大阪港(1)挂燈浮標	消燈
大阪港(2)挂燈浮標	消燈
大阪港(3)挂燈浮標	消燈
大阪港大蓮橋燈臺	光達距離約五浬ニ減光上空遮蔽
大阪港北濱岸通船溜波除堤北防波堤燈竿	消燈
大阪港北濱岸通船溜波除堤南燈竿	消燈
尼ケ崎港突堤燈臺	平常ノ儘
西宮港防波堤燈臺	光達距離約五浬ニ減光
神戸港東防波堤ノ一東燈臺	光達距離約三浬ニ減光上空遮蔽
神戸港東防波堤ノ二北燈臺	光達距離約三浬ニ減光上空遮蔽
神戸港東防波堤南燈臺	光達距離約三浬ニ減光上空遮蔽
神戸港東防波堤ノ二南燈臺	消燈
神戸港南防波堤東燈臺	光達距離約三浬ニ減光上空遮蔽
神戸港南防波堤西燈臺	光達距離約三浬ニ減光上空遮蔽
神戸港南半島堤燈臺	光達距離約三浬ニ減光上空遮蔽
神戸港假防波堤北燈臺	光達距離約三浬ニ減光上空遮蔽
神戸港假設第八號挂燈浮標	光達距離約一浬ニ減光
神戸港假設第一號挂燈浮標	光達距離約一浬ニ減光
神戸港假設第二號挂燈浮標	光達距離約一浬ニ減光
須磨沖沈船挂燈浮標	光達距離約十浬ニ減光上空遮蔽
和田岬燈臺	消燈
苅藻島東燈竿	平常ノ儘
苅藻島西燈竿	光達距離約五浬ニ減光
明石港突堤燈臺	光達距離約五浬ニ減光上空遮蔽
平磯燈標	光達距離約五浬ニ減光上空遮蔽
岩屋港東突堤燈竿	光達距離約一浬ニ減光
郡家港突堤燈竿	光達距離約一浬ニ減光
江井港燈竿	光達距離約一浬ニ減光
濱港東燈竿	光達距離約一浬ニ減光
濱港西燈竿	光達距離約一浬ニ減光
別府港防波堤燈臺	光達距離約一浬ニ減光
高砂港導燈前燈	光達距離約一浬ニ減光
高砂港導燈後燈	光達距離約一浬ニ減光
高砂港突堤燈臺	光達距離約一浬ニ減光
伊保港燈臺	光達距離約一浬ニ減光
飾磨港南防波堤燈臺	光達距離約一浬ニ減光
飾磨燈臺	光達距離約五浬ニ減光
網干港燈臺	光達距離約五浬ニ減光

◎遞信省告示第二千百二十二號

昭和十三年六月二十八日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置セリ

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置	種別
山霧丸無線電信取扱所	山下汽船株式會社所屬汽船山霧丸　神戸港	定繫電報取扱 無線電報

◎遞信省告示第二千百二十三號

昭和十三年六月二十八日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「山吹丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加セリ

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

局名	呼出符號
山霧丸	JLNM

◎遞信省告示第二千百二十四號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

一　施設者名　飯野汽船株式會社

二　施設ノ目的　無線電信法第二條第一號乃至第三號ニ依リ航行ノ安全、海運事業及電報送受ニ使用

三　機器裝置場所　汽船君島丸(ヒトシママル)(定繫港神戸)

四　呼出符號　JMJM

五　空中線電力　第一裝置　五〇〇(ワット)　第二裝置　五〇〇(ワット)

六　使用電波ノ型式及周波數　第一裝置　A1及A2　三七五　四一〇　四二五及五〇〇kc　第二裝置　A1　六二一〇　八二八〇　一一〇四〇及一二四二〇kc

七　通信執務時間　八時間

◎遞信省告示第二千百二十五號

昭和十二年七月遞信省告示第千九百七十五號東京中央電信局ニ於テ年後十時ヨリ放送スル社團法人同盟通信社發信和文放送無線電報ノ受信人中左ノ通變更セリ

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置
神陽汽船株式會社所屬丸	神陽丸

◎遞信省告示第二千百二十六號

昭和十三年七月六日ヨリ左記郵便取扱所ヲ設置ス

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置
五開郵便取扱所	山梨縣南巨摩郡五開村(ゴカイ)(鰍澤局郵便區內)

◎遞信省告示第二千百二十七號

昭和十三年七月六日ヨリ左記郵便局及郵便取扱所ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置
古川郵便局	茨城縣筑波郡鹿島村
本新島郵便取扱所	同稻敷郡本新島村
吉田郵便局	栃木縣河內郡吉田村
本埜郵便局	千葉縣印旛郡本埜村
潮戸郵便局	同同大合村
鳴濱郵便取扱所	同山武郡鳴濱村

◎遞信省告示第二千百二十八號

昭和十三年七月六日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス但シ電報配達及呼出事務ヲ取扱ハズ

昭和十三年七月二日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置
和歌山西濱郵便局	和歌山市西濱

◎鐵道省告示第百四十四號

昭和九年五鐵道省告示第二百二十二號シベリヤ經由歐亞旅客及手荷物聯絡運輸規則中左ノ通改正シ昭和十三年七月十日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年七月二日

鐵道大臣　中島知久平

第十九條第一項第一號釜山又ハ大連、哈爾濱經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

ロ　外國側

區間		經由	距離(粁)		大人 一等	大人 二等	大人 三等	小兒 一等	小兒 二等	小兒 三等
滿洲里	チタ		四七四	單位	六・一一	六・一一	四・一七	一・六七	一・六七	一・一七
同	イルクーツク		一、五二〇	同	一一・〇〇	一一・〇〇	七・四〇	二・八一	二・八一	一・九三
同	ノウオシビルスク		五、三六九	同	一八・八五	一八・八五	一二・七四	四・九七	四・九七	三・三四
同	オムスク		三、九九七	同	二二・二・二八	二二・二・二八	一四・九二	五・七三	五・七三	三・八四
同	スウエルドロフスク		四、八九四	同	二七・〇二	二七・〇二	一八・一二	六・九九	六・九九	四・七六
同	モスコー		六、七二一	同	三六・〇二	三六・〇二	二四・一二	九・二五	九・二五	六・二六
同	レニングラード	モスコー	七、三六四	同	四二・五六	四二・五六	二八・四七	一〇・八八	一〇・八八	七・三五
同	ハリコフ		七、五〇〇	同	三九・五二	三九・五二	二六・四六	一〇・〇〇	一〇・〇〇	六・四四
同	ターリン		七、七五五	同	四四・八一	四三・九四	二九・五〇	一一・八八	一一・四四	七・七八
同	リガ		七、七六六	同	四二・八一	四一・〇八	二七・七一	一一・八二	一〇・九五	七・五二
同	カウナス	モスコー	八、〇六〇	同	四六・七五	四三・三七	二九・二九	一二・〇九	一二・〇九	八・二九
同	ワルソー	モスコー	八、〇一八	同	四五・二五	四三・七七	二九・二七	一三・二二	一三・二二	八・三一
同	プラーグ	モスコー	八、七九八	同	五〇・一九	四七・〇七	三一・七五	一五・四九	一三・九三	九・五三
同	ウイーン	モスコー	八、七一六	同	五一・七七	四八・三一	三二・二五	一六・三一	一四・五八	九・八一
同	ベルリン	モスコー	八、五八七	同	四九・八五	四七・〇九	三一・四四	一五・三二	一三・九四	九・三八
同		モスコー、チルヂット又ハリガ	八、六四五	同	五四・九五	五一・五〇	三四・三八	一七・二七	一五・五四	一〇・四七
同	ハンブルグ、アルトナ	モスコー	八、八七七	同	五六・四三	五一・六五	三四・四七	一八・六一	一六・二二	一〇・〇八
同		モスコー、チルヂット又ハリガ	八、九三五	同	五六・〇六	五七・四一	三七・四一	一七・八二	一七・九九	一〇・九〇
同	バリー	モスコー	八、六五五	同	七一・三九	六一・七三	四一・〇五	二六・〇九	二一・二七	一五・九
同		モスコー、チルヂット又ハリガ	九、七一二	同	七六・四九	六六・一三	四三・九九	二八・〇四	二二・八七	一六・二八

同上第二號ウラヂオストツク經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

ロ　外國側

(一)　哈爾濱經由

區間		經由	距離(粁)		大人 一等	大人 二等	大人 三等	小兒 一等	小兒 二等	小兒 三等
同	ローマ	モスコー、チルヂット又ハリガ、ベルリン	一〇、三二一	同	九二・四四	七七・〇二	五〇・三六	二八・四四	一八・五五	
同		モスコー、ワルソー、プラーグ、ウイーン、ハンブルグ、アルトナ、ハリガ、ベルリン、ハンブルグ、アルトナ、ハリガ、ベルリン、ハンブルグ、アルトナ、ハリガ、ベルリ

區間	經由	距離(粁)	大人 一等	大人 二等	大人 三等	小兒 一等	小兒 二等	小兒 三等
同 ウイーン	モスコー、ワルソー	八、七一六	同	同	同	同	同	同
同 ベルリン	モスコー、チルヂット又ハリガ	八、六四五	同	同	同	同	同	同
同 ローマ	モスコー、チルヂット又ハリガ、ベルリン	一〇、三二一	同	同	同	同	同	同
同	モスコー、ワルソー、ウイーン	九、九九四	同	同	同	同	同	同
同	モスコー、ワルソー、ベルリン	一〇、二五五	同	同	同	同	同	同
同	モスコー、チルヂット又ハリガ、ベルリン	一〇、三二一	同	同	同	同	同	同
同			九二・一四四	七七・〇三	五〇・三六	三六・一〇	二八・四四	一八・五五
同			八七・三四	七二・六二	四七・四三	三四・一五	二六・八四	一七・四六
同			七七・六四	六六・二〇	四二・一五八	二九・三六	二三・六四	一五・〇三
同 ベルリン	モスコー、チルヂット又ハリガ	八、六四五	同	同	同	同	同	同
同			五四・九五	五一・五〇	三四・三八	一七・二七	一五・五四	一〇・四七
同			四九・九五	四七・〇九	三一・一四四	一五・三二	一三・九四	九・三八
同			四八・三一	三二・三五	一六・三一	一四・五八	九・八一	九・八一
同 ウイーン	モスコー、ワルソー	八、七一六	同	同	同	同	同	同
同			五一・七七	四八・三一	三二・三五	一六・三一	一四・五八	九・八一
同			九二・一四四	七七・〇三	五〇・三六	三六・一〇	二八・四四	一八・五五
同			八七・三四	七二・六二	四七・四三	三四・一五	二六・八四	一七・四六
同			七七・六四	六六・二〇	四二・一五八	二九・三六	二三・六四	一五・〇三
同 ローマ	モスコー、ワルソー、ウイーン	九、九九四	同	同	同	同	同	同
同	モスコー、ワルソー、ベルリン	一〇、二五五	同	同	同	同	同	同
同	モスコー、チルヂット又ハリガ、ベルリン	一〇、三二一	同	同	同	同	同	同

(二) ハバロフスク經由

區間	經由	距離(粁)	大人 一等	大人 二等	大人 三等	小兒 一等	小兒 二等	小兒 三等
ウラヂオストツク ハバロフスク		七七一	單位	七七・三	七七・三	五二・三五	二・〇七	二・〇七
同 ブラゴエシチエンスク		一、五三四	同	一一・一〇	一一・一〇	七・五〇	二・九二	一・四六
同 ノウオシビルスク		五、九八九	同	三一・四五	三一・四五	二一・〇三	八・〇三	五・四三
同 モスコー		九、三一	同	四八・二〇	四八・二〇	三二・二四	一二・二八	八・三一
同 ベルリン	モスコー、チルヂット又ハリガ	一一、一四二	同	六三・一二	六〇・三六	四〇・二九	一八・六四	一七・二六
同	モスコー、チルヂット又ハリガ	一一、二〇六	同	六八・二三	六四・七七	四三・二三	二〇・五九	一八・八六
同	モスコー、ワルソー	一一、一七五	同	八四・六六	七五・〇〇	四九・九〇	二九・四一	二四・五九
同 パリー	モスコー、チルヂット又ハリガ	一一、三三二	同	八九・七六	七九・四〇	五二・二四	三一・三六	二六・一九
同	モスコー、ワルソー、フオツク、フワン、ホラソド又ハフリツシヘン	一一、三一〇	同	八八・五七	七八・七七	五五・七七	三一・三七	二六・四七
同 ロンドン	モスコー、チルヂット又ハリガ、フオツク、フワン、ホラソド又ハフリツシヘン	一一、二五九	同	九三・六六	八三・一七	五八・七一	三三・三二	二八・〇七
同			一一四・七九	一一八・一四	七八・五四	三八・一九	二一・五五	一九・九九
同			一〇〇・九一	九四・二六	六三・〇〇	三二・二二	二八・八八	一九・五三
同 ベルリン	モスコー、チルヂット又ハリガ	一一五・〇三	一〇九・七七	七三・三七	三四・四一	二一・七七	一九・三五
同			一一八・一四	七八・九四	五三・三三	三四・八六	二三・五五	
同 ウラヂオストツク 綏芬河		七、四〇	單位	七一・三三	七一・三三	二一・四	一一・二二	
同 カウナスリ モスコー		七、四〇	同	七一・二一	七一・二一	二一・四	一一・二二	
同 滿洲里リ モスコー		八、四三	同	八四・四三	七八・三五	五〇・一六	二一・五五	一九・九九
同 ワルソー モスコー		九一・一五	同	八二・八九	七九・九三	五三・五三	二四・二九	二二・八八
同 ブラーグ モスコー、ワルソー		九一・七五	同	八五・八九	七七・四三	五七・九九	二八・七二	二五・七七
同 ベルリン モスコー、チルヂット又ハリガ		一〇〇・九一	同	九四・二六	六三・〇〇	五三・三三	二四・〇二	二二・八一
同			一一四・〇七	九五・〇一	六三・四九	三五・〇一	二〇・三五	一七・七〇
同 ハンブルグ、アルトナ モスコー、チルヂット又ハリガ		一〇三・三八	九五・〇一	六三・〇〇	三二・二一	二〇・三五	一九・五三	一七・四三
同			六九・〇六	三八・七九	三三・四四	二一・五七		
同上第二號ウラヂオストツク經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム								

(一) 哈爾濱經由

區間	經由	距離(粁)	大人 一等	大人 二等	大人 三等	小兒 一等	小兒 二等	小兒 三等
同 カウナスリ モスコー		八四・四三	單位	七七・三三	七一・四〇	五一・六六	二一・四	一一・二二
同 ワルソー モスコー		九一・七五	同	八二・八九	七九・九三	五五・八八	二六・八九	二二・八一
同 ブラーグ モスコー、ワルソー		九一・七五	同	八五・八九	七九・九三	五五・八八	二六・八九	二二・八一
同 ベルリン モスコー、チルヂット又ハリガ		一〇〇・九一	同	九四・二六	六三・〇〇	五七・四三	二八・四三	二五・七九
同			一一四・〇七	一〇三・三八	六九・〇六	三八・七九	二二・五七	
同 ハンブルグ、アルトナ モスコー、チルヂット又ハリガ		一一四・七九	一一四・〇七	一〇三・三八	六九・〇六	三八・七九	二二・五七	
同			一一八・一四	九五・〇一	六三・四九	三五・〇一	二〇・三五	一七・四三
同 ベルリン モスコー、チルヂット又ハリガ		一〇〇・九一	一〇〇・九一	九四・二六	六三・〇〇	三二・二一	二八・八八	一九・五三
同			九一・七五	八五・八九	五七・四三	二八・四三	二五・七九	一七・四三
同 ブラーグ モスコー、ワルソー		九一・七五	九一・七五	八五・八九	五七・四三	二八・四三	二五・七九	一七・四〇
同 ワルソー モスコー		八二・八九	八二・七五	七九・九三	五三・五三	二四・二九	二二・八一	一五・四七
同 カウナスリ モスコー		八四・四三	七八・三五	五〇・一六	二一・五五	一九・九九	一三・七九	一一・二二
同 滿洲里リ モスコー		八四・四三	七四・二一	五〇・一六	二一・四	一一・二二		
同 ウラヂオストツク 綏芬河		七、四〇	單位	七一・三三	七一・三三	二一・四	一一・二二	
同 ハバロフスク經由								
同 ベルリン モスコー、チルヂット又ハリガ		一一五・〇三	一一四・七九	七八・三五	五一・九九	二五・〇九	二二・〇四	一五・二二
同			一一八・一四	七九・九三	五三・五三	二四・〇九	二二・八一	一五・四七
同 ブラーグ モスコー、ワルソー		九一・七五	九一・七五	八五・八九	五七・四三	二八・七二	二五・七七	一七・七〇
同 ワルソー モスコー		八二・八九	八二・七五	七九・九三	五三・五三	二四・二九	二二・八一	一五・四七
同 ベルリン モスコー、チルヂット又ハリガ		一〇〇・九一	一〇〇・九一	九四・二六	六三・〇〇	三二・二一	二八・八八	一九・五三
同			九四・二六	八五・八九	五七・四三	二八・四三	二五・七九	一七・四三
同 ハンブルグ、アルトナ モスコー、チルヂット又ハリガ		一〇三・三八	九五・〇一	六三・〇〇	三二・二一	二〇・三五	一九・五三	一七・四三
同			六九・〇六	三八・七九	三三・四四	二一・五七		
同上第二號ウラヂオストツク經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム								

(二) ハバロフスク經由

區間	經由	距離(粁)	大人 一等	大人 二等	大人 三等	小兒 一等	小兒 二等	小兒 三等
同 ウラヂオストツク ベルリン	モスコー、チルヂット又ハリガ	一一五・〇三	一一四・七九	七八・三五	五一・九九	二五・〇九	二二・〇四	一五・二二
同			一一八・一四	七九・九三	五三・五三	二四・〇九	二二・八一	一五・四七
同 ブラーグ モスコー、ワルソー		九一・七五	九一・七五	八五・八九	五七・四三	二八・七二	二五・七七	一七・七〇
同 ワルソー モスコー		八二・八九	八二・七五	七九・九三	五三・五三	二四・二九	二二・八一	一五・四七
同 カウナスリ モスコー		八四・四三	七七・三三	五〇・一六	二一・五五	一九・九九	一三・七九	一一・二二
同 滿洲里リ モスコー		八四・四三	七四・二一	五〇・一六	二一・四	一一・二二		
同 ウラヂオストツク 綏芬河		七、四〇	單位	七一・三三	七一・三三	二一・四	一一・二二	
同 ハバロフスク經由								
同上第三號ウラヂオストツク經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム								

第二十一條第一項第一號釜山又ハ大連、哈爾濱經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

區間	經由	滿洲里リ モスコー 單位	大人 一等	大人 二等	大人 三等	小兒 一等	小兒 二等	小兒 三等
滿洲里リ モスコー	二十五人以上	百人以上	二五・二二	二一・六一	一四・七七	一一・〇六	一八・〇一	一六・八八
同	五十人以上	百人以上	二五・二二	二一・六一	一四・七七	一一・〇六	一八・〇一	一六・八八
同	十人以上	百人以上	二七・七五	二一・九二	一九・九三	一七・〇八	二一・三五	一九・八四
同 ターリン モスコー	二十五人以上	百人以上	二七・一六	二一・八五	一九・九九	一四・二四	二一・二八	一四・二四
同	五十人以上	百人以上	二七・一六	二一・九五	一九・九九	一四・二四	二一・二八	一四・二四
同	十人以上	百人以上	三〇・四六	二一・四六	一七・八一	二〇・六九	二二・一三	一七・〇八
同	二十五人以上	百人以上	三〇・四六	二一・九六	一七・八一	二〇・六九	二二・一三	一七・〇八
同	五十人以上	百人以上	三〇・八〇	二一・六五	一七・〇四	二〇・四九	二二・三〇	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	三一・九二	二一・九七	一九・四三	二一・三五	二一・九三	一九・八四
同 ブラーグ モスコー	二十五人以上	百人以上	三一・九二	二一・九七	一九・四三	二一・三五	二一・九三	一九・八四
同	五十人以上	百人以上	三二・二八	二二・五四	一七・四〇	二〇・三八	二一・二四	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	三二・九七	二二・九七	一九・四七	二〇・七九	二一・一三	一七・七五
同 ベルリン モスコー	二十五人以上	百人以上	三二・九七	二二・九七	一九・四七	二〇・七九	二一・一三	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	三〇・八一	二二・八五	一七・八一	二〇・六九	二一・一三	一七・七五
同	十人以上	百人以上	三三・六二	二二・九六	一七・八一	二〇・六九	二二・三〇	一七・七五
同 ウイーン	二十五人以上	百人以上	三三・六二	二二・九六	一七・八一	二〇・六九	二二・三〇	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	三四・〇五	二二・八五	一七・〇四	二〇・四九	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	三四・九七	二三・一一	一八・二七	二一・三〇	二二・九一	一七・七五
同 ブラーグ モスコー	二十五人以上	百人以上	三四・九七	二三・一一	一八・二七	二一・三〇	二二・九一	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	三五・五四	二三・九七	一八・五七	二一・四七	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	三六・二一	二四・九一	一九・四七	二二・五四	二二・九一	一七・七五
同 ベルリン モスコー	二十五人以上	百人以上	三六・二一	二四・九一	一九・四七	二二・五四	二二・九一	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	三七・一八	二五・二八	一九・七四	二二・二八	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	三三・九七	二二・一一	一八・二七	二一・三〇	二二・九一	一七・七五
同 ハンブルグ、アルトナ モスコー	二十五人以上	百人以上	三三・九七	二二・一一	一八・二七	二一・三〇	二二・九一	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	三四・七九	二二・八九	一八・七四	二一・三八	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	三六・九一	二三・一四	一九・七七	二二・四〇	二二・七一	一七・七五
同 ベルリン モスコー	二十五人以上	百人以上	三六・九一	二三・一四	一九・七七	二二・四〇	二二・七一	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	三七・三五	二三・二四	一九・七四	二二・二八	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	三八・四六	二四・二一	二〇・二七	二二・五四	二二・九一	一七・七五
同 ハンブルグ、アルトナ モスコー	二十五人以上	百人以上	三八・四六	二四・二一	二〇・二七	二二・五四	二二・九一	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	三九・二二	二四・四一	二〇・四〇	二二・二八	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	四〇・五五	二五・一一	二一・二七	二二・五四	二二・九一	一七・七五
同 ベルリン モスコー	二十五人以上	百人以上	四〇・五五	二五・一一	二一・二七	二二・五四	二二・九一	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	四一・八六	二五・二七	二一・四〇	二二・二八	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	四三・九一	二六・五九	二二・七八	二四・九二	二二・七一	一七・七五
同 ハンブルグ、アルトナ モスコー	二十五人以上	百人以上	四三・九一	二六・五九	二二・七八	二四・九二	二二・七一	一七・七五
同	五十人以上	百人以上	四五・一五	二七・七八	二二・九二	二五・二七	二二・二八	一七・〇八
同	十人以上	百人以上	四七・〇七	二八・五〇	二三・〇八	二六・四九	二二・七一	一七・七五
同 ハンブルグ、アルトナ モスコー	二十五人以上	百人以上	四七・〇七	二八・五〇	二三・〇八	二六・四九	二二・七一	一七・七五

第二十九條第一號釜山又ハ大連、哈爾濱經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

區間	經由	滿洲里リ モスコー 團體人員	一等	二等	三等
滿洲里リ モスコー	十人以上	單位	二七・〇二	二七・〇二	一八・〇九

34448

同上第二號ウラヂオストツク經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

ロ　外國側

（一）哈爾濱經由

區間	經由	團體人員	一等	二等	三等
モスコー、チルヂット又ハリガ		二十五人以上同	四五・一一	四〇・七九	二七・一八
		五十人以上同	四一・一七	三六・八五	二四・五五
		百人以上同	三七・二四	三二・九二	二一・九二
ウラヂオストツク	綏芬河	十人以上單位	三・〇八	三・〇八	二・一一
		二十五人以上同	二・八八	二・八八	一・九七
		五十人以上同	二・四七	二・四七	一・六八
		百人以上同	二・〇六	二・〇六	一・四一
滿洲里	モスコー	十人以上同	二七・〇二	二七・〇二	一八・〇九
		二十五人以上同	二五・二一	二五・二一	一六・八八
		五十人以上同	二一・六一	二一・六一	一四・四七
		百人以上同	一八・〇一	一八・〇一	一二・〇六
レニングラード	モスコー	十人以上同	三一・九二	三一・九二	二一・三五
		二十五人以上同	二九・七九	二九・七九	一九・九三
		五十人以上同	二五・五四	二五・五四	一七・〇八
		百人以上同	二一・二八	二一・二八	一四・二四
ターリン	モスコー	十人以上同	三四・〇五	三三・一八	二二・三〇
		十五人以上同	三三・六二	三二・九六	二二・一三
		二十五人以上同	三一・四六	三〇・八〇	二〇・六九
		五十人以上同	二七・一六	二六・五〇	一七・八一
		百人以上同	二二・八五	二二・一九	一四・九三
リガ		十人以上同	三二・九七	三一・二四	二一・一三
		十五人以上同	三二・一一	三〇・八一	二〇・七九
		二十五人以上同	三〇・一五	二八・八五	一九・七七

區間	經由	團體人員	一等	二等	三等
ベルリン		百人以上同	五十人以上同	二六・二一	二四・九一
	モスコー	十人以上同	三六・九一	三三・五三	二二・二八
		十五人以上同	三四・七九	三二・三七	二一・八七
		二十五人以上同	三二・八三	三〇・四一	二〇・五五
		五十人以上同	二八・八九	二六・四七	一七・九二
		百人以上同	二四・九六	二二・五四	一五・二九
ウイーン		十人以上同	四一・九三	三八・四七	二五・六七
		十五人以上同	四〇・三二	三七・四四	二四・九四
		二十五人以上同	三八・三六	三五・三八	二二・六三
		五十人以上同	三五・四二	三二・九九	二〇・九九
		百人以上同	三〇・四九	二七・五一	一八・三六
ブラーグ	モスコー、ワルソー	十人以上同	三七・二一	三四・四四	二二・八六
		十五人以上同	三七・一五	三四・四三	二二・二三
		二十五人以上同	三九・一一	三六・九一	二五・一七
		五十人以上同	三三・二一	三〇・四九	二〇・六〇
		百人以上同	二九・二八	二六・五六	一七・九七
ワルソー	モスコー	十人以上同	二七・五七	二六・五八	一七・七八
		十五人以上同	三一・五一	三〇・五二	二〇・四一
		二十五人以上同	三三・四七	三二・四八	二一・七三
		五十人以上同	三五・四一	三三・九三	二二・六九
		百人以上同	二四・九六	二二・五四	一五・二九
カウナス	モスコー、ガ	十人以上同	三六・九一	三三・五三	二二・二八
		十五人以上同	三四・七九	三二・三七	二一・八七
		二十五人以上同	三二・八三	三〇・四一	二〇・五五
		五十人以上同	二八・八九	二六・四七	一七・九二
		百人以上同	二四・九六	二二・五四	一五・二九
		五十人以上同	二六・二一	二四・九一	一六・八四
		百人以上同	二二・二八	二〇・九八	一四・二一

（二）ハバロフスク經由

區間	經由	團體人員	一等	二等	三等
モスコー、チルヂット又ハリガ		百人以上同	四五・一一	四〇・七九	二七・一八
		五十人以上同	四一・一七	三六・八五	二四・五五
		二十五人以上同	三七・二四	三二・九二	二一・九二
		十五人以上同	三四・七九	三二・三七	二一・八七
		十人以上同	三一・九二	二九・八二	二六・二一
ウラヂオストツク	モスコー	百人以上同	二七・八〇	二四・九一	二一・六六
		五十人以上同	二六・二四	二三・九六	二〇・六一
		二十五人以上同	二四・九二	二一・五七	一八・四一
		十五人以上同	二二・三五	一九・三四	一六・二一
		十人以上同	二〇・七九	一七・八一	一四・九三
ベルリン		百人以上同	三六・二一	三三・七四	二八・九二
	モスコー、チルヂット又ハリガ	五十人以上同	三四・九六	三二・三七	二〇・八〇
		二十五人以上同	三二・八三	三〇・四一	二七・一六
		十五人以上同	三〇・七九	二八・八五	二五・二一
		十人以上同	二八・八九	二六・四七	二三・九二
		百人以上同	二四・九六	二二・五四	一九・六一
		五十人以上同	二六・二一	二四・九一	二一・六一
		二十五人以上同	二二・二八	二〇・九八	一七・八一
		十五人以上同	二〇・七九	一七・八一	一四・九三
		十人以上同	一八・〇一	一五・二一	一二・一三
ウイーン		百人以上同	三六・七一	三三・六一	二八・八五
		五十人以上同	三四・九六	三二・三七	二〇・七九
		二十五人以上同	三二・三七	三〇・四一	二七・一一
		十五人以上同	三〇・四九	二八・四五	二五・一一
		十人以上同	二七・五七	二六・二一	二三・九七
ブラーグ	モスコー、ワルソー	百人以上同	二五・二一	二二・六一	一九・七一
		五十人以上同	二三・四七	二〇・六一	一七・七一
		二十五人以上同	二一・六一	一八・四七	一五・二一
		十五人以上同	一九・四七	一六・二一	一三・四七
		十人以上同	一七・二一	一四・四七	一二・一一
ワルソー	モスコー	百人以上同	二七・二一	二四・四七	二一・一一
		五十人以上同	二五・二一	二二・四七	一九・一一
		二十五人以上同	二三・四七	二〇・一一	一七・一一
		十五人以上同	二一・一一	一八・一一	一五・一一
		十人以上同	一八・一一	一五・一一	一二・一一
カウナス	モスコー、ガ	百人以上同	二四・九六	二一・一一	一八・一一
		五十人以上同	二二・二八	一九・一一	一六・一一
		二十五人以上同	二〇・五五	一七・一一	一四・一一
		十五人以上同	一七・九二	一四・一一	一二・一一
		十人以上同	一五・二九	一二・一一	一〇・一一

同上第二號ウラヂオストツク經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

ロ　外國側

（一）哈爾濱經由

區間	經由	團體人員	一等	二等	三等
モスコー、チルヂット又ハリガ		百人以上同	四五・一一	四〇・七九	二七・一八
		五十人以上同	四一・一七	三六・八五	二四・五五
		二十五人以上同	三七・二四	三二・九二	二一・九二
ウラヂオストツク	綏芬河	十人以上單位	三・〇八	三・〇八	二・一一
		二十五人以上同	二・八八	二・八八	一・九七
		五十人以上同	二・四七	二・四七	一・六八
		百人以上同	二・〇六	二・〇六	一・四一
滿洲里	モスコー	十人以上同	二七・〇二	二七・〇二	一八・〇九
		二十五人以上同	二五・二一	二五・二一	一六・八八
		五十人以上同	二一・六一	二一・六一	一四・四七
		百人以上同	一八・〇一	一八・〇一	一二・〇六
レニングラード	モスコー	十人以上同	三一・九二	三一・九二	二一・三五
		二十五人以上同	二九・七九	二九・七九	一九・九三
		五十人以上同	二五・五四	二五・五四	一七・〇八
		百人以上同	二一・二八	二一・二八	一四・二四
ターリン	モスコー	十人以上同	三四・〇五	三三・一八	二二・三〇
		十五人以上同	三三・六二	三二・九六	二二・一三
		二十五人以上同	三一・四六	三〇・八〇	二〇・六九
		五十人以上同	二七・一六	二六・五〇	一七・八一
		百人以上同	二二・八五	二二・一九	一四・九三
リガ		十人以上同	三二・九七	三一・二四	二一・一三
		十五人以上同	三二・一一	三〇・八一	二〇・七九
		二十五人以上同	三〇・一五	二八・八五	一九・七七

區間	經由	團體人員	一等	二等	三等
ベルリン		百人以上同	五十人以上同	二六・二一	二四・九一
	モスコー	十人以上同	三六・九一	三三・五三	二二・二八
		十五人以上同	三四・七九	三二・三七	二一・八七
		二十五人以上同	三二・八三	三〇・四一	二〇・五五
		五十人以上同	二八・八九	二六・四七	一七・九二
		百人以上同	二四・九六	二二・五四	一五・二九
ウイーン		十人以上同	四一・九三	三八・四七	二五・六七
		十五人以上同	四〇・三二	三七・四四	二四・九四
		二十五人以上同	三八・三六	三五・三八	二二・六三
		五十人以上同	三五・四二	三二・九九	二〇・九九
		百人以上同	三〇・四九	二七・五一	一八・三六
ブラーグ	モスコー、ワルソー	十人以上同	三七・二一	三四・四四	二二・八六
		十五人以上同	三七・一五	三四・四三	二二・二三
		二十五人以上同	三九・一一	三六・九一	二五・一七
		五十人以上同	三三・二一	三〇・四九	二〇・六〇
		百人以上同	二九・二八	二六・五六	一七・九七
ワルソー	モスコー	十人以上同	二七・五七	二六・五八	一七・七八
		十五人以上同	三一・五一	三〇・五二	二〇・四一
		二十五人以上同	三三・四七	三二・四八	二一・七三
		五十人以上同	三五・四一	三三・九三	二二・六九
		百人以上同	二四・九六	二二・五四	一五・二九
カウナス	モスコー、ガ	十人以上同	三六・九一	三三・五三	二二・二八
		十五人以上同	三四・七九	三二・三七	二一・八七
		二十五人以上同	三二・八三	三〇・四一	二〇・五五
		五十人以上同	二八・八九	二六・四七	一七・九二
		百人以上同	二四・九六	二二・五四	一五・二九
		五十人以上同	二六・二一	二四・九一	一六・八四
		百人以上同	二二・二八	二〇・九八	一四・二一

第四十五條第一號釜山又ハ大連ヨリ哈爾濱經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

ロ　外國側

區間	經由	團體人員	一等	二等	三等
滿洲里	モスコー	十人以上單位	二七・〇二	二七・〇二	一八・〇九
		二十五人以上同	二五・二一	二五・二一	一六・八八
		五十人以上同	二一・六一	二一・六一	一四・四七

34448

同條第二號ウラヂオストツク經由ノ場合中ロ外國側ノ部ヲ左ノ如ク改ム

ロ 外國側

(一) 哈爾濱經由

區間	團體人員	一等	二等	三等
ウラヂオストツク 綏芬河	十人以上	三〇・〇八	二〇・一一	
	二十五人以上	二一・八八	一一・九七	
	五十人以上	二一・四七	一一・六九	
	百人以上	二〇・〇六	一一・四一	
	十人以上	二七・〇二	一八・〇九	
同 ハンブルグ、アルトナ	十人以上	三一・一四	二八・〇二	一八・七一
	百人以上	四二・六九	三九・五七	二六・四三
	五十人以上	三五・〇七	三一・九五	二一・三四
	二十五人以上	三九・〇一	三五・八九	二三・九七
	十人以上	四〇・九七	三七・八五	二五・二九
	百人以上	二九・五七	二七・四六	一八・三三
同 ベルリン	十人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	百人以上	三五・七二	三三・六一	二二・四五
	五十人以上	三一・七八	二九・六七	一九・八二
	二十五人以上	三七・二九	三五・二九	二三・五九
	十人以上	三九・四〇	三七・二九	二四・九一
	百人以上	二七・五七	二五・七四	一七・一九
同 モスコー、チルヂット又ハリガ	十人以上	三二・七七	三〇・三一	二〇・二五
	百人以上	二八・八四	二六・三八	一七・六二
	五十人以上	三四・二五	三二・四七	二一・三七
	二十五人以上	三六・七一	三四・二八	二二・四五
	十人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	百人以上	二九・五七	二七・四六	一八・三三
同 ウイーン	十人以上	三八・六七	三六・二一	二四・二〇
	百人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	五十人以上	三四・二五	三二・四七	二一・三七
	二十五人以上	三六・七一	三四・二八	二二・四五
	十人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	百人以上	二九・五七	二七・四六	一八・三三
同 ベルリン モスコー、ワルソー	十人以上	三八・六七	三六・二一	二四・二〇
	百人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	五十人以上	三四・二五	三二・四七	二一・三七
	二十五人以上	三六・七一	三四・二八	二二・四五
	十人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	百人以上	二九・五七	二七・四六	一八・三三
同 モスコー、チルヂット又ハリガ	十人以上	三九・四〇	三七・二九	二四・九一
	百人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	五十人以上	三四・二五	三二・四七	二一・三七
	二十五人以上	三六・七一	三四・二八	二二・四五
	十人以上	三七・六八	三五・五七	二三・七七
	百人以上	二九・五七	二七・四六	一八・三三

(二) ハバロフスク經由

區間	團體人員	一等	二等	三等
ウラヂオストツク モスコー	十人以上	三六・一五	二四・一八	
	二十五人以上	三三・七四	二二・五七	
	五十人以上	二八・九二	一九・三二	
	百人以上	二四・一〇	一六・一二	
同 ベルリン モスコー、ワルソー	十人以上	四七・六四	三〇・四一	
	百人以上	四五・〇〇	二八・六五	
	五十人以上	三九・七五	二五・一三	
	二十五人以上	四二・八九	二八・六五	
	十人以上	四五・〇〇	二八・六五	
	百人以上	三四・四八	二一・五五	
同 モスコー、チルヂット又ハリガ	十人以上	三七・六四	二一・六一	
	百人以上	三五・七四	二一・五五	
	五十人以上	三二・三七	二一・四一	
	二十五人以上	三四・四八	二一・五五	
	十人以上	三五・七四	二一・六一	
	百人以上	二七・五七	二一・四一	
同 ウイーン	十人以上	三八・六七	二一・六一	
	百人以上	三七・六八	二一・五五	
	五十人以上	三四・二五	二一・四一	
	二十五人以上	三六・七一	二一・五五	
	十人以上	三七・六八	二一・六一	
	百人以上	二九・五七	二一・四一	
同 ベルリン モスコー、ワルソー	十人以上	三八・六七	二一・六一	
	百人以上	三七・六八	二一・五五	
	五十人以上	三四・二五	二一・四一	
	二十五人以上	三六・七一	二一・五五	
	十人以上	三七・六八	二一・六一	
	百人以上	二九・五七	二一・四一	
同 モスコー、チルヂット又ハリガ	十人以上	三九・四〇	二一・六一	
	百人以上	三七・六八	二一・五五	
	五十人以上	三四・二五	二一・四一	
	二十五人以上	三六・七一	二一・五五	
	十人以上	三七・六八	二一・六一	
	百人以上	二九・五七	二一・四一	

第七十四條第一號表一釜山又ハ大連、哈爾濱經由ノ場合ロ外國側ノ部中左記區間ニ對スル十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃ノ欄ヲ左ノ如ク改ム

區間	十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃
滿洲里 チタ	〇・二四
同 ウエルフネウヂンスク	〇・四七
同 イルクーツク	〇・六二
同 ノウオシビルスク	一・一〇
同 オムスク	一・一一
同 スウエルドロフスク	一・三五
同 モスコー	一・七〇
同 レニングラード	一・八四
同 ハリコフ	一・八六
同 ターリン	一・九九
同 リガ	二・一六
同 カウナス	二・三九
同 ストルブツエ	一・八八
同 ワルソー	二・〇六
同 ロッヅ	二・一〇
同 ポズナン	二・一三
同 ズバシユイン	二・一四
同 チエフ	二・六六
同 ブラーグ	二・四一
同 ホイニツエ	二・七〇
同 ブラーグ	二・三六
同 ウイーン	二・三九
同 ベルリン	二・二二
同 ハンブルグ、アルトナ	二・一四
同 ライプチツヒ	二・四三
同 ミユンヘン	二・五三
同 ロツテルダム	二・六二
同 フオツク・フワン・ホランド又ハフリツシンヘン	二・六七
同 リエージユ	二・六三
同 パリー	二・九六
同 ベニス	三・〇三
同 ローマ	三・二八
同 ベルリン	三・二二
滿洲里 モスコー	二・二一
同 ウラヂオストツク	一・七六

同上二ウラヂオストツク經由ノ場合ロ外國側ノ部中左記區間ニ對スル十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃ヲ左ノ如ク改ム

(一) 哈爾濱經由

區間	十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃
ウラヂオストツク 綏芬河	〇・一三

區間	團體人員	一等	二等	三等
同 ブラーグ モスコー、ワルソー	十人以上	三七・六八	二一・六一	
	百人以上	三五・八八	二一・五五	
	五十人以上	三一・九五	二一・四一	
	二十五人以上	三五・二一	二一・五五	
同 ワルソー モスコー	十人以上	三七・六八	二一・六一	
	百人以上	三五・五七	二一・五五	
	五十人以上	三一・五一	二一・四一	
	二十五人以上	三三・四七	二一・五五	
	十人以上	三五・六八	二一・六一	
	百人以上	二七・五七	二一・四一	
同 カウナス モスコー、リガ	十人以上	三三・七五	二一・六一	
	百人以上	二七・八五	二一・四一	
	五十人以上	二五・九五	二一・三一	
	二十五人以上	二九・八九	二一・四五	
	十人以上	三一・七九	二一・五一	
	百人以上	二三・九二	二一・三一	
同 リガ	十人以上	三三・七五	二一・六一	
	百人以上	二七・八五	二一・四一	
	五十人以上	二五・九五	二一・三一	
	二十五人以上	二九・八九	二一・四五	
	十人以上	三一・八五	二一・五一	
	百人以上	二三・〇二	二一・三一	
同 ターリン モスコー	十人以上	三三・一八	二一・六一	
	百人以上	二六・七二	二一・四一	
	五十人以上	二六・二八	二一・三一	
	二十五人以上	三〇・五八	二一・四五	
	十人以上	三二・七四	二一・五一	
	百人以上	二一・九七	二一・三一	
同 レニングラード	十人以上	三二・一八	二一・六一	
	百人以上	二一・二八	二一・四一	
	五十人以上	二五・四四	二一・三一	
	二十五人以上	二九・七九	二一・四五	
	十人以上	三二・一八	二一・六一	
	百人以上	二一・二八	二一・四一	
滿洲里 モスコー	十人以上	二五・二一	二一・六一	
	百人以上	二一・六一	一八・〇一	
	五十人以上	二一・六一	一八・〇一	
	二十五人以上	二一・九二	二一・二六	
	十人以上	二一・九二	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 ハンブルグ、アルトナ	十人以上	二五・二一	二一・六一	
	百人以上	二一・六一	一八・〇一	
	五十人以上	二一・六一	一八・〇一	
	二十五人以上	二一・九二	二一・二六	
	十人以上	二一・九二	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 ライプチツヒ	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 ミユンヘン	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 ロツテルダム	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 フオツク・フワン・ホランド又ハフリツシンヘン	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 リエージユ	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 パリー	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 ベニス	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
同 ローマ	十人以上	二一・二一	二一・六一	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	
	五十人以上	二一・二一	二一・六一	
	二十五人以上	二一・二四	二一・二六	
	十人以上	二一・二四	二一・二六	
	百人以上	一六・八八	一四・四七	

特定 3448 号

滿洲里	チタ	〇・二四
同	ウエルフネウヂンスク	〇・四七
同	イルクーツク	〇・六二
同	ノウオシビルスク	一・一〇
同	オムスク	一・一一
同	スウエルドロフスク	一・三五
同	モスコー	一・七〇
同	レニングラード	一・八四
同	ハリコフ	一・八六
同	ターリン	一・九九
同	リガ	二・一六
同	カウナス	二・三九
同	ストルブツエ	一・八八
同	ワルソー	二・〇六
同	ロッヅ	二・一〇
同	ポズナン	二・一三
同	ズバシユイン	二・二四
同	チエフ	二・六六
同	ホイニツエ	二・七〇
同		二・四五
同	ブラーグ	二・三六
同	ウイーン	二・三九
同	ベルリン	二・二九
同		二・三四
同	リエージユ	二・六三
		二・六八

同	バリー	二・九六
同		三・〇一
同	ベニス	二・九九
同	ローマ	三・二八

（二）ハバロフスク經由

區間		十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃
ウラヂオストツク	ハバロフスク	〇・三七
同	ブラゴエシチエンスク	〇・六二
同	チタ	一・〇五
同	ウエルフネウジンスク	一・一五
同	イルクーツク	一・二三
同	ノウオシビルスク	一・五六
同	オムスク	一・五八
同	スウエルドロフスク	一・八四
同	モスコー	二・一八
同	リガ	二・六七
同	カウナス	二・九〇
同	ストルブツエ	二・三九
同	ワルソー	二・五七
同	ロッヅ	二・六一
同	ポズナン	二・六四
同	ズバシユイン	二・六五
同	チエフ	三・一七
		二・九二
同	ホイニツエ	三・二二
		二・九六

同上中(二)ハバロフスク經由ノ部同ベルリンノ行ノ次ニ左ノ如ク加フ

同	ベルリン	二・八〇
		二・八五
同	ロツテルダム	三・一三
同		三・一八
同	フオツクフワン・ホランド又ハフリツシン	三・一八
	ヘン	三・二三

同	バリー	〇・〇一	〇・三〇六	三・〇六〇	三・一八〇
	ワルソー				
同	チルヂツト又ハリガ				
同		三・四七			
		三・五二			

◎鐵道省告示第百四十五號

昭和六年十一月鐵道省告示第三百二十四號シベリヤ經由歐亞小荷物聯絡運輸規則中左ノ通改正シ昭和十三年七月十日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年七月二日

鐵道大臣　中島知久平

第十八條ロ外國側ノ部中左記區間ニ對スル十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃ノ欄ヲ左ノ如ク改ム

（一）哈爾濱經由

區間		十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃
ウラヂオストツク	綏芬河	〇・一五
滿洲里	チタ	〇・二九
同	ウエルフネウジンスク	〇・五四
同	イルクーツク	〇・七二
同	ノウオシビルスク	一・一四
同	オムスク	一・二六
同	スウエルドロフスク	一・八四
同	モスコー	一・八三
同	レニングラード	一・九七
同	ハリコフ	二・〇〇
同	ターリン	二・一三
同	ダウガウピルス	二・〇八
同	リガ	二・二〇

同	リエバヤ	二・五一
同	カウナス	二・五三
同	クライペダ	二・三七
同	ストルブツエ	二・〇二
同	ワルソー	二・二〇
同	ロッヅ	二・二四
同	ポズナン	二・二七
同	ズバシユイン	二・二八
同	チコフ	二・二八
同	ホイニツエ	二・七二
同	ダンチツヒ	二・二八
同	グデイニヤ	二・二八
同	ブラーグ	二・六一
同	マリエンバード	二・八三
同	カルルスバード	二・八二
同	ウイーン	二・六七
同	ベルリン	二・四八
		二・五五
同	ハンブルグ、アルトナ	二・七四
		二・八一

同	ブレーメン	二・七四
		二・八一
同	デツソー	二・六二
		二・六九
同	ライプチツヒ	二・六二
		二・六九
同	ドレスデン	二・六二
		二・六九
同	ヘムニツツ	二・六二
		二・六九
同	イエナ	二・六二
		二・六九
同	ケルン	二・七四
		二・八一
同	アーヘン	二・七四
		二・八一
同	フランクフルト（マイン）	二・七四
		二・八一
同	オツフエンバツハ	二・七四
		二・八一
同	オーベルシユタイン	二・八六
		二・九三
同	バーゼル	二・八六
		二・九三
同	ヘルネ	二・七四
		二・七七

同	シユワインフルト	二・七四
		二・八一
同	ニユールンベルヒ	二・七四
		二・八一
同	ミユンヘン	二・七四
		二・八一
同	スツツツガルト	二・七四
		二・八一
同	ストツクホルム	三・三九
		三・四六
同	ゲテボルグ	三・二九
		三・三六
同	マルメ	三・一三
		三・〇六
同	ベニス	三・七八
		三・七一
同	ローマ	四・一六
		四・〇九
同	ミラノ	三・八二
		三・七五
同	ゼノア	三・九一
		三・九八

（二）ハバロフスク經由

區間		十瓩又ハ其ノ未滿毎ノ運賃
ウラヂオストツク	ハバロフスク	〇・四三
同	ブラゴエシチエンスク	〇・七二
同	チタ	一・〇八

同	ウエルフネウヂンスク	一・二〇
同	イルクーツク	一・三〇
同	ノウオシビルスク	一・六七
同	オムスク	一・七一
同	スウエルドロフスク	二・九〇
同	クライペダ	二・五五
同	ストルブツエ	二・七三
同	ワルソー	二・七七
同	ロッヅ	二・八〇
同	ポズナン	二・八一
同	ズバシユイン	二・八一
同	チエフ	二・八一
同	ホイニツエ	三・二五
同	ダンチツヒ	二・八一
同	グデイニヤ	二・八一
同	ブラーグ	三・二四
同	マリエンバード	三・三六
同	カルルスバード	三・三五
同	ウイーン	三・二〇

同	ベルリン	三・〇一
		三・〇八
同	ハンブルグ、アルトナ	三・二七
		三・二四
同	ブレーメン	三・一五
		三・二七
同	デツソー	三・一五
		三・二二
同	ライプチツヒ	三・一五
		三・二二
同	ドレスデン	三・一五
		三・二二
同	ヘムニツツ	三・一五
		三・二二
同	イエナ	三・一五
		三・二二
同	ケルン	三・一七
		三・三四
同	アーヘン	三・二七
		三・三四
同	フランクフルト（マイン）	三・二七
		三・三四
同	オツフエンバツハ	三・二七
		三・三四
同	オーベルシユタイン	三・三九
		三・四六

特送 3448 5

同　バーゼル　三・三九
三・四六
同　ヘルネ　三・二七
三・三〇
同　シュワインフルト　三・二七
三・三四
同　ニュールンベルヒ　三・二七
三・三四
同　ミュンヘン　三・二七
三・三四
同　スツツツガルト　三・二七
三・三四
同　ストツクホルム　三・九二
三・九九
同　ゲテボルグ　三・八二
三・八九
同　マルメ　三・五九
三・六六
同　ベニス　四・二四
四・三一
同　ローマ　四・六二
四・六九
同　ミラノ　四・二八
四・三五
同　ゼノア　四・四四
四・五一

◎厚生省告示第九十三號

昭和十一年八內務省告示第四百六十六號就職者旅客運賃割引證交付規程中昭和十三年七月一日左ノ通改正セリ

昭和十三年七月二日

厚生大臣　侯爵　木戸　幸一

第一條第一項、第六條、第八條第二項及第九條中「又ハ道府縣廳」ヲ削ル

誤	正
去月二十二日遞信省告示第千九百八十三號中八〇一頁上段倍置ノ部三行苫前郡ノ下ニ「苫前村」ノ三字ヲ脫ス	遞信書記官
昨一日鐵道省告示第百四十三號總ヨリ二行「職業紹介所長」ハ「職業紹介所長氏名」ノ誤	鐵道書記官
去月二十一日官報七五八頁二段正誤ノ項中「關東廳事務官」ハ「關東局事務官」ノ誤	
同三十日農林省令第二十八號中一一三六頁上段鰯類水煮罐詰檢査合格ノ印章「チョイス」ト「スタンダード」トヲ入違ヒ印刷セル分モアルヘシ	

敍任及辭令

◎昭和十三年六月二十九日

（各通）

勳七等　春宮　義雄
勳六等　長谷　時雄
勳七等　久保　清
同　山本　正一
同　野田千代松
同　滑一
勳六等　増田　忠森
勳八等　村尾　雄通
同　小松　政生
勳七等　小宮　鶴次
勳六等　永田　正樹
勳八等　高和　鐵六
勳七等　小澤　幸吉
勳八等　筒井　華吉
同　小野寺辰三郎
勳七等　松尾　續
勳六等　新井　榮藏
同　曾和　幸夫
勳八等　高平　節
勳七等　梅津市右ヱ門
勳六等　坂上　秋憲
同　熊澤　德重
同　小林　庄平
勳八等　小坂　茂
勳六等　佐藤　定藏
勳八等　岩井　延
勳七等　伊藤　兼義
勳八等　佐藤　藤吉
勳七等　吉田　定人
勳六等　千賀　諭

敍正八位

◎昭和十三年七月一日

正五位勳四等　森田　久造

敍從四位

從六位勳五等　古河　末虎

敍正六位

京都帝國大學教授從五位　黑田　覺

（各通）東北帝國大學教授從五位　松平　正壽
大阪帝國大學教授從五位　藤井　寛
東京商科大學教授正五位　太田　哲三

陞敍高等官二等

公立大學教授從五位　横田　浩吉

勅任官ヲ以テ待遇セラル

陵墓監從六位勳五等　古河　末虎

任帝室會計審査官補

敍高等官四等

宮內屬從六位勳六等　岡田重三郎

任陵墓監

敍高等官六等

外務事務官正六位勳六等　井上　豪

任外務書記官

敍高等官四等

（各通）外務屬從七位勳六等　細田　喜一
外務屬　足羽憲太郎

任外務理事官

敍高等官七等

外務屬　土屋　久司

任外務省翻譯官

敍高等官七等

（各通）外務屬從七位勳六等　福岡　章
外務書記生　中田吉太郎

任大使館二等通譯官

敍高等官七等

外務省翻譯官從六位勳六等　齋田　從義

任領事

敍高等官五等

副領事正七位勳五等　佐々木高義
同　住野銀次郎

（各通）副領事正七位　永井　洵一
副領事正七位勳六等　服部　恒雄
同　興津　良郎

任領事

敍高等官六等

外務屬　眞柄　武男
外務書記生　高橋清四郎
外務屬　奥山　幸藏
同　神保　周三

（各通）外務書記生勳八等　乾　重雄
外務書記生　汾陽　四郎
外務書記生勳八等　小森喜久壽
外務書記生　勝野　敏夫
同　遠藤　秀造
同　市川　修三

任副領事

敍高等官七等

陸軍工兵中尉　山井　健

任陸軍航空兵中尉

長木　大三
伊藤　時雄
森谷　惠
山本　馨
椎名　俊夫
西　辰彦
奥津　博
山田　大秋
加藤　義男
岡部　豊作
森島　春二
八十島信之助
門多　魁
丘村　弘造
稲本　眞
池田　敏之
迎　俊彦
柴立　鉄二
藤井　進
矢島　太郎
前田　開造
中島　直棚
金澤　正
橋口　厚
太宰白一郎
吉田　正敏
小峯　健
山內　信
佐々木武也
久保田光茂
宮下勝三郎
大原　秀敏
田中　公義
栗本　宗平
森　俊夫
河野　寮圀
武內　寅彦
岡村　豪二
岩元　泉
竹田　童夫
西谷　喜助
齋藤　榮作
木村　英夫
多和田　博
谷口　良碩
宮脇　濟
大森　郁乎
中村民比古
山篠　修
鈴木　完
藤井　守人
島倉　正三
谷野　謙
嶋　繁一
原　惠
山下　眞一
內山　隆樹
澤井　祥二
大竹　愼
西本　正夫
波多野正道
久良木基滋
林　健一
永田　盛雄
古屋　忠
松浦　直光
板倉　敏男
廣川　俊泰
厚見　長德
上出　長啓
中村　一雄
更井　恒夫
一瀨　勝俊
西尾　四郎
太田　元次
松野　正德
谷　義夫
花瀨　一央
中野　潔
北渡瀨良美
高瀨　仁
岡本　隆彦
槙　文郎
能谷　武男
平野　晟
北川　泰雄
瀧田　高行
高橋　新吾
田山　吉政
川崎　正巳
堀切　正冬
神田　弘輔
白井　俊雄
丸山　保正
植村　肇
間島永太郎
岡　節男
宇都野邦弥
本田　諄
川村　春雄
石渡　和久
稲垣　千
平松　孝
立石　五郎
青柳　嘉彥
井上　正名
松本　源一
及部　茂
山田　進二
高橋　達彌
水川求禮雄
森田　茂
梅田　亨
溝口　輝彥
長谷川謙一
金井　泰清
中村　平八
松林　忠德
神田　明男
西川　嘉清
有馬　十郎
関根　秀雄
富永　武雄
稲垣　賢一
六鹿　光彥
藤原　之
安樂岡一郎
篠崎　宣雄
安西　茂則
中原友之丞
君塚　通雄
大橋　登
石橋　杏隣
枚山　一
山本　尙典
鈴木　優
岡野　憲介
長谷川五吉
千田　信夫
北川　勇造
池田　繁雄
杉山　東
江波戸克巳
中目　茂

官報 3448

中西　博
前野　博
百瀬　靖遠
成田　正次
谷　久松
上村　敏雄
岡　昌夫
大場　芳雄
東條　信
勝目　徹意
八柳不二郎
山田　順
後藤　正彦
國司正次郎
金谷　一彦
高井　盛武
内野　彦司
中山　剛
吉岡　逸郎
大石　悌三
寺野　敬治
鈴木　三郎
廣瀬　雅一
武田　正
藤本　新八
平野　實
猪原　貞
成田　元彦
三木　順一
於久田政猛
山田　暢雄
高木　達郎
二木　謙一
松尾　克巳
志鎌　總明
吉澤　外一
大久保俊平
兒玉　秀八
前田　弘

武藤　勇哉
夏目　彰男
萩村　恒雄
柳本　卓二
吉川　秀郎
岩井　秋人
森　德松
町田　尚
藤本　勝彦
大成　功
宗　茂雄
金子　勇一
深川　太郎
小野　弥久
遠藤　信義
山脇　國晶
中野　忠夫
秋月　正光
山本　宏
山崎　曉
渡邊　久四
山内　正人
小倉　讓
中山　信正
梅木　忠雄
圓道　正夫
齋田　良一
古川喜四郎
平井　嵜
田中　郁
手塚　賢一
阿部　順一
植木　正秀
植木　貴
中村勘左ヱ門
藤野　敏行
生駒　一彦
山瀨　馨
野島　親康

中田　盛良
大久保　博
北島　武夫
藤田　長雄
水谷　正夫
押阪　方義
湯川　禧義
坂内　沈
花野平四郎
岩切　章

任陸軍軍醫中尉

小林　達也
新山　肇
毛木　昭
達　國雄
鈴木　光治
萩原　佐一
藪　道次
杉本　美義
丸崎　義男
原田　高一
赤堀　佐一
田中　實
奥山　七郎
四位　行正
野田　敏夫
植村　將一
見市　善則
齋藤　吉夫
相馬武四郎
山本　政義
山野　泰典
栗山　武夫
桒沢　菊男
湯屋九八郎
木嶋　主稅
金野　八郎
林　治一
岸　義人

脇田　多喜夫
牧澤　義夫
遠藤　正五
川合　賢
宮崎　幸男
内藤　正治
綠川　沆
本郷　靖男
中野　良雄
森村　智
志村　雅二
平河　幸男
今村　弘二
横井　黨
石田　久夫
齋藤　第六
添田　英雄
岩田　晴男
谷淵　庄市
猿渡　春義
岩永　實
伊藤　榮一
藤本　正雄
新穗　智
田島勇三郎
阪上　節介
黑川　久
神社　克巳
齋藤　清二
島田　重隆
久保　正俊
右川　武雄
渡邊四之男
中島正一郎
佐々木滿雄
竹下　勇
從五位男爵山内　豐春
海老原敬之助
佐藤　林

大田　朝榮
岡本　正次
外村　武雄
荒田　善之
宮嶋　守治
沓掛　祥平
市原　元清
持地　健六
三木　順一
田村　俊夫
小山　秀久
杉浦　武雄
松下　秀吉
安河内利夫
川村　裕
田邊　昇吉
小川　瑞穗
木村　耕造
本谷　孫一
大王丸　實
池田　篤
中村　法盛
增尾　忠晴
宍倉　三郎
齊藤　保彦
久保田　進
鴨川　秋人
和田　丈夫
日下部良太郎
今井　正明
福永　侑
入澤　甲寅
榎本　隆雄
竹嶋　信男
金澤陽之助
和田耕之助
湯本　貞夫
田中　敬三
藤井　恒男

西村　勇
吉村　一男
藤城　易都
齋藤　重夫
西風　文雄
坪坂　順承
松本　英男
藤岡　龍夫
守屋　毅
河村　政男
岩崎　利夫
夏川　省吾
白土丑之輔
阿部　直義
沼波　實
砂川玄一郎
堀　利吉
中西　卯七
西川　辰美
伊藤　賢一
門田　達雄
保科　年夫
平野　拓造
米山　卓二
西村　金雄
竹内　進一
手島宮次郎
白川　修
井上　光雄
冨中　三郎
田中鑛太郎
宮田　眞三
多田　耕作
增田　俊
中尾　貢
前田　豐司
岡田　久吉
朝廣　英雄
中谷　靖

關　喜代間
三神　登
宮脇　堅六
渡部　要藏
野澤　辰雄
神谷　義信
勝間田二郎
金子　茂
杉本　一雄
小林　俊夫
岩田　大吉
島田　義一
岩田　忠雄
藤田　健次
嶋田　祐雄
鈴木　動
三村　親雄
川口　忠雄
梅林　德
濱橋　薫
岡　聚
宮内　宗一
宇梶　清治
竹田　助一
吉川　藤義
中林　清一
湯淺　益夫
牛田　文夫
高橋　德夫
井口　崇
松中竹次郎
吉村　雅男
開米　正美
尾崎　博
坂江　由夫
上原　豊吉
小川　善作
小森　三郎
浦　隆之

塚本　忠基
正崎　繁
栗原　正三
辻口　義雄
宮本　享一
中所山一郎
工藤　大純
藤井　彦也
中澤　睦夫
金子　史郎
木村　信正
小川　隆作
遠藤　馨
奥鍋　軍司
小島　健嗣
田中　重喜
飯田　雅亮
伊藤　茂基
青木　梧郎
板垣正太郎
永末　純一
升本　一郎
五十嵐大四郎
林　勳
内山　幸雄
杉山　五郎
佐藤　一雄
若松　茂
平山　重高
足立　喜一
前川　利道
種岡　篤
谷口　英雄
小林　裕
豊田　稔
酒井　侊一
磯貝　敬
前田鐵次郎
古閑　大

資料 3444 8 5

鈴木　忠夫
榊　重光
阿部謙四郎
中林　弘
佐藤　長助
勝又　章三
明平　佶郎
乾　平治
川口　正夫
渡邊　享
渡邊　晋
森田　辰巳
石原　好夫
飯塚　英夫
小池　淨善
岡崎　徹
杉本　左祐
磯山　嘉司
鈴木　清
長谷川保之介
池谷　志壽
福田　清平
上原　孝章
廣部　正典
關　義隆
齊藤　辰雄
三宅　俊夫
吉井　力三
原田　利彌
松井宇太郎
嶋崎　保信
横山　明
赤松　淳
林　清
土屋　敦博
佐藤　賢吾
井上　榮一
長富　春一
深谷　正男

加留部正幸
渡邊　福雄
山崎　聖夫
井上　義一
安岡　正博
中島志登司
阿波　完
甲斐　清一
大原　政雄
宮本　正之
小野　要作
金井　義雄
今野　宗雄
杉本　豊吉
須之内誠一
吉田正一郎
中村　八郎
渡邊　和昌
齊藤　慶典
大石　勇
倉本辰之助
要田　武雄
福田　正治
石井　保
森　勝一
大森　淨茂
渡邊　三男
多幾山一敏
盛　清秀
永田　保
野澤　久良
秦　光朋
秋穂　義靈
菅野　良一
安井英太郎
西馬　豊
水谷　幸弘
山田　開造
飯田　鄰英

木藤　重信
小關　正
大澤　辰雄
柴崎　利正
相田　喜造
加藤　治久
鯉淵　明
三田地正二
杉木　文雄
田中　愛親
的場　卓次
鈴木順之助
池本　克己
鐵治　孝德
鎌田　吉二
東方　旱
笹井宇一郎
芝藤　實康
湯村利一郎
石川虎之助
中上　公平
大貫　周敷
松本敬一郎
渡邊　敏夫
宮川　勝良
鈴木　武
田中　恒信
中村　盛二
原　惣二郎
澁谷　隆治
人見　潤介
土屋　幹雄
水野　十辰
大森　正道
村井　正勝
伊藤　敬
石田　武保
福島　良二
大林　重信

花井　重美
太田　貞男
岡田　隆次
齋木　正志
矢島　芳文
釜谷　義治
加藤　修司
藤岡　孫市
小原　清成
鶯海　農助
山本　六次
八木彌太郎
坂元　啓甫
小島　綾夫
青山　左近
橋本　利雄
岩崎　利實
池田　一正
松川　西吉
八木　進
山本　彌三
內藤　敏男
竹內　秀男
渡邊　守之
塩口　繁雄
小堀　哲也
石倉　義孝
塩澤　正三
增野　明朶
渡邊　有美
高橋　多久
阿部紀久夫
小田切文治郎
菅原　養一
野洌　禮三
稲田　保
山根　芳郎
北詰　三郎
花田　恒喜

猪狩　清春
戸崎　俊郎
內田　龍
佐藤　邦輔
湯川　正典
鈴木　博
鈴木　房男
清水　義孝
遠山　實
花崎　信男
稲葉　榮一
吉田　忠喜
後藤　秀憲
吉田　政男
伊藤　秀造
島田　友雄
鶴原　勇
堤　新三郎
兒玉　立志
石田　芳定
高木　重雄
仲倉　節雄
北原　清
芳賀　利夫
服部　直一
堀　源明
野村毅矩夫
河村　國武
川上　康
黑岩　巽
阪本　幸雄
嘉村　進
塩田　雄一
小八重　正
長畑　正躬
岡本　武男
加藤　文七
松永　行
乾　邦政
荒木　信一
吉川　直司
近藤　卓雄
松野　友次
久志野
中村　準
山崎　玄
村田登美雄
浦野　龍夫
近藤　律
中尾　博行
村尾　三夫
深江　信種
小野寺正毅
秦　泉
高畑　友之
清水　物作
森田　忠男
長澤　泰治
大野　辰郎
高瀨　武
安藤　安雄
近常　操
伊藤喜代司
堀江　護
國分　幸雄
林　市雄
松本　滋
川田整大郎
笹井　英夫
石川　松吉
石川　久治
根本　正
中村周一郎
鈴木　義照
福永　邦男
山本　侑朝

川田　綾雄
村木　直吉
佐藤　邦輔
鈴木　博
清水　義孝
花崎　信男
吉田　政男
島田　榮一
堤　新三郎
石田　芳定
仲倉　節雄
芳賀　利夫
堀　源明
河村　國武
黑岩　巽
嘉村　進
小八重　正
岡本　武男
松永　行
荒木　信一
近藤　卓雄
久志野友次
山崎　玄
浦野　龍夫
中尾　博行
深江　信種
秦　泉
清水　物作
長澤　泰治
高瀨　武
近常　操
堀江　護
林　市雄
川田整大郎
石川　松吉
根本　正
鈴木　義照
山本　侑朝

川口　典雄
增田　辰雄
山田　武利
田村　初雄
大川　三郎
藤井　武志
鴇田　正雄
塚田　弥二
加藤　鈔
小立　武彦
本橋　亘
高瀨谷龍彦
北田　人志
葉山　龍男
山口　鼎
川島　鳳秀
村上　福平
西田仁三郎
竹居　英次
山崎　正男
小池　國利
女永　二郎
櫻井　喜一
辻本　友次
大村　宗興
津留　法雲
川口　利夫
正田　秀男
廣川　愡郎
橫山　文綱
黑澤　正雄
小野　秀夫
宮澤秀太郎
新保惣治郎
森重　幹夫
野村　虎雄
水口　清雄
橋本　寛

坂越　博
山下　弘之
河相　寶
佐々木照政
和泉　譽雄
谷口　秋義
善方　忠一
晉田　孝二
藤井　巖
森　正道
石原　禮次
鈴木　光雄
福本　純
西本　順
上林　重雄
沖中　出穂
山下　工
澤田　由松
小林　東助
得能　弥吉
田中　忠夫
西ノ明　正
福岡　眞澄
中村　猛
赤坂　清
小川　寛
尾西　義雄
船曳　周一
松本　四郎
長塩林次郎
山崎　泰三
砂原　正嗣
堀內　信男
鈴木　忠夫
大山　辰次
山田　實溫
天池　健彦
鳥山　忠次
岡田　辰夫

官報 3448 号外

植田清藏
齋藤久太郎
野島重一
長島潔
多田茂
門田幸雄
遠山四八郎
濱坂進
山田俊德
堤健二
藤原正善
庄島芳人
小林彪次
根本隆
井本孝
高橋良雄
伊東一二
上田一郎
山本登
古山茂樹
山田彰三
金子豊彦
田川甫
澤田敏雄
笹平重作
小川歸一郎
林阜一
増岡正三
渡邊稔郎
奥山茂
益元正
佐藤德藏
根津末吉
牧田賴雄
丸山重德
井上忠雄
畑谷宏
川合昇治
博二郎

川崎久滿男
日野修佑
牧野義勝
吉澤武
内藤仁
小久保晃一
藤岡二紀穂
大浦治一
田島豊三
伊藤幸一
豊村正臣
有賀義人
相樂圭二
藤田貞信
日向秀吉
高木市藏
中山義孝
江口要
西谷悟
辻冨士夫
扇博人
中村一衛
北川正雄
大串初次
會純道
玄道良一
木内憲
渡邊勝二
折原佐武郎
伊藤三一
高井利亮
南舘正利
岡野悌
村田行雄
石井正
小松了三
伊藤茂
永原佐平
日比野義郎

飯井昇造
大下信次
壁下光治
福地忠男
石橋春義
森本豊
石田正一
小林敏夫
佐々木大三郎
中島市三
横田代吉
藤牧喜久三
橋本良彦
島田彌太郎
齊藤悌市
奥野勘始
松尾辰雄
小菅豐一
西山京作
佐藤武
國井賢次郎
福田榮一
三浦友三郎
淺見金作
北村一郎
岸明正
吉田貞二
荒島力
堀内實
高田信隆
中井正太郎
內田隆夫
角田傳
林辰男
館上益夫
吉岡倪一
川岸博
新谷武
佐藤進

小口修平
宮野信博
堀正年
中川祐俊
八板武雄
筒井福晴
田中弘顯
齋藤力
林幸二
日野清一
田中武雄
高田善正
松崎清
正中俊彦
佐藤慶一郎
江原巧
廣田萬次郎
植田松吉
鈴木欣一
荒野勇
永仮三郎
岡村義夫
工藤元治
高林淳平
成田環
池主金十郎
大塚輝雄
櫻木茂勝
根來正雄
小林正道
保立行雄
鬼頭吾市
久保正平
宮本幹夫
山本忠司
齊藤幸治
田代昇
向後豊三
樹原永興

根岸章二
藤本男造
內藤俊雄
河合、喜德
柴田大次郎
大枝重夫
磯崎明
松岡久一
門脇毅
森傳
山口貴一
新井喜一
安川貞夫
大塩正男
荒川光男
渡邊壽一
中村信雄
北島朝吉
片桐數平
菊地奬
大之木一雄
田中直行
野村本義
山田貞雄
新田博
佐々木武弘
坂倉信雄
木村勝
森永澄雄
樋口義兼
杉井二郎
赤沢寛一
前田章
伊東平俊
立岩朝男
佐藤正雄
福富大次郎
川高重武
地引榮一

持田友延
加藤豊秋
梅村忠太郎
稲荷家守
浅羽猛
吉川義則
長瀨勇
青木良治
山田良纜
竹原辰巳
高宮徹
藤森幸治
坂本三治
杉原國夫
遠藤篤
島村新三
関根清
小原林平
榎本義宣
西村三郎
田中辰夫
梅本太郎
加藤達
田中實
坂本秀樹
佐藤彦八
松永忠史
竹岡菅之祐
滝口宏
岩野四郎
稲ケ瀨耕一郎
中原守
青山一雄
今川文雄
肝付俊信
廣瀨安雄
柴田敏生
立神榮樹
小林豊

野間實男
時田恒男
蓮澤速水
片岡周吾
荻野正善
不破章
小長谷繁雄
銅金福一
高橋鄰一
東一男
馬場弘
石田義海
遠藤豊
仁木澄次
望月五郎
井上邦政
望月一男
齋藤質
谷本橋治
小山健一
村上正夫
村上良一
樋口祺一
楠瀨一珍
平山龍五
宇捉正太郎
北原岩男
花房福次郎
中野敏晴
龍本辰治
石井泉
林信雄
堀越勇
東野憲三
井出重藏
吉本謙一
細谷孫一
酒井茂信
谷口二夫
志田利雄
小堀正
田中正夫
香川恭三
関忠一
木村俊明
横田孜郎
中野忠良
清水正明
中野忠良
相澤政次郎
植田良一
小野壽一郎
馬場正代
米澤直之
村上素臣
久保山德三
齋藤弘
本村九平次
菅正己
石上一郎

熊川義長
田中一博
木村俊明
横田孜郎
中野敏晴
花房福次郎
北原岩男
宇捉正太郎
平山龍五
楠瀨一珍
樋口祺一
清水正明
中野忠良
相澤政次郎
植田良一
小野壽一郎
馬場正代
米澤直之
村上素臣
久保山德三
齋藤弘
本村九平次
菅正己
石上一郎

差手 3448 号 文

船木利一　佐原賢一　高鍋博美　岸融證　柴野美佐雄　高橋和吉　野呂正博　塚越正典　遠藤四郎　北山文夫　林實也　池上昌員　堀内明　松本隆治　千手弘司　土居岩男　石橋六郎　古川崇　二ツ森十郎　仲上幸利　千葉今朝雄　北城大治　山崎勝二　森本爲雄　田中三郎　宇野寅三　服部源一　松村保　松原虎雄　伊藤嘉三　文谷均　町村芳男　宮川康藤　淺井泰　露木健造　花田雄吉　木下善右衛門　大庭榮　戸貝清一

西山賢　宮川行雄　澤田八衛　佐藤義雄　松下嘉祥　高橋友治　田井久晴　高橋孝二　瀧井政雪　岡信隆　伏見典也　谷村利夫　岡野信次郎　永野守隆　横山春義　岩間義實　中村延保　關澤清短　藤井正夫　栗本義重　猪岡治雄　浦井博　富岡善藏　牛谷正巳　佐藤次郎　石田實介　德本正男　白井幸男　仁田隆晴　工藤國雄　淺井秀夫　田中喜四良　永田彊　淺野貫一　青沼辰雄　安武正紀　丹保辰雄　佐々木民二郎　小林多四郎

中山修男　安宅正美　安在武八郎　里見一榮　川尻弘　木下清澄　佐竹美雄　沖忠　小里隆三　穗積敏夫　小川喆一　長澤正　島田勝治　小林清壽　若村一久　竹井博　横山克正　石倉朝太郎　酒井政勝　原文兵衛　月原久　植田博　後藤利規務　奈良岡政雄　青木忠弥　川山士三　小寺政則　越卷勝治　出田正明　川上二三雄　山本袈裟次　近藤隆吉　宮川徹　澤田富之助　團剛中　田中和夫　宮川東伍　水野利男　岡安鐵利

木村修造　吉田保一　市川正藏　森下茂　松林正直　佐々木忠重　古南謙一　永塚正人　山口鄰武　狩野張司　後藤隆治　山隈龍助　窪田茂　滿渕裕彦　早乙女忠仁　增田武雄　中島貫藏　井手清造　山中龍雄　墓目英三　岩田三葉　小橋二郎　田原氏良　岩崎勝次　青野貞治郎　遠藤進　若尾政士　大野重教　橋本晉悉　高野廣吉　中島司　吉永勇　片山種雄　渡辺冨　濟木駿一　山口幸基　辻光孝　小山内豊二　大森邦祐

小島誠　瀧本修市　松岡典夫　小日向爲一　相山正晉　兒玉茂吉　藤井恒太郎　庄司清治　坂口益弘　淺原忠夫　高橋行雄　狩野敏　松海鐵夫　石原寛一　堀内寛一　千部秀三　吉岡直彦　高田庄司　橋本清一　高田太一　貴志龍雄　榊原博　佐藤金次郎　中村嘉治　吉田桑三　岩瀨太子郎　畠山忠雄　古川弘治　吉成修一　青葉賢　根岸松三　市井五郎　三舟康之　龍野邦人　岡田森平　福田政一　片山健三　島田清毅　戸野谷政一

菊池宣勝　中野宏一　川南洸　諸岡丈夫　寺川嘉春　白石卓　山下利三郎　石口重雄　北村良雄　服部彰　小川泰　渡邊忠雄　川村忠德　山内正豊　大澤富次　田附正治　能登谷富雄　和田駿吉　久田見環　秦聰太郎　廣岡金城　小島健一　茶元禎一　松本元行　菊池榮一　管隆正　岩上林司　小池金作　片村正登　原田良夫　石川幸和　香川忠史　後藤正五　石井信夫　諫山末雄　中島寛一　渡邊孝史　玉男木辰雄　片岡義市

德富貞男　山本正　篠崎英仁　横地稔　村上悅夫　寺尾正孝　渡部辰伊　正保秋夫　加瀨昌利　近藤正　小山史郎　中西隆一　相田宏　平國勝　柴山幸三　高橋惣作　篠原武　小林章男　村上昇作　倉元雅明　廣瀨孝一　和久和　大串英男　川口等　岡本國一　中川二郎　鱧淵圭一　阿部政勝　松本英男　井芹徹　田中喜八郎　平田末男　坂本三男　横倉三雄　久保貫一　金城勝治　清水猪代治　佐藤英敏　梅原一郎

佐々木軍二　矢野春男　高山冨夫　松村九一　今川敏夫　長峰正榮　淺野正二　中村法雲　入部秀男　伏原喜男　河原塚圭治　宇野六野　延原卓之　古田廣信　中野忠一　四ツ倉武久　大高一夫　林重嘉　岡田政男　白神冨貴夫　勝又隆夫　中河原定吉　山崎道雄　岩田眞章　林正　風間良助　佐伯精三　津々見保　高麗博道　三浦教男　竹内仁平　藤田武　和久井恂　田下準三　高木萬太郎　伊藤博　河合彪之介　平林良郎　伊藤敬二

34448

本間　貫一
金子　元
笠原　泰三
増田　寶
中瀬　淳
江崎　勝
小玉　仁志
本吉　博
栗林　龍夫
村上寅次郎
當山　忠
佐々木輝一
山崎　準吉
上杉　秀正
若松　三郎
篠田英三郎
坂田　忠平
松久　貞夫
齊藤重太郎
種田　芳男
馬場幸次郎
新開　明夫
富久　德實
原　志良
山崎　茂雄
石野　紀男
糸山　秀
今田又四郎
稲葉　卓三
西田　武郎
菊地　修一
宇田荘太郎
益田　宣
新　清覺
櫻井　辰二
伊藤　芳郎
平塚松之輔
川合　義夫
大久保　正
渡部亮太郎
穴澤　嘉夫
山口正三郎
宇野　素弘
大津　正
血野　一大
金岩　敏忠
村橋　豊
加藤　重之
中村　操
栗山　宏宣
今岡　李一
古川　不倒
澤田　重夫
草薙　甚榮
福井　靖人
丸山　時久
鈴木　春雄
木村　仁
吉田　力
市川　堯春
廣瀬　公一
末吉　惣一
田中　美之
中原　寶
酒井　孝
高橋　忠雄
小山　貞雄
濱井　正三
古屋　三郎
大源　政雄
浪花　外記
金守友三郎
石見　勝
小笹常次郎
早川　政明
岩佐厚四郎
宮川　有奈
酒井　通博
野原　定信
鳥海　正任
久須見正雄
梅津　亀彦
石谷　清武
吉村　太一
長縄　宗喜
鈴木　德松
河合　覺
冨部　六郎
山口　鐵雄
來島　滿男
阿久澤喜三郎
羽根田功一　稔
横山
爾津　次郎
佐々木　隆
中山　安三
瀬川　寛
濱田　信三
中村　舛一
小島　圓俊
筱井　智夫
鳥山　晉松
間宮　正巳
兵頭　行雄
桑山　三郎
皇岡　金吾
米津　正勝
武居　功
石原　惠三
吉川　孝純
山口　市治
山岸　義郎
伊藝　清昌
中村　清一
大森　朔郎
關岡　善次
伊藤順次郎
入澤　賢作
野口　精一
土屋　宗治
寺井　正信
岡部　友夫
山田　和男
成富惣治郎
岡　隆治
三本木善行
恩地　信夫
岩垂　基志
露澤三喜雄
牧　新男
久保木源藏
小栗　道雄
富安　數惠
前田　榮
米田　俊夫
河野　直彦
大塚　保二
青山福三郎
赤松　義治
澁谷　正一
鈴木　曉茂
植田　弘
高場　宏吉
冨永萬壽造
椎木　秀夫
吉田　六順
酒川新一郎
清水　澄
高野　正造
加藤　博
柗尾　忠
深尾　五郎
齋藤　恭治
高橋　敬一
太田　嘉雄
石倉　節男

今津　孝義
草薙　三省
奥田宗太郎
松原　榮藏
中谷　一夫
稲葉　隆
野村　正行
石川源一郎
飯沼　武
鈴木　邦男
水谷　郁夫
小林　健三
福森　正俊
伊藤　鶴苗
廣西　正巳
宮武　三郎
大畠　耕平
石津　利夫
岡　長治
服部　義正
筒井　康二
木下與四郎
福士　正清
森田太一郎
南　鎮夫
栗原　福松
黒住　通夫
村上　實
岡田　保
川越　三好
岡本　禎夫
廣部千代士
伊藤　晴雄
櫻井　守
中川　俊夫
森田　正次
岩橋昇次郎
眞下　炬江
亀川　正信
布村　幸英
酒井精一郎
新道　武夫
三浦　謙光
前田　實
松島　大介
寺田　藤七
鈴木　好男
石橋　繁治
中山　達平
金子嘉一郎
鶴尾　武雄
長岡　四郎
岡田誠次郎
箱田　一重
高岩　德治
秋山　靜登
橋本　高秋
武澤　健
庄野　英二
多田　正夫
關　茂
横山　謙三
永田　定之
中松　茂雄
木村　延行
山下　次郎
天野　穣
本間　知雄
守　佐吉
森澤　亨
山内　利雄
近藤　茂雄
江口　四郎
松高　文治
北村　敏朋
新井　康允
繁田武一郎
笠井　辰男
山村　辰三
日山　洋
前田　正
大石　辰馬
小林　謙篤
後田　清人
吉木　誠廣
高野　守男
堂本　武正
塚原　壽五
福岡　正雄
岡藤　公
笠原　新作
坂東　清
高橋　八郎
安部　昇
江藤　威彦
下小野田耕夫
川内　文一
高橋　保治
德山　博
立山金治郎
野村　精二
三上　保
河野　通吉
奥田　貫一
土田　正道
富山　健壽
青柳　隆雄
前田　正義
辻　銳太郎
德田　周平
白石　八郎
横堀　恭
杉山　修三
横場　孝介
小形　龍順
小泉　幸司
成吏籍二郎
杉本　澄雄
赤羽　高
石井　精一
大谷地元一
柴田　英夫
山崎　信夫
飯野　勘一
田尻　俊二
猪俣　菩彌
石井　正義
野添　豊
八田　孝久
上埜　芳典
齋藤　邦男
吉田　康雄
宗政　早男
川崎　國夫
有田　健三
加川　秀伍
山本　利治
大高　文雄
足利　正俊
阿部　誠
野本　武夫
藤村　勝美
須田　忠譽
米井　幸一
屋田　忍
柴田　浩嗣
土居　常忠
古賀　留次
大塚順次郎
竹中　良三
今野　富夫
柏熊　靜

官報 3448

遠藤角之助　高崎　榮三　吉田　稔　自見　廣悟　樹下　喜義　竹田　政雄　矢野　榮　水梨　武人　島田　英好　仲田　德重　新井　嘉治　山岸伊太郎　廣瀨　爲藏　岩下　幸士　山田　正保　池原　軍次　南　清一　荒木　昌　井植　清　淺村　敬一　加藤　源一　岡部健二郎　石川　久男　渡邊　正二　住野　義彥　玉木　雪夫　安藤　正　松岡　敏一　田原　敏男　高橋　俊夫　保坂　保　濱田壽一郎　伊ヶ崎　清　高橋　俊一　田中壽一郎　正　山本　喜一郎　小林　清　栗屋　友一　桑本

中村　正二　下山　宏　池澤　泰雄　中井　利夫　三松　宗彥　鈴木　晃　山口大五郎　鏑木佐兵衛　豊川　英吉　福田　泰雄　立花　靖六　太田　清一　金子多喜夫　三原　清　奈良　讓介　亀谷　博行　磯村　鑛　神田　博　鈴木　睦治　野中　準　畑　清夫　黑星　芳男　江島　正　松崎　寧　新田　忠雄　金重　末男　宮內長二郎　小島　利夫　赤松　貞三　奥田　源次　吉川　正三　佐々木　隆　佐藤　榮治　南　覺治　伊藤　城次　味噌　喜市　濱野　覺　井出　弥一　松本　紀元

岩原　昇　平尾　眞一　古河　通夫　谷村　正二　東　谷三　西村　長之助　關根常治郎　武山　信孝　谷川　純夫　千田謙三郎　中村友太郎　山崎　秀男　澤本　尊彥　阿部　庄司　加藤　信雄　三木　博　森田　芳夫　廣神　琴次　幡野　宗成　坂　健男　石田　典定　姫坂　芳枝　日吉　歡順　石井　初男　猪鼻　壽之　長谷　一郎　田渕　修三　阿部　文郎　合田　梅松　鷹野　雄一　岡　壽　林　忠治　寺田　幹夫　岡本　千歳　菊地　幸雄　辻　正一　大原　桑治　國山　崇　永田　正董

森　武雄　奥田　光藏　野崎　秀男　木村　誓照　小川　正　的尾　光夫　堤　一成　塩澤　常成　鈴木　友治　大河原　清　藤林　貞治　國井　定　五十嵐　忠　宮本　正種　大西　直夫　岸　良幸　市村　富一　井上雄次郎　西林　辰巳　杉浦　隆孝　池上　圭二　八木　正男　小島　和夫　木村秀治郎　平野　順　矢部　誠市　板橋　誠　上阪　久雄　宮下　正吾　戶田　秀雄　百瀨　健盛　井口梅太郎　松村　寶　小川　俊郎　高橋　榮　森　邦辰　日置　清造　直井德二郎　樋口　清哉

從七位

田中　弘毅　高島　達雄　勢井　久夫　窪田　泰昌　竹內　正顯　山本　正治　高嶋　義明　秋山皐二郎　酒井康太郎　岡見　直康　中村　良照　唐仁原壽男　山田　晃久　平山　豊二　長　順一郎　番場　正敏　木村　利朗　黑田　晃臣　岩間　光雄　金田　啓　泉山保太郎　竹添　豊彥　元良　智行　吉住敬次郎　西野　十朔　三田村　靜　梶原　倫夫　飯田　仁　山鹿　文男　伊藤　悅吉　鬼澤　仙　末川　正文　嵐　豊之　篠原　仙　今泉　幸舞　伊藤　寅三　庄司　常世　平岡　清茂

石原　熙　清原　驟　木村　重雄　川口　慶一　岩崎美代吉　相原　守　森居　孝温　酒井　誠　三谷　晴彥　山田　務　芋野和三郎　齋藤　正應　原田　照明　卜部　正良　青柳喜志摩　山本　倭武　平井　美之　小島　守一　上原　正俊　內田　辰雄　安積　鋭二　中安辰五郎　池　武一郎　河村　榮一　中本　泰夫　鈴木孝三郎　篠田　次郎　東　幸治　蛭田　龍　鈴木　勝司　齋藤　祐藏　山田二三郎　朝倉　唐三　東野　安雄　鈴木　貫一　西崎　敏幸　吉岡　龍永　三玉　寛　野村　茂男

喜田　龍夫　川上　勝儀　坂下　健次　堀內　孝幸　藤澤　聖　朝日　淳郎　今井　清憲　中村喜久男　廣野　信弘　伊藤　勇　上野　幸二　武藤　義臣　長尾　正昭　西銘生一郎　加藤　來　上野　專精　西內　弘至　中村　邦佐　鶴岡　修二　小早川隆士　武居　二郎　二星　宗源　赤澤　齊　吉川　芳夫　石上　榮　栗原　陽一　江頭　政基　廣瀨　松市　高梨　壽雄　南方　輝夫　小林　金矢　谷口　暉　酒井　幸吉　原田　吉滿　荒井　光雄　佐藤　吉丸　谷口　彥衛　博田　彥　小池　昇

植松　郁祐　大西　俶　渡邊　清晉　辻　正裕　伊東　治　菊地　平吉　堀口　秀雄　岡添清一郎　深津恭一郎　久富　薫　関野　清治　竹內　央臣　安藤　悅三　齊藤　一郎　赤川　榮　福田　章　米津　武　姫田綾太郎　瀨戶　英雄　上林　昌二　成富　定賢　田中重治郎　綱島　長弘　小原　赳　中山主千代　永井　潤一　佐藤　忠造　西田喜與志　宮原　春吉　向井　良照　周防　次郎　河合　榮　中村　誠一　笠原　正英　吉廣　功　荒牧　初大　福井　啓也　芝井　修一　金崎　太郎

特第3448号

有田　四郎
新井與志一
和田　勇
小篠　周吉
近藤　一
大中　威雄
高木　猛夫
名和　利政
生駒　信義
石田良次郎
宮腰　安善
小泉　正三
羽迫　茂
河合　正夫
田中　義猛
荒木　市良
藤掛　正三
小川　光次
曾根高之介
橘　利明
山邊　經道
塚越喜一郎
大野　太一
染谷力之助
水上　榮三
山名　二郎
栗岡　恒吉
桑村　俊彦
藤井　法霖
松本不二夫
平山　芳男
淡路　賢吉
橋田　恒一
兒玉　重俊
鷲見　秀芳
切東　武夫
久保田　惺
高橋　正治
臼田　隆
森木　岩根
加藤　正
正木　道雄
森　正一
勝山全四郎
阪口　正二
二宮　義顯
筑波　孝三
門脇　一一
小林榮之助
林　主郎
柏本　正則
井上　孝
福岡喜久治
加藤　常一
成相　鶴吉
永前　登
竹田　喜藏
玉井　廣一
平山　季信
和氣　秀彦
國友多賀夫
下津　勇
吉田　德夫
石原　正明
牧田　章
伊藤　正治
河合　英美
安田　稔
山口　昇
岡田　正美
嶋津　良之
國友　一志
津田　潔
石井　凌二
馬場　繁昌
蛭川　東一
谷口　文幸
松山　正三
大塚市五郎
番野基五郎
佐藤　忠吉
岡本　元春
德竹　敏雄
山脇武平次
永山　惠明
佐々木清二
河野三千一
最上　常古
後藤　亨
村尾　升右
三澤政太郎
錦織　專一
三村　敏郎
太田喜八郎
野島　雄雄
西川　淨義
小木曾　武
山田　孝一
石崎　直德
曾田　祐吉
小澤多兵衛
佐藤　博
近藤　脩一
西田　稔
井上　元佶
猪瀬　勇
下山　驛
富尾　勝
花井　雄三
小島　武雄
國山　忠信
須田　庸哉
森田小一郎
香月　清里
伊藤　辰巳
深澤　卓男
五味　知重
石川　浩三
有馬　俊夫
三宮　勝
遠藤　典雄
田岡　貞一
中本　勇
水谷　春一
松岡　善次
森　武臣
矢崎　武彥
阪田　清
海上　信久
遠藤　廣海
勝又　一雄
金澤頼左衛門
千住　雄二
佐藤　榮
木村　弘
中澤　美賞
棚橋　靜男
大越昇太郎
藤本　儀辰
內海　武雄
東海利一郎
常陸　壯吉
本田　熊次
小永井　務
山本　英三
森島　吉明
須藤　周雄
森　大輔
富岡　義
井崎喜代太
井上喜久次
鈴木　清
志賀口　覺
濱田清三郎
田中　政克
原田　忠男
戸田　忠和
谷口　邦夫
深田　良二
西　茂
小出　清澄
中野正太郎
下田光太郎
服部壽二郎
青木　正臣
野村　十郎
唐澤　安雄
田中順一郎
金子　光瑩
高橋　良市
川井　正志
西村　滋信
風神　泰彥
吉田　武雄
宮後　好輝
田中　茂夫
福田　利
大島　新一
横倉　勤
菊地　廣
三浦　曉一
內田　隆二
小林　俊吾
山田　六郎
水戸　德治
須賀　通夫
渡部　勤
柿沼　秀三
渡邊　武雄
岩下　典弘
淺野　孝
中村　德美
坂本　傳郎
三國　太郎
柏原　幸次

任陸軍歩兵少尉

朝倉　善一
久保田陸美
吉田　正雄
中本　勇
秦　正流
水谷　春一
松岡　善次
森　武臣
矢崎　武彥
阪田　清
海上　信久
遠藤　廣海
勝又　一雄
金澤頼左衛門
千住　雄二
佐藤　榮
木村　弘
中澤　美賞
棚橋　靜男
大越昇太郎
藤本　儀辰
內海　武雄
東海利一郎
常陸　壯吉
本田　熊次
小永井　務
山本　英三
森島　吉明
須藤　周雄
森　大輔
富岡　義
井崎喜代太
井上喜久次
鈴木　清
志賀口　覺
濱田清三郎
田中　政克
原田　忠男
戸田　忠和
德島　春三
篠宮　政二
三好　愛
島海　清吉
石川　集一
狩生　文雄
佐々木庄治
礒山　正內
河村　鉦一
宮川　正之
山田　康夫
松本　文治
伊東　豪
三木　茂
眞井　一郎
米澤　末雄
榎本八郎左衛門
土屋　公
山下　則保
岡本　道雄
中戸　義雄
平田　馨
飯田　松一
納富　克巳
尾島　兵吉
森　信之
造谷誠一郎
荻野　三男
川島三四治
古庄　卯
芦沢　英夫
神田　正則
林　恭宣
百武　傳司
河野　敏夫
仁上　繁三
斤山　實
桑田　浩
野口　常治
德尾　政治
田岡　貞一
遠藤　典雄
有馬　俊夫
三宮　勝
深澤　卓男
五味　知重
石川　浩三
伊藤　辰巳
香月　清里
森田小一郎
須田　庸哉
前田　英二
石井　正治
水野　隆
樋口登紀一
平野　近
平野　達
廣野　正道
下村　正雄
竹內　善次
星　末男
中井　淳
高木　圭三
福本　徐男
柴田二三男
佐藤　守直
原　清
笹本　剛章
尾河　吉隆
宮崎　末雄
伊藤　弘
久米　忠二
安藤　成政
澤井左源太
本間　榮治
高橋　正二
松尾　良一
鈴木　正清
宮崎　松吉
黑崎　平三
蓮島　三郎
四條　光俊
上原　敬司
石川　二郎
大橫田　勉
大久保敬一
松原　磐夫
関口　久弥
庄司　隆
渡邊良一郎
春口　透
桑原幸二郎
藤岡　一夫
加藤　正雄
松信　泰輔
武松　哲夫
安村廣太郎
伊藤　壽男
室根　正雄
小野寺不二見
岡村　宣夫
山本　功
林田　至
加藤　種雄
柴田　倫
高橋　忠一
小笹　定光
橋本　榮一
西村　平八
立松　正一
平井　正春
荒川　雅之
村松　義次
別府　富造
山中　岩一

（各通）

從五位

資料 3448 号 文書

別所德太郎　春藤元三　井部正五　豊田靖夫　稲葉政雄　木村桊三　宮崎幸喜　藤田史郎　歸山清次　竹内義輔　鈴木一夫　清水浩　高橋英夫　山口寛　片岡一郎　神戸信明　吉田達二郎　遠藤順榮　黒川浩夫　宇都宮龍一　井坪光一　塩川邦一　江上顯　杉山宏　犬飼信雄　益子好三　佐藤正次　渡邊清　堀口英司　堀田嘉之　原田正淳　村岡康雄　猪狩亀　草鹿砥隆一　石田滿夫　宮崎光範　藤井豊三　近藤三郎　小野田勇

小島友吉　西橙弘　田谷信良　倉元一　西田正二　栗田三郎　上田良三　大石良平　工藤公平　齋藤利雄　富吉勇　土生貞雄　一柳豊　奥輝正　渡橋卓男　寺坂勇　信岡正典　島田利夫　上田正紀　松尾剛　辻吝助　奥村直一　太田道仲　高木茂　紹野三郎　吉瀨壽一　淡島智光　町田欣二郎　末次房一　江連正光　市川良造　松原達文　塩原利博　菊嶋芳郎　吉田實夫　野坂正信　木村清　脇田一郎　杉原義男

山本正則　松田啓一　是松榮　芦塚克助　野島貫四郎　畑英男　細田周功　清水隆　岡田潔　村山嘉承　小倉知之　宮下正春　木本三良　大西正　松井二郎　内田惣次郎　廣岡正　滝澤藤四郎　柴田鈔安　中川直三　傘義德　吉田茂二　瓜生誠一　馬杉正　前田馨　岡田福右衛門　栗田清一　金野博之　田中信義　織川準三　大野崟一　佐藤昇太郎　三村博　西村富夫　米澤通男　鈴木秋夫　井上丈夫　牟田口安雄　宮森孝次

馬場貫佐志　政井精敏　稲木正夫　吉田興　伊藤賢一　增澤彌太郎　芦野泉　根本東一　安東弘　前田芳己　岡田眞一　今村一夫　高嶋規方　大塚登　橋本米一郎　由里敏郎　野嶌武夫　富樫重喬　吉田定雄　國井豊次郎　山口繁樹　吉岡一雄　河野右京　鈴木孝　小川辰次郎　本田行春　濱田義雄　宮井新太郎　菅谷敬三　藥師寺芳藏　高溝嘉人　藤岡健次　三宮志樹　岡本憲二　柏原一男　金井英夫　栗原嘉一郎　柳田徹　佐藤次郎

（各通）

吉村隆夫　小山田博美　土田富士雄　高野正三　跡部忠志　舛田又喜　山ノ上仲次　河村鑑　神四郎　杉浦房彦　高木辰雄　伊奈齊　山本浩　對馬陽　成瀨勇　濱田强　太田嘉一郎　飯泉重夫　吉川誠　内俊彦　關富雄　秋山哲雄　米滿良資　井原勇一郎　末本一夫　秦晃靖　櫻澤信義　山嵜信夫　三浦豊　松本茂　石塚愛二　金光義人　宮崎辰一　角野二郎　赤石忠一　松岡義二　高山正次　一丸忠三郎　山崎弘

東舛一　三谷功　江島喜次郎　吉新秀敏　香西行良　川滿寛常　大寺一正　芝宮忠平　田村民司　鈴木奥太郎　西本桊造　齋藤多計夫　佐藤稔　古賀定孜　喜友名朝光　齋藤一雄　片岡進　清水澄雄　初瀨時光　淺越稔　吉野彦四郎　勝木清　宮本藤孝　村田雅美　細井正次　藤橋敬吾　宮島四郎　藤井幾夫　淺香國民　荒井義勝　秋葉一男　高原順二　近藤武千　内田重雄　宮木忠卯衛　森元　谷口現吉　阿部源治　奥村宏史

石川德廣　元島政晴　石尾良一　森寅雄　本多忠彦　島田政雄　谷川錠三　小林安雄　戸高一　杉本一郎　櫛淵宗助　久敏彦　生津健次　吉田弘　熊谷史郎　北村憲彦　西郷正二　渡辺義雄　勝目國治　犬童孝英　松枝正雄　外村省己　小田鄰夫　三輪正二　岩森平三　新澤豊　三善禎章　山中貞一　石井利　十川淳　服部增治　桊改三　伊藤正男　狹野正三　菊池秀一　境勇　藤野善雄　田屋久男　虎田弘

淺野桊夫　谷口務　吉村健一　湯浅晉平　村田正也　中川文義　近藤熊助　村田明星　菊地正次　加藤博　鈴木弘一　大塚茂雄　林田喜代人　星子孝臣　島田進　石川弘　多田作四郎　山田俊　半田武夫　林立司　村上晴雄　高森利邦　鈴木總一郎　鵜田三四郎　佐野靜雄　山田安綱　紲野次市　鈴木三郎　今井芳雄　今田正雄　中村逸雄　溝口德三郎　柴田尚武　青木彌太郎　西岡市郎　谷山昱夫　北澤生吉　福田忠男　中村正信

官報 3448 号

淺井晶吾
倉光博
村上正三
江川玄太郎
澤山淑都
生野正
山路五良四郎
渡邊與左衛門
金木不二三
吉田辰雄
後藤安雄
森本重郎
光武竹止
岩本源太郎
吉丸文次
登山徹男
宗田保雄
山田正壽
山際淺市
細井初男
前川久雄
高田富士雄
清水茂樹
藤崎正久
服部正信
柿本良覺
五島才五郎
府中米造
梅原義夫
濵田精一
江田忠義
今西英夫
細川美秋
竹内正
榎本孝康
青木博
漆谷角郎
田川博
嶋田孝

江面芳郎
亀井正雄
湯澤武雄
清水健一
杉山福雄
庄山太門
鷲田博
本多義雄
高山司
桐山勝義
秉村倭男
加藤和三
牛場茂
久能木貞治
野呂一正
武一大
原忠實
角正辰祥
清水五郎
青木正
淺野正敏
伊勢昇
小嶋宏平
川崎邦男
中嶋清
笹川浩三
梂木一夫
鳥居獻
衞藤定彦
宮野二郎
中川良進
土屋兼道
窪田次郎
五反田滿夫
鈴木靜夫
米野勇夫
平田新次
木寺典
福永久

市川利雄
大石幸勇
阿部井嘉一
後藤吉信
宅見龍雄
能勢浩
津田李三
葛西學諄
佐藤悅藏
國原忠夫
吉村道弘
弓削豐紀
木村勳
栗原義榮
杉山利雄
槇坪靜雄
田中茂
山形正二郎
金尾龍三
高塚太助
横田隆吉
日高辰雄
縣信男
山本盛男
濱野久男
戸谷榮三郎
重清五郎
中村尊輝
間瀨春一
中山富久
岩崎勉
八谷寅雄
國原和夫
鈴木克三
佐々豊歆
小野正義
增田正次
瓜生徹
古賀官一

任陸軍砲兵少尉

澁谷櫻太郎
脇坂信治
渡邊壬子郎
山下宗三郎
山本嘉七
松田裕吉
河合涉
牧田林藏
秋山直
西村多計司
内田壽雄
伊藤隆介
村上誠一郎
若林忠夫
原佐多夫
荒木健治
林上憲夫
町田榮次郎
坂田芳雄
朝長實
山下康富
伊藤弘始
石崎貞正
谷口滋
吉澤三男
菅野正年
長尾勍
山崎泰明
高尾修一
方城芳二
石井武
服部辰熊
村上護
須藤靖
高頭正元
神虎男
高槁誠治
木村一千人
牧野達雄

榊庄一郎
津越剛彦
後藤省吾
柳原利夫
織谷又治
内田盛也
粟田亀造
兒玉智明
川上克美
小林忠夫
柴田啓三
服部正策
山手貞二
三栖正二三
大西正五
上田義典
高橋誠一
藤原正彦
吉田典海
日浅經義
吉川武四
中川原幸雄
矢野忠雄
小林三郎
渡邊信治
下條良一
村北清榮
片山五郎
今井辰雄
千葉直之
北山二十三
酒井二郎
槙石英男
大塚忠義
高木秀三
鈴木泰彦
村瀨萬二
瀨戸常夫
江部福太郎

木村素介
清水達男
山田麿夫
上野謹五
久保重幸
柴田正勝
安井米吉
橋本義信
矢吹義弘
本多共之
和田榮治
田中大四郎
長山弘
内山道良
風間正五
廣瀨泰三
町野吾郎
井口達三
伊木正二
橋谷田良平
佐藤正男
不破宏
富澤四郎
後川春雄
加納安久
菅原平内
駒澤敏
東榮政
稲鹿平兵衞
岩井哲三
福井正義
竹中規雄
井本竹二
新庄重生
林正雄
市川大有
菅野榮一
山本明壽
関政美

保坂忠吉
大滝元治
平松龍英
佐々木澄雄
近藤益夫
鎮ケ江吾郎
西口榮一
進藤一郎
佐々木司郎
植松新一
橋本邦二郎
三宮英利
川副二郎
加藤寅次郎
尼崎七郎
本川忠壽
栃原三郎
齊藤真人
吉田信
清水典吾
今井義雄
石井芳藏
永田正行
緒方正夫
佐々木鐵彌
小峰友吉
稲村泰
井上初美
大曾根富見夫
伊藤孝一
吉田稔
平井憲正
蔑森康正
吉嶋貞男
青木喬夫
筧勇之進
加藤正夫
島田豊作

大竹殖次
大東八洲夫
二赤正
堤周四郎
大西豊城
大崎隆俊
藤井隆一
山浦正八郎
岩田承敎
矢積貞雄
川上泰樹
有山豊治
島口仁造
川上正三
大貫通夫
山能千博
堀松和夫
近山貞喜
牧野勇夫
長川武
永井正一
武田俊雄
山口卯三郎
井波政司
河原格
稻垣源四郎
佐野次男
村田房男
切刀幸一
長澤貞介
綿谷正義
奈良園一
池本久治
上妻幸生
岡原健一
眞崎文一郎
倉家榮治
村田義光
中野義彦

各遇

第3448号

齋藤爲治
遠藤質郎
三浦喜八郎
伊達頼弘
高倉一雄
長谷川克己
西尾淳
伊藤孝四
寺下楢一
花本純二
鈴木五平
詫間勝廣
鈴木八右衛門
八尋裕義
須崎利春
齋藤外吉
井上昇
中村宏
米澤修一
今井善巧
山口矩夫
遠藤邦夫
山田正
原野重
小野寺孔平
田邊正一
若林初雄
真鍋太郎
原田利夫
武田正巳
吉田七十七
吉井龍雄
大塚進
宮内良平
矢野義雄
松田昇
平賀忠良
工藤榮藏
齋藤清

太田計一
岩間太郎
大津敏雄
石原清一
田口義夫
西海一嗣
渡邊正夫
大塚芳郎
猪川清
上野清治
吉良武之
田村一雄
山本正親
渡辺七代
赤川英男
大濱金助
山田善助
三枝茂
大日森男
岩崎義夫
野原哲夫
佐々倉太郎
宮川澤也
土山辰雄
清水太郎
山崎正人
熨斗昇
池上武男
青木武太郎
村橋太郎
浦谷和男
水田勝治
石川三郎
來馬清次
中村繁夫
真崎寅二郎
牧野晟一
杉浦計介
鶴賢一郎

本間靈司
河野道雄
中野幸久
田村三朗
今井琢磨
伊藤國之助
北原邦三
市谷源衛
廡田榮久
三好彌太郎
栽松純一
浦川孝雄
池田兼昌
大庭次郎
平野義郎
廣瀬重夫
白井橘之助
藥袋祐一
白神重平
渡邊晃敏
河野三郎
杉山欽吾
清水治郎
白川圭介
手塚正勝
久米靜男
植松武次
藤井巖
飯塚幸夫
吉田義文
齊藤芳夫
石橋義雄
金子彌太郎
高橋正一
藤田昌雄
野口俊美
島宗信治
跡見登
長廻武

横田正治
北澤文雄
藤澤躍夫
上野基雄
渡部節也
中嶋貞三
槻木郎
渡邊榮
西田幸雄
堀川清
小島義正
菊池新
加治重之
濱本宗三
久米川忠男
石黒廣平
竹内盛雄
遠藤文治
安部近雄
藥谷實
片山典博
秋葉丈夫
中澤文吾
對馬貞憲
上野貢

任陸軍工兵少尉

高橋章治
佐藤義正
武波寛一
佐藤知義
秋月友熊
谷本政武
綿部徹夫
大濱政俊
張敬三
松尾元重
添田倘
岩月秋雄
森義武

三宅升信
深谷博
近藤綾男
大杉徹
樫山元令
小田清
飯田眞之
土方茂
服部恭大
大橋榮志
加藤定芳
近川毅
水野濟
安達清造
山崎茂
山口三郎
小野達文
末永茂美
淺尾森二
柿崎喜代亮
荒木辰生
冨田修一
吉岡順
丸山義一
江崎正敏
水本道之助
一條正夫
福井實
小澤乾治
須田隆
高橋秀雄
藤村鎌太郎
三國谷明
長瀨澄夫
小木曾信夫
橘藤雄
中津川初雄
坂井熙
今辻法道

大西俊太
曾川明
土岐晴夫
千葉正
前田爲雄
祖父江與典
吉村四郎
岩岡穫
山口哲治
中間壽雄
隈元豊治
神野嘉都一
高橋運治
山門幸夫
武井樂
岡本和之
平山廉吉
前川安雄
山内敬信
大野宗夫
田尻晴彦
佐藤七世人
鍵野榮一
安藤定助
柳原太郎
水野才一
久志井康一
林慶二郎
阿部英夫
腰義明
阿部誠一
佐々木正雄
千田豊紀
天野良雄
天雲浩
樋熊直衛
菊地幸永治郎
神田武
村上信雄

任陸軍航空兵少尉

鈴木忠
山村正明
田中鐐二
日野正夫
安江宗七
大岩金一郎
手嶋一光
藤野豊助
脊澤保
古川金三
竹嶋清市
大塚桑順
石上留
金岡武
十和田要吉
山迫利喜夫
相内要
久保田一郎
池原美雄
落合英一
上田正三
駒宮錄郎
向原史郎
棚橋精一
長谷川章
日野礎一
川村正
八田又男
神野清一郎
加藤隆良
森山九三雄
櫻嚴雄
原田春芳
關原義平
鈴木隆男
松本秀之助
藤村武
大久保備衛

新原稔
村上博太郎
大南敏
町田清
小林昇
阿部弘
執行久男
相馬信一
檀原昊
橋本菊一郎
粗信雄
小寺重毅
川端俊雄
德田正俊
石田彰輝
田中正次
坪田俊久
若林正二
北川順三
大塚曠
竹林地達登
松永清藏
竹澤五郎
武内利勝
林泰惠
村田安男
小飼宗平
大門正信
頻賀大典
升永正幸
廣田豊城
山内喜久夫
岩永鉄次
岡田泰平
佐藤大二郎
金正良一
片山靜治
中村供一
石原謙之助

官報 3448 号

藤野　雄輔
高島　義一
生天目　茂
中島健太郎
莊加　一郎
若林　正男
小林　惣治
黒岩　正一
市橋　千里
小谷　隆迪
蟹井　松正
栗田　正作
佐藤　信雄
植野　光弘
高岡　裕男
村山　武之
今村吉之助
田渕　幸雄
坂木　英麿
横山　正弘
清水　敏男
石川　錄二
柄木田五十三
林　正男
柳澤　義春
三浦　廣治
小川　光久
岡田　廣
前田　正
林　芳男
服部　修
青山　榮一
山田　耕藏
石上　孝
山脇　正人
中村忠治郎
小田盛太郎
栗山　猛
岩井　嚴

堀　嘉之
松田清一郎
石井　榮一
永松　恒彦
永井　弘
近藤　誠
金崎外喜男
大河原秀元
加戸　公憲
鵜村重之助
山口　茂樹
牛田　弘
塚原　富岳
佐藤　平
中島　春雄
三宅　芳夫
太田　敏
山口　鐵治
大野　幸雄
前田　正男
日高　義公
森　勝
伊勢　正一
伊藤　保
吉田敬次郎
松尾　延夫
吉田　寅男
西尾　雄一
菅原　誠
古森　弘志
小澤　正弘
西本　秀夫
堀井　憲雄
富永　裕
村岡　一孝
沓水　昇
本多　昂
中島　豊二
母袋忠右衛門

（各通）

保山善一郎
武田　俊夫
亀井久兵衛
井上　謙治
時藤　哲信
亀田　恒雄
山口　明夫
栗原　孝一
早坂　周行
丸山　新吾
高岡　顯三
押川　吉二
長松　太郎
山下　俊男
谷川弘之助
若色　一郎
太田　嘉幸
吉井　善一
山本　辰雄
鈴木林太郎
谷　達雄
北浦　武男
神野　尚起
山村　珈助
橋詰榮次郎
山本　忠靖
佐々木　喬
廣瀬長四郎
鈴木　屠雄
中村紋一郎
金子　正實
加藤　正次
石飛　鄰夫
遠藤　義山
宮城　藤夫
百濟　一典
鈴木　興信
朝比奈治平
水崎譽至博

増田　興代
遠藤　義臣
坂口信次郎
宮原　敏郎
栗田　俊三
磯貝　重貞
小林　正義
井上　義久
本池　廉
鹿志村　弘
扇　貞雄
櫻井　保雄
本多　光男
森田　福弘
西山　貞之
小磯　進作
土橋　菊水
山田　隆滋
渡邊　靜也
上野　盛孝
栗本　重一
新美　忠逸
山口　公平
信田　貞行
宇賀神正二
山崎　豊彦
北條　靜市
松永　擴
亀山　辰吾
谷口　恂
久我　久雄
小出　正夫
佐藤　幸男
山村龍治郎
海老澤　靖
長谷川　慶
田中　秀明
加藤　繁
福井　淳

松川　春雄
米山　幸男
土橋　守士
酒井　正中
三宅　芳雄
藤木　淳二
古谷　裕典
加藤　龍男
河村　重遠
濱崎　珠璣
廣瀬　敏夫
松村　重男
加々美武明
北田太兵衛
森　健三
木村　里雄
新　慧海
山岡　龍雄
大山　泰男
瀬戸　時雄
大野　富生
岡島　昇
村田　勉
三枝　啓二
波川　達二
有木　可及
岡崎　俊平
西本　義治
菅　悟
淺野　忠藏
三浦　乾藏
飯森　十郎
千葉　一郎
藤森　正臣
五十嵐邦次郎
林　一郎
吉田　安夫
河野　正勝
岩井　孝夫

山本　忠一
加賀谷龍雄
比嘉　德政
牧　健次郎
遠山　一郎
高野　昇
西角井正二
水口　護
大西　大輔
田村　常雄
鞆留此農夫
浦上　崇
河原　守
柴山　敏夫
小嶋　忠夫
野澤　正一
森田　義晴
川上　成多
石田　晋
平塚好男子
平松　謙一
小川　一男
森　重一
物部寅太郎
松田　武夫
山村　方正
御幸尾　博
小野　義文
伊場　一市
茂手木利一
本橋　進
須田堅太郎
佐光　義民

任陸軍輜重兵少尉
千葉　啓
齋藤　昇
大塚　俊郎
山内　俊夫
小林　正貴

田井　忠男
古谷　義雄
荒井　賢
秋山　光敏
生田　嘉藏
長岡　恒雄
旭谷善三郎
福井福太郎
永井　宗男
玉置　一德
河野　重男
馬渡　雄二
有馬　保夫
石川　晴雄
原田　義雄
阿部　文雄
五味　榮一
若林　威夫
佐藤　忠男
松岡　一
関根　孝治
水野　敏次
木山　喬
松本　幸雄
安村　正義
堤　誠
今西　安正
奥田　幸七
菅谷勇之助
田中　驟
勝　修三
長谷川信三
渡邊　芳夫
齋藤　晋一
柴山　明
米倉　毅三
大久保直之
山本　茂吉
柏木　德男

岡本定之助
森　洋一
渡邊　和夫
能見福二郎
佐藤　辰雄
江川　義弘
長谷川遠四郎
鈴木　清次
白石　定義
永田　俊一
安藤　金治
池田　覺
鈴木　重俊
伴　房雄
飯山　龍雄
藤島　治寶
金子　國元
毛利　六郎
井上　正巳
板垣　德
塚本　慶一
千田　貞正
村山　徹郎
根上　博
溝口　春一
青木重太郎
田上　典人
岡田　壽
三村　峰雄
松岡　初夫
村上十二彦
入澤榮四郎
石崎　茂男
佐藤　清
秦　俊篤
吉田　一彦
堀川　好雄
柴谷　利嗣
羽鳥多摩夫

官報 3448 号

（各通）

齋藤　晁司
庄司　保親
町田邦之助
下田　純雄
吉川　正二
小原　清澄
前川鷹二郎
梅村　禮藏
荒井　正典
田倉　豐
增澤　清富
大内　正美
久田矢三郎
西岡　武
川原　哲雄
鮫島幸兵衛
須堯　英
高橋　英三
宮川　三郎
岡田　清治
濱田　豐
津野鏞一郎
渡邊　吉房
廣松　三好
竹内　照藏
宮本　誠一
岡本　森松
有木　幸作
市川　龍次
荒井　章
安田　新吉
吉田　正治
丸本勝三郎
今井大太郎
小林　正介
服部　貞男
高橋　健一
平山　元正
福田　宗一

正五位子爵　仁禮　景嘉
野村　治郎
平田　市郎
佐久間知三
遠藤　正信
末野　明
植草　恒雄
高田　幾義
高橋　大作
阪上安太郎
佐々木卓三
森田　新三
熊谷　光雄
横田　清東
若田　泰
小川　義晴
野中　正志
稲毛　一三
光田　幸夫
久保　一郎
北村　歲康
重松　動
角谷　榮作
中村　誠
小山佐一郎
後藤　虎雄
山田　正雄
朝日　重雄
石井　亨
武田　茂樹
高嶋　寅彦
石見　一朗
大木　一雄
若杉　修介
淺野　清藏
勝　信一
菅沼　俊哉
小林　肇
淺海　正雄

森　滋隆
太田　長郎
谷口　浩夫
牧　衛
岡田　輿
久保　章美
今井　延夫
佐久間　寛
磯邊　義介
山田　孝毅
高橋傳三郎
川上　四郎
山本　堅三
河野　德巳
五條　爲豐

任陸軍主計少尉

藤原　文夫
田村　茂義
行岡　剛
佐宗　武雄
山崎　正雄
前田大千代
鈴木　玄二
西田　昇三
番場　伸一
吉川　萬雄
龍神　正春
佐藤　幸治
眞砂　武夫
關本　進
若林　忠雄
笠松　章
香本　健
山野　武
村田　豊
熊谷　太郎
田中　誠
坂上　榮藏
平田　三男

弓場　正史
木村　武
荒川　忠彦
岩淵謙三郎
藤村　量
高水　武夫
山田　正
田淵　知己
前田　省三
橋爪　將
猪部　純一
賀數　清次
加藤俊太郎
山本　周助
野村　正男
宇都宮公次
岩佐　修嶽
杉山　秀
酒井　義昭
古川　貞夫
松元　信衛
深坂　昌登
名和　精
星野　尚
增野　進
傍島　賢
高椋　博生
定光　尚生
高橋　哲郎
小野木武司
野村　靖
寺嶋　武夫
七種周二郎
森　喜郎
坂田　孝一
井口　左京
本間　悌次
本村　恒夫
中村　武雄

藤井　信義
吉岡　勝美
小林　四郎
山本　仁
仁木　猛
福田　勇
岩崎　義敏
河井　鐵男
草柳　正
齋藤　三彥
村上　壽一
樋口　正巳
三瓶　鈞
高田　一郎
須藤　茂
澤田　賢佶
吉塚　鐵藏
南部　正典
藤原　敏行
鵜殿　直木
森内三七雄
井星　登
佐藤　進
三谷　正登
安藤　重秋
入澤　健一
西田　正夫
大塚桂太郎
山名　敏雄
中川　清英
松永　龍一
藤原　正三
二宮　大典
小橋　穆
吉田　弟藏
畑川　一政
有廣　哲男
小野　正夫
福井　繁夫

（各通）

伊藤　繁藏
植田　二郎
南谷　浩
長谷川　昇
柏　龍悅郎
早川　勇
原　享二
金谷　一
川崎　龍彥
村上　壽男
上野　榮二
松永　順
佐藤　充男
角　常温
龍岡　資文
福田正四郎
飯田　真雄
伊藤　正彥
淺野　馨吾
原　琢磨
富岡　俊安
伊豆見元俊
曾根田　晃
竹林　鉄牡
佐伯　孝友
北村　智治
坂本　正一
天野　昭
花岡　泰雄
寺澤　正一
良永　春樹
石川　嚴夫
上田　定三
北川　武夫
贄田　公夫
堤　兵造
一條　泰一
大城　堅一
清水　良一

吉野　平一
並河　靖
牧角　積
村上　安弘
池田　隆
山根　重由
福井　賢彬
笠原　雅光
橋村　尙中
田原　新一
弓場　勉
五味　利治
沼田　正敬
岩井　龍一
森　正紀
世良　太門
飯野　孝三
大原　暢
淀井　强
加瀨　慶治
大塚　正夫
大越五十雄
丹野　恆典
酒井　安男
槇坪　時良
蜷川　勇
橫道　寛
三田　憲二
目野　稔
吉田　英雄
喜連　桑二
原　博
加藤　五郎
伊良子光重
溝口　正博
岡　春雄
伊藤　仁夫
中村　勇
大山　達男

勳八等

久田　友順
福原　茂
西村　淳
筒井兄八郎
橋本　龍雄
石塚　正人
森谷勝太郎
伊勢田良克
田茂
黑川　正志
江部　榮
下田　重正
西岡　一次
三谷　千三
久保　琢哉
清水　純雄
田中　信一
三股富士雄
福士　裕
安里　護
美木　鐵哉
湯川　欣一
橋本　辰次
高木　正一
國馬　正二
勝見　勘一
高嶋林吾郎
高橋　朝紀
中島　顯

任陸軍軍醫少尉

宮內　正廣
岩島　英夫
辻　禮司
中村　正彥
長谷川信行
豐島　一男
森本　正三
中森　重雄
岡田　春二

官報 3444 8

田中　行義
大久保守正
高橋　尚之
佳吉　晴夫
天生目順一郎
羽立　登
松尾　潤
森藤眞之助
隈　治人
山崎　研
松浦　春彦
白石　義一
田中　善秋
松本喜太郎
出口賢太郎
相良　武彦
福井　正雄
槁本　昌夫
青柳　喜一
飯田　直
寺島　宇七
長澤　光衛
岩井　勝
高木五六郎
加藤　千司
林　敏夫
山岸　寛
福居　昇一
安田　茂雄
藤井　太郎
塙　春記
齊藤　顯行
藤木　廣次
山口　正直
岩脇　正文
西川

任陸軍藥劑少尉

（各通）

松田　一男
神田　清
佐藤　注連
伊藤　武男
西川喜三郎
鷲海　正純
高橋　賢一
齋藤　留司
石井　徹
三浦　六郎
玉田　尅敏
宮崎　格
太田代達夫
圓橋　正二
大熊　俊一
菅原　梅男
永田　良藏
川副　武
伊藤　辰男
松岡　五一
伊東　弘
小川　俊男
小仲　辰治
東口　力小
木下　昇
櫻井　宗巳
小西　悦朗
河村　金作
佐竹　左近
菊地　章夫
櫻山　利雄
長谷川一男
田澤　康一
吉田　清作
君波　繁雄
一宮　直行
阿久津喜生
小林　竹雄

（各通）

從五位

佐々木武松
岡田　亮典
吉田　政男
谷野　種司
藤澤　彰
佐久間　忠
田島　茂壽
宮田　輝也
中川　勝雄
新崎　盛松
飯盛　新
岡　正夫
關口政一郎
山中　篤夫
亀川　傳次
山下　巖
永島　方正
橋本　武男
佐藤　幾男
岡田　正一
古賀　靖士
野崎　平彌
前田　武男
齋藤　太郎
海野　正治
兼田　德之
鈴木　源逸
櫻藤　祐一
佐藤　孝三
伊藤　繁雄
山本　清
大島　正光
藤田　米次
井手　武夫
檜橋　正一
酒井　堅
青木不二雄

（各通）

宮澤　正人
肥田慶二郎
久米　利郎
酒井　文三
河野　義夫
中村　良輔
越智　逸男
小川　正之
松浦　斌
秋田　重秋
吉田壽三郎
山口　正三
中川　春好
山口　一雄
伊達　玄
井口　松三
柴谷　利治
早川　匡次
渡邊　繁夫
吉田　寧
櫻井　惺
小屋　經嘉
秦　親明
鶴見　文俊
堀　博
奥田　英道

任陸軍醫中尉

任陸軍默醫少尉

谷村　裕
佐藤　尙邦
最所　淳二
小林　康邦
金子清三郎
守屋　明男
島袋　盛昌
高橋　弘
村上　素男
水田　弘二

任海軍軍醫中尉

任海軍藥劑中尉

竹內　逞
井狩　甫
堀田　孝夫
野間口文雄
山本　正三
大志万敬寧
右近保太郎
中野　達一
妹尾　盛男
設樂　長男
林　精一
河村　勝
北川　欣一
立花　忠輝
岸本　武雄
齋藤庫太郎
半田　久重
齋藤　博
伊東　英麿
同　鮫島　員重
大山　正雄
松本　良介
秋山正太郎
板倉　欣平

任海軍主計中尉

（各通）

角田　仝二
岡部　利正
井村　敏夫
大薗　政幸
吉田　俊夫
宇川　毅
富　敦治
南　一枝
內田　勇
石原　綱夫
川田　武
丹羽　誠一
關　雄次郎

任海軍造船中尉

（各通）

坂田　隆明
吉田　政彦
田川　浩
亀岡　敏雄
竹入　佶
三宅　節二
山本信之助
覺張　大二
出雲路敬博
杉澤　英男
野中　三郎
不破　文雄
澤田　政雄
小野　金雄
藪內　清三

任海軍造機中尉

田中孝一郎
成合　國靖
野村　秀行
宮原　繁門
小橋　一男
佐々木三郎
市來崎　進
風見博太郎
根來　正巳
津田　覺
三木　忠夫
中村　正三
木下　禾大
廣部　精次
松尾　三郎
森下　嘉夫
青野雄一郎
久保　清周
栗原　健助
田村　廣二
石原　熙造
奥田　五郎
入江　督

（各通）

守川喜久雄
吉崎　鴻造
小栗　堯
高椋　正雄
國府禮太郎
上野　敏
小田　靜夫
下村　保光
疋田　强
横山　三雄
本田　正
影山房太郎
大森　喜男
三浦　治
光明　誠一
森本　公生
宮島　次郎
小平　修
山形　安二
金澤　清臣
山下　廣
生島　靜夫
興謝野　昱
平岩　元德
東城　豕作
中尾　央
井上　收
奥平　史郎
中澤　嚴
鳴海　武雄
鹿島　晃久
岡本　孝
竹村　正彦
田邊　正一
鷲尾　良平
吉川　裕爾
大石　勤也

任海軍造兵中尉

（各通）

木下　達雄
古川　正重
加藤　光
小森　正次
任海軍醫少尉
橫山　善夫
冨永　大六
松尾　貞義
任海軍藥劑少尉
陸軍砲兵伍長正七位　稲村　清藏
任海軍技師
敍高等官六等
北海道廳技師從七位　兵藤　末吉
海軍技手從七位勳八等　松見　兵吉
海軍技手勳六等　亀田　銀藏
海軍技手　中村　博
海軍技手陸軍工兵少尉正八位　古里　一十
（各通）
海軍技手　大羽　佐一
同　檜和田實歲
永野　信夫
小林　虎雄
福岡　三郎
藤森　幹三

任海軍技師
敍高等官七等
九州帝國大學助教授正七位　三宅　博
任長崎醫科大學教授
敍高等官五等
岩淵悅太郎

從五位伯爵
任大阪高等學校教授
敍高等官七等
營林署技手陸軍工兵少尉正八位　丹羽　芳次
任營林局技師
敍高等官七等
遞信屬兼南洋廳屬　笹　象治
任遞信局事務官
敍高等官七等

官報 3444 8 号

任通信事務官
敍高等官八等　通信書記　星　俊雄

任拓務大臣祕書官兼外務大臣祕書官
敍高等官三等　正六位　矢野　義男

任保險院書記官
敍高等官四等　保險院事務官正六位　石原　武二

保險院簡易保險事務官正八位　荒井　一雄
任保險院事務官
敍高等官七等

任保險院理事官
敍高等官七等　保險院簡易保險書記從七位勳八等　保險院屬　丹木　政一

任保險院簡易保險事務官
敍高等官六等　保險院簡易保險書記從七位勳八等　安部　安二

保險院事務官從七位　小高　恭平
（各通）通信事務官從七位勳七等　和田　耕一
任保險院簡易保險事務官
敍高等官七等　保險院簡易保險書記從七位勳八等　川船　摸

任保險院技師
敍高等官七等　保險院技手陸軍工兵少尉正八位　越原　保明

關東遞信官署遞信副事務官兼關東局事務官保險院簡易保險局事務官正七位　金子　勝榮
任關東遞信官署遞信事務官兼關東局事務官如故
敍高等官六等　關東遞信官署遞信書記兼保險院屬從七位勳八等　町野銀次郎

任關東遞信官署遞信副事務官
敍高等官六等　岸田　富藏

任旅順工科大學助教授
敍高等官七等　大阪府立豐中中學校教諭　淺野律太郎

任關東中學校教諭
敍高等官七等　旅順高等公學校教諭　厚見　武雄

任旅順高等公學校教諭
敍高等官七等　新津　正巳

任樺太廳醫院醫官
敍高等官七等　從七位　北村　貞一

任警視廳技師
敍高等官七等　大阪府屬兼大阪府警部　塚本　利一
大阪府警部勳七等　古川　亀雄
大阪府警部　齋藤錦三郎
同　武鑑　親夫
同　吉田　剛
新潟縣警部　永木千代治
同　若林　文治
栃木縣警部　塚田　保治
福島縣警部勳八等　柴田　鶴作
福島縣警部　本田勇治郎
富山縣警部從七位勳八等　山本作次郎
富山縣警部勳八等　河田　茂
大分縣警部勳七等　渡邊　九一
佐賀縣警部勳七等　山田八州男

任地方警視
敍高等官八等

任地方小作官
敍高等官七等　農林技手　近藤　安麿

任地方技師
敍高等官三等　從五位勳六等　佐藤良太郎

任地方技師
敍高等官七等　農林技手　吉村　親夫

任都市計畫地方委員會事務官兼地方事務官
敍高等官六等　正六位勳六等　船越　久吉

任都市計畫地方委員會技手兼大阪府技手
敍高等官七等　都市計畫大阪地方委員會技手兼大阪府技手　田邊　右門

任都市計畫地方委員會技師兼地方技師
敍高等官七等　道路主事ニ任ス
高等官八等ヲ以テ待遇セラル　宮城縣土木書記　鈴木　正助

社會事業主事正六位勳六等　安田　亀一
社會事業主事正六位　鶴田　皎
（各通）同　松田德太郎
正六位勳五等　横田　昌男
正六位　糸井　謹治

職業主事ニ任ス
高等官四等ヲ以テ待遇セラル
社會事業主事從六位　原田士驥雄
（各通）同　葛岡　敏
從六位勳五等　柴山　志郎

職業主事ニ任ス
高等官五等ヲ以テ待遇セラル
社會事業主事正七位　垣矢　祖實
同　遠藤　三郎
正七位勳六等　小林又次郎
小田部秀雄
（各通）同　畑島　好松
正七位勳七等　堺　茂通
正七位　佐々木直一
南雲　利章

職業主事ニ任ス
高等官六等ヲ以テ待遇セラル
社會事業主事從七位　內山　賢次
同　田宮　隆光
同　鈴木　清

社會事業主事正八位　高塚　幸榮
社會事業主事　東屋　高吉
同　樋浦　信衛

大阪府社會事業主事補　横井　一美
愛知縣社會教育主事補　伊藤　伊行
長野縣社會事業主事補　原田　研吉
從七位勳六等　加藤　庄市
正七位勳七等　川島順一郎
從七位勳七等　東郷　要三
從七位勳八等　金子　全治
同　從七位　小野　千三
同　增田　金作

（各通）
同　佐藤　力太
同　河端　政治
同　石坂　義男
同　窪田　秀夫
動七等　北原規矩雄
同　鶴田　一郎
陸軍主計准尉動七等　山岨　榮吉
陸軍歩兵少尉正八位　永田　榮吉
同　坂本　淺一
動八等　糟本　眞一
同　片山　敬次
同　小野　磐彦
同　坂田　成也
同　山崎文太郎
陸軍歩兵伍長　川本　爲吉
高柳　秀吉
秋野　光民
菅原　恆助
齋藤　利昭
辻助左衛門
大谷　湜
谷澤　福助
宮田又次郎
加藤　增雄
岩崎　茂
須藤久四郎
上野　又男
桑名　淺一
川端　高一
上崎　啓市
川原田　生
山根　鐵
下田　廣海
山本　四郎
尾形　勉
飛　猛
赤尾　寂然
竹島　秀高
淺山七五三　敬一
大塚　實雄

職業主事ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
社會事業主事正八位　喜多　章明
同　酒井　勇
同　上村　良弼
同　黑江　重治
同　中澤　文道
社會事業主事
同　藤井　數馬
同　川越　半助
川野　溫興
佐々木亮助
越姓　玄惠
管野　茂
久保田佳年
稻田　成一
深澤　英男
川口　勇吉
富田　幸雄
有家　廣治
後藤　新一
實方貞一郎
中田　重吉
萱津　近嘉
天野　道隆
川崎　正夫
赤澤　滋雄
小泉　彌六
齋藤　衛
銀林　談藏
藤原　觀靜
川野　溫興
佐々木亮助
越姓　玄惠
管野　茂
久保田佳年
稻田　成一
深澤　英男

（各通）
職業主事ニ任ス
高等官八等ヲ以テ待遇セラル
東京帝國大學教授　服部　健三
同　緒方　章
同　那須　皓
京都帝國大學教授　駒井　卓
同　武居高四郎
同　時野谷常三郎
北海道帝國大學教授　栃內　吉彥
長崎醫科大學教授　高瀨　清
（各通）
陞敍高等官一等　企畫院書記官　北野　重雄
陞敍高等官三等　同　眞室　亞夫
同　加藤　瀧二
同　大森　達雄
同　企畫院技師　岡田　金治
（各通）
陞敍高等官四等　同　金澤　貫一
陞敍高等官五等
永田　顯雄
山田　萬平
竹村　一男
石橋　孝
川尻彌三松
山下嘉次郎
糸川萬次郎
齋藤　榮勝
石本　征華
井上　浩
渡邊　周藏
有地　寅吉
山下　道
久原　拓次
安田佐七郎
中山　義人
寺西　幸治
宇佐美定治
中島　靜昇
關　浩
野口長太郎

內閣東北局參與被仰付　秋田縣知事　佐々木芳遠
（各通）
專賣局技師兼營繕管財局技師　小島　宗高
大藏書記官　奧石　武
釀造試驗所技師　杉山　晉朝
陞敍高等官五等　正三位勳二等　賀屋　興宣
大藏省顧問被仰付
國民貯蓄奬勵委員會委員被仰付
拓務書記官　本多保太郎
營繕管財局事務官被仰付
國有財產調査會幹事被仰付
中央諸官衙建築準備委員會幹事被仰付
陸軍次官　東條　英機
國有財產調査會委員被仰付
中央諸官衙建築準備委員會委員被仰付
內務次官　館　哲二
稅制調査會委員被仰付
國民貯蓄奬勵委員會委員被仰付
預金部資金運用委員會委員被仰付
國有財產調査會委員被仰付
中央諸官衙建築準備委員會委員被仰付
（各通）
外務省東亞局長　石射猪太郎
外務省亞米利加局長　吉澤清次郎
政府貸付金處理委員會臨時委員被免　幹夫
兼補佛國在勤帝國大使館附武官輔佐官　陸軍航空兵少佐　大川
陸軍航空兵中佐　加藤　邦男
免兼佛國在勤帝國大使館附武官輔佐官
文部事務官　別所孝太郎
東京帝國大學助教授　渡邊　信一
同　佐藤　孝二
九州帝國大學助教授　山縣　清
大阪帝國大學教授　熊谷　三郎
岡山醫科大學助教授　小田　大吉
廣島高等師範學校教授　河野　辰三
宇都宮高等農林學校教授兼宇都宮高等農林學校生徒主事　谷村鐵三郎
和歌山高等商業學校教授兼和歌山高等商業學校生徒主事　茗荷　幸也
高岡高等商業學校教授　長尾　義三
第二高等學校教授　山田善太郎
第五高等學校教授　相原要之進
靜岡高等學校教授　池上　克巳
東京高等商船學校教授　小野奈良治
陞敍高等官三等
京都帝國大學助教授　大塚　一朗
同　後藤　光治
同　柴田　敬
九州帝國大學助教授　吉住　好夫
東京工業大學助教授　永廻　登
東京女子高等師範學校教諭　目次　了
（各通）
三重高等農林學校教授兼三重高等農林學校生徒主事　植田　宰輔
名古屋高等商業學校教授　前馬　治一
同　淡川　康一
第一高等學校教授　亀田純一郎
第二高等學校教授　高坂　義之
橫濱高等工業學校教授　寺澤　一雄
同　遠藤　重郎
陞敍高等官四等
東京帝國大學助教授　文部事務官　佐野　朝男
同　羽里彥左衛門
同　鎌田　武雄
史料編纂官　西岡虎之助
同　相田　二郎
京都帝國大學助教授　堀井五十雄
東京文理科大學助教授　澤野英四郎
東京高等師範學校教授兼浦和高等學校教授　武見　芳二
奈良女子高等師範學校教授兼奈良女子高等師範學校教諭　所　勇
第三高等學校教授　八木清之助
富山藥學專門學校教授　金岡　好造
桐生高等工業學校教授　田村　民平
明治專門學校教授　中川　元
東京美術學校教授　高村　豊周
陞敍高等官五等
東北帝國大學助教授　安倍　弘毅
岡山醫科大學助教授　日下　連
宇都宮高等農林學校教授　塩谷　勉
東京高等農林學校教授　伊東　秀夫
同　芝本　武夫
高岡高等商業學校教授　竹澤啓一郎
第八高等學校教授　水野　義男

特 3448 号

富山藥學專門學校教授　倉田　軍一
同　橋本　亮
仙臺高等工業學校教授　今野　彦貞
東京外國語學校教授　佐藤　勇
大阪外國語學校教授兼大阪外國語學校生徒主事　金子　二郎
陞敍高等官六等
依願免本官
通信事務官　草野　初市
大藏省主計局長　谷口　恒二
陸軍次官　東條　英機
陸軍少將　香積　見弼
同　安田　武雄
陸軍航空兵大佐　林　末松
同　岡田重一郎
海軍次官　山本五十六
海軍中將　原　五郎
海軍少將　花島　孝一
同　廣瀨　正經
同　和田　操
文部次官　伊東　延吉
東京帝國大學教授　和田　小六
逓信次官　小野　猛
電氣試驗所技師　密田良太郎
航空局長官　藤原　保明
航空局部長　櫻井　忠武
同　
從三位勳二等　本多光太郎
同　小野　鑑正
正四位勳二等　岩本　周平
同　寺澤　寛一
從四位勳三等　小林　辰男
同　富塚　清
正五位勳四等　西村　秀雄
同　永井雄三郎
同　田中　敬吉
正三位勳三等子爵　大河內正敏
正五位勳六等　小川太一郎
中央航空研究機關設立委員會委員被仰付

（各通）

陸軍航空兵中佐　柳　成利
海軍機關大佐　佐波　次郎
東京帝國大學教授　中西不二夫
航空局書記官　荒木萬壽夫
航空局航空官　西井　潔
中央航空研究機關設立委員會幹事被仰付
拓務大臣秘書官　海口　守三
保險院簡易保險事務官　中垣　啓
依願免本官
厚生政務次官　工藤　鐵男
厚生次官　廣瀨　久忠
厚生參與官　山本　芳治
厚生省衛生局長　林　信夫
厚生省豫防局長　高野　六郎
文部次官　伊東　延吉
農林次官　井野　碩哉
正四位勳一等　岡　寶
正三位勳一等　松井　茂
正四位勳二等　中川　望
正三位勳二等　近藤　次繁
同　林　春雄
從四位勳二等　松本　學
同　
正五位勳二等　添田敬一郎
從三位勳二等　慶松勝左衛門
正四位勳二等子爵　實吉　純郎
正四位勳三等　赤木　朝治
勳三等　金杉英五郎
從四位勳三等　吉田　茂
正五位勳三等　井阪　豐光
正四位勳四等男爵　高木　喜寛
從四位勳四等　北島　多一
勳四等　土屋清三郎
從六位勳四等　森　平兵衛
勳四等　野方　次郎
同　高見　之通
正五位勳四等　武知　勇記
勳四等　田中德兵衛
同　金岡又左衛門
三宅　正一

（各通）

正五位勳四等　前田　多門
從五位勳六等　千石興太郎
勳五等　血脇守之助
從六位勳六等　山崎　佐
正八位勳六等　塩野義三郎
河合龜太郎
堀內伊太郎
野口雄三郎
奥村　鶴吉
醫藥制度調査會委員被仰付
厚生省衛生局長　林　信夫
厚生書記官　野間　正秋
同　吉垣壽一郎
同　池田欽三郎
同　多湖　實夫
同　灘尾　弘吉
厚生事務官　金山　國治
厚生技師　古瀨　安俊
同　勝俣　稔
保險院書記官　松尾　仁
川村　秀文
法制局長官　船田　中
樞密院書記官長　村上　恭一
判事　木村　尙達

（各通）

鐵道次官　喜安健次郎
行政裁判所長官　二上　兵治
行政裁判所評定官　關口健一郎
外務次官　堀內　謙介
大藏次官　石渡莊太郎
判事　遠藤　誠
文部次官　伊東　延吉
拓務次官　萩原　彦三
行政裁判所評定官　阿部文二郎
臺灣總督府典獄補　安田廉太郎
依願免本官
都市計畫地方委員會事務官兼地方事務官　松本孝四郎
免本官專任地方事務官

（各通）

地方事務官　糸井　鑑治
同　横田　昌男
同　小川　元吉
同　小野　千三
同　川島順一郎
地方警視　朝比奈太郎
同　杉本　良次
同　山田竹次郎
同　柴山　志郎
同　小林又次郎
同　鈴木與治郎
同　森　明光
同　木村辰次郎
同　小田部秀雄
同　八奈胞治郎
同　東郷　要三
同　石坂　義男
同　河端　政治
同　小野塚保次

同　笹田萬次郎
同　山本　春水
公立實業學校長兼青年學校教員養成所長　小笠原亀一
公立盲聾啞學校長兼公立聾啞學校長　倉林　佐市
陞シテ高等官三等ヲ以テ待遇セラル
師範學校教諭　松浦　松男
公立高等女學校長　大瀧　正寛
同　飯塚　源太
公立青年學校長　田中幹之助
青年學校教員養成所長兼公立青年學校長　七澤　甚喜
測候技師　川上　宣孝
學校衛生技師　武智　誠藏
社會教育主事　水谷重之助

（各通）

陞シテ高等官四等ヲ以テ待遇セラル
師範學校教諭　秦　芳康
小幡　安
長澤喜久治
公立中學校教諭　宇野　道俊
木村　長榮
黑木　清
山田　市
松岡　捨三
西田　匠
渡部　雅夫
平田　幸雄
公立高等女學校長　落合　盛吉
公立高等女學校教諭　上原　潤平
年繩　秀治
和田　悌三
棚井　達
內田　義信
山之內文八
神保　重雄
風早　正志
林　彌重一
阿部　藤策
北尾　敬治
塩崎　芳秀

（各通）

一條　守二
西島　山吉
牧野　與逸
佐々木博愛
網中　廣海
久保木恒吉
野本　正治
座間美都治
塩田　四郎
三好　孝成
八木　信典
山田　永雄
谷田　重矩
深谷　正一
青木興次郎
菊池　節郎
鎌井　忠夫
工藤　一雄
片山　泉
楠見　勇
江藤　喜義
籠田　恭造
公立青年學校長兼公立實業學校長　小野　敏男
陞シテ高等官五等ヲ以テ待遇セラル
師範學校教諭　大岩根　清
横山福太郎
武智　正人
中居重四郎
高原　博
高橋　實藏
吉永清一郎
野崎芳五朗
公立中學校教諭　渡邊　正紀
讓原　嘉市
渡邊　秀雄
谷口健太郎
福西英三郎
大守　義雄

（各通）

佐々　國雄
大塚　爲雄
公立高等女學校長兼公立高等女學校教諭　新川　正一
公立高等女學校教諭　椿　乙賀
合田　光一
佐藤　ミヱ
小笠原万亀三郎
高井　宮吉
松尾　健
玉置　光
白神　正吉
岡　三千尋
島村　傑人
菊池　安夫
安達　一彪
河井　清
公立實業學校教諭　安井　健夫
佐藤　廣松
松井辰之輔
森安　誠一
今村　榮明
小林　茂
增田　竹重
市木　護雄
山中　新造
乾　譽至夫
中間　榮吉
公立青年學校教諭　千之
公立青年學校長　島　良之
上谷田江吉
山元　重安
篠原　三吉
小林　莞爾
宮田豊三郎
測候技師　藏重　一彦
學校衛生技師　內藤　達雄
社會教育主事　近藤　唯一

（各通）

同　石川貞右衛門
同　飯田　忠
學校營繕技師　渡邊　利雄
陞シテ高等官六等ヲ以テ待遇セラル
公立實業學校教諭　桑畑　英二
公立青年學校教諭　中山友一郎
同　小柳佐和市

（各通）

公立盲聾啞學校長兼公立盲聾啞學校教諭　鎌野　廣義
公立盲聾啞學校教諭　永井　親雄
同　村田幸次郎
陞シテ高等官七等ヲ以テ待遇セラル
測候技師　稲村　清藏
地方農林技師　佐藤良太郎
地方商工技師　北村　貞一
願ニ依リ本職ヲ免ス
北海道公立小學校長　飯野達太郎
同　富樫　保藏
同　渡部　哲藏
狩野　盛秀
今宮　扇雄
屋代久太郎
石原　傳平
關川　石禪
横山友次郎
永松　種藏
三谷　忠義
田中　信一
新潟縣公立小學校長　野澤　美博
同　淺岡　巻二
同　細貝　五郎
同　酒井　良弼
同　新國　俊彦
栃木縣公立小學校長　若井田留吉
同　大島金三郎
同　樋口彌四郎
同　田村　不二
同　柏瀨　貞治
靜岡縣公立小學校長　日吉加以智
同　佐野　和作

特 3448 号

同　河村德太郎
同　青木　康一
同　渡邊嘉十郎
同　坂東　保
同　市川　次郎
同　渡瀨茂喜治
同　岐阜縣公立小學校長　橋本　悅二
同　永井濟市郎
同　森　外市
同　加藤　護一
同　石黑　禎一
同　山形縣公立小學校長　若松　直良
同　武田　儀美
同　佐藤　周作
同　若木　吉久
同　山内　鼎
同　佐藤宗十郎
同　山田　仁一
同　福井縣公立小學校長　牧　賤男
同　廣瀨　均
同　飯田　覺治
同　渡邊　覺治
同　蘆田治郎作
同　石川縣公立小學校長　山本勝次郎
同　本谷　政吉
同　三須　順朔
同　中榮　勇吉
同　好井　寛治
同　富山縣公立小學校長　鈴木治三郎
同　甲　松之助
同　高田　孝次
同　島根縣公立小學校長　難波　義清
同　來海　晉繁
同　江角運右衛門
同　舟木　賢寛
同　齋藤　武雄
同　山口縣公立小學校長　山本　寛助
同　若鶴　勉

（各通）

同　愛媛縣公立小學校長　宮内　通哲
同　宮崎縣公立小學校長　小西　長吾
同　宮崎縣公立小學校長　大野保次郎
同　鹿兒島縣公立小學校長　田中　董
同　加藤　邑二
同　菱田　長藏
同　鮫島盛之助
同　佐多峰太郎
同　西田　圓
同　時任　時義
同　滿留　榮熊
同　堀之内貞義
同　木原　重夫
同　上野　憲治
同　中島　善次
同　松脇助左衛門
同　服部　孝藏
同　土持　弘德
同　森　則澄
同　上之　疊藏

陞シテ高等官六等ヲ以テ待遇セラル

同　茨城縣公立小學校長　檜山　慶
同　鶴田　信夫
同　井上信三郎
同　黑澤　子讓
同　小沼　美雄
同　黑田　正
同　關澤　高楙
同　伊藤子之吉
同　關　茂
同　掛札英次郎
同　野尻董太郎
同　田村　孝平
同　小池　治吉
同　田村　清明
同　栃木縣公立小學校長　櫻井　昌一
同　松井　直美
同　中島　百
同　渡邊記三郎
同　栗田　嚴
同　田中　英雄
同　鈴木善右ヱ門
同　奈良縣公立小學校長　浦　淳治郎
同　中森　源松
同　吉田宇太郎
同　瀨川　敏夫
同　前田　好雄
同　福井磯太郎
同　山形縣公立小學校長　鈴木　繁太
同　吉田　秀藏
同　菅野定五郎
同　齋藤　虎雄
同　佐藤捨三郎
同　石澤清太郎
同　成瀨健一郎
同　菅　千代吉

（各通）

同　富山縣公立小學校長　島田　雪之
同　坂本　米藏
同　高桑　龍治
同　細田清之助
同　堀田　竹二
同　古舘　正孝
同　松永　武信
同　宮崎縣公立小學校長　日高脩二郎
同　兒玉　嘉市
同　篠原　則勝
同　大崎　岩市
同　大保　道朋
同　日高　匡
同　福田　稔
同　沖田　耕作
同　岩切　平一
同　中村　唯義
同　飯田　道敎
同　荒瀨　美幸
同　永山　榮
同　松田　龍吉
同　鹿兒島縣公立小學校長　竹添　立衛
同　細山　實雄
同　恒吉　介吉
同　相良　良吉
同　木佐木正一郎　翠
同　枝元　平川
同　川平　良信
同　植美　宮里
同　正興　坂上
同　光美　神村
同　武助　池田
同　早苗　池田
同　正夫　福島
同　操　藤田
同　耕夫

陞シテ高等官七等ヲ以テ待遇セラル

澎湖廳馬公街長　三浦　光次

奏任官ヲ以テ待遇セラル（以上二月閣）

正五位勳四等　森田　久造

特旨ヲ以テ位一級被進

帝室會計審査官補　古河　末虎

賜三級俸（但シ年俸三千百圓）

依願免本官

陵墓監　岡田重三郎

賜五級俸

多摩部勤務ヲ命ス

正五位子爵　石野　基恒

殿掌被仰付

殿掌子爵　石野　基恒

年俸六百圓下賜

子爵久世通章家督相續人

正五位　久世　章業

（各通）

故男爵淺野守夫家督相續人

同　淺野　榮

襲爵被仰付

正七位　東條　欣一

同　池田　鶴治

位ノ返上ヲ命ス（以上二月閣宮内省）

賜二級俸（以上二月閣外務省）

領事　玉木　鶴彌

外務事務官　藤井　慶三

賜一級俸

公使館一等書記官　高瀨　真一

暹羅國在勤ヲ命ス

總領事　高瀨　真一

盤谷在勤ヲ命ス

公使館一等書記官　齋藤　晉次

「エジプト」國在勤ヲ命ス

大使館一等書記官　神田襄太郎

獨國在勤ヲ命ス

（各通）

外務書記官　安東　義良

井口　貞夫

賜一級俸

大使館一等書記官　寺崎　太郎

伊國在勤ヲ命ス

領事　田島　昶

總領事　田中文一郎

同　岡本　一策

公使館二等書記官　淺田　俊介

領事　桝谷　秀夫

賜一級俸

外務書記官　佐藤信太郎

外務事務官　別府　節彌

（各通）

豐田　薰

賜三級俸

（各通）

領事　米内山庸夫

同　中嶋忠三郎

賜二級俸

公使館二等書記官　桑原　鶴

賜二級俸

「アフガニスタン」國在勤ヲ命ス

大使館二等書記官　曾禰　益

賜二級俸

中華民國在勤ヲ命ス

領事　根道　廣吉

賜二級俸

大使館二等書記官　加瀨　俊一

英國在勤ヲ命ス

公使館三等書記官　泉　顯藏

領事　茂垣　長作

大使館理事官　笠原　三郎

領事　山崎恒四郎

同　田中　作

大使館三等書記官　小峰　俊一

領事　高井　末彦

（各通）

賜二級俸

副領事　佐々木高義

大使館一等通譯官　井上　堅曹

副領事　成瀨　廉

賜一級俸

外務理事官　加島鋏之助

賜四級俸

大使館理事官　高島　唯之

賜二級俸

外務省翻譯官　松原　秀治

賜九級俸

賜二級俸

副領事　福田　榮一

外務事務官　永田大二郎

賜七級俸

賜二級俸

外交官補　張　澈　壽

賜三級俸

外務事務官　関　守三郎

同　高瀨　侍郎

同　佐々木敏夫

同　高木　廣一

賜二級俸

賜七級俸

賜七級俸

（各通）

領事官補　都村新次郎

賜二級俸

外務事務官　根岸　國義

賜七級俸

副領事　西田　長康

公使館二等通譯官　細川鎗太郎

副領事　田中　繁三

（各通）

大使館電信官　野元三子雄

副領事　村瀨　悌二

公使館二等通譯官　臼井　健

大使館理事官　衣川　水門

賜二級俸

外務省警視　田島　周平

賜七級俸

公使館二等通譯官　渡邊亀太郎

副領事　片桐　卓

（各通）

齋藤　武雄

同　小林　舜二

同　大使館電信官　川俣　正直

賜二級俸

副領事　島田　靜夫

同　工藤敏次郎

（各通）

同　早崎　眞一

大使館理事官　林　茂

賜三級俸

副領事　鶴見　良三

賜三級俸

孟買在勤ヲ命ス

同　有久　直忠

（各通）

大使館二等通譯官　吉浦　盛純

同　中田豐千代

同　杉原　千畝

賜三級俸

副領事（孟買）　湯谷　勝俊

新嘉坡在勤ヲ命ス

副領事　岡部　計二

同　岩井　英一

（各通）

大使館二等通譯官　間庭　秀文

公使館二等通譯官　渡部　登

副領事　梅川　厚

賜三級俸（以上二月閣同）

内務省警保局長　本間　精

補警察講習所長（以上二月閣内務省）

内務技師　鮫島　茂

下關土木出張所長心得ヲ命ス

同　小山　猛三

六級俸下賜

同　小澤久太郎

同　立神　弘洋

（各通）

七級俸下賜

地方事務官　小川　元吉

八級俸下賜

埼玉縣勤務ヲ命ス

同　榊原　孝

九級俸下賜

岩手縣勤務ヲ命ス

同　小野寺五一

七級俸下賜

青森縣勤務ヲ命ス

都市計畫地方委員會技師　塩原　三郎

八級俸下賜

同　竹内　修

十級俸下賜

土木技師兼道路技師　小西　泰

東京府土木技師兼東京府道路技師ニ補ス（以上二月閣同）

正四位勳三等　松岡由三郎

鹿民金庫理事長ヲ命ス

從五位勳六等　歌川　貞忠

（各通）

水間　靜治

赤石　二郎

鹿民金庫理事ヲ命ス

正四位勳三等　太田亀太郎

（各通）

同　香西　俊雄

鹿民金庫監事ヲ命ス

大藏省銀行局長　入間野武雄

預金部資金局長　廣瀨　豐作

農林省經濟更生部長　小平　權一

商工省保險局長　牧　楢雄

保險院簡易保險局長　藤川　靖

（各通）

從三位勳二等　津島　壽一

從四位子爵　澁澤　敬三

正三位勳三等　石黑　忠篤

鹿民金庫評議員ヲ命ス

寶來　市松

森　廣藏

特 3414 8

庶民金庫設立委員長ヲ免ス　大藏次官　石渡莊太郎

大藏省銀行局長　入田野武雄
預金部資金局長　廣瀨　豐作
農林省經濟更生部長　小平　權一
保險院簡易保險局長　藤川　靖
日本銀行副總裁　津島　壽一

（各通）

株式會社日本興業銀行總裁　石井　光雄
株式會社日本興業銀行總裁　寶來　市松
產業組合中央金庫理事長　石黑　忠篤
社團法人東京手形交換所理事長　森　廣藏
社團法人全國貯蓄銀行協會常任理事子爵　澁澤　敬三
正四位勳三等　松岡由三郎

庶民金庫設立委員ヲ免ス（以上二月二日大藏省）

故陸軍步兵伍長冨士原和人父　冨士原猪作

（各通）

故陸軍步兵伍長廣瀨潮千代治妻　廣瀨ヒサヨ
故陸軍步兵伍長蓮池泰人父　蓮池　鶴一

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵日照良範妻　日照　廉子
故陸軍步兵上等兵廣畑國松妻　廣畑アサコ

（各通）

故陸軍步兵上等兵川上敏一母　川上　カツ
故陸軍步兵上等兵福島忠三郎
故陸軍步兵上等兵藤田良春妻　藤田トシ子
故陸軍步兵上等兵平岡寶父　平岡　常吉

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍工兵一等兵原田高市父　原田　德市

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千參百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵伍長佐野仁一父　佐野　清作
故陸軍步兵伍長岡屋敏次郎　岡屋敏次郎

（各通）

故陸軍步兵伍長定廣壽妻　定廣ハルノ
故陸軍步兵伍長藤重繁則妻　藤重ミツル
故陸軍步兵伍長藤屋庄市姉　藤屋　ハツ
故陸軍衛生伍長佐藤守父　佐藤　京一

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵三分一金治母　三分一カメ
故陸軍步兵上等兵笹部男父　笹部　健次

（各通）

故陸軍步兵上等兵波佐間コト
故陸軍步兵上等兵波佐間信行母　波佐間コト

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍輜重兵一等兵原一男父　原　光藏

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千參百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵軍曹原壽夫父　原　德市
故陸軍步兵軍曹原壽夫父　原　德市
故陸軍輜重兵軍曹米市妻　郷原　澄江
故陸軍輜重兵軍曹米市妻　郷原　澄江
故陸軍輜重兵軍曹稗田豊太郎妻　稗田　イク

（各通）

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵伍長日野義雄妻　日野マサ子

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵原田鶴枯妻　原田みをを
故陸軍步兵上等兵佐々木義登父　佐々木彌一郎

（各通）

故陸軍步兵上等兵日高新太郎
故陸軍步兵上等兵北村勝藏父　北村孫一郎
故陸軍輜重兵上等兵岡本定義父　岡本仁太郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍輜重兵一等兵岡崎節子
故陸軍輜重兵一等兵岡崎確妻　岡崎　節子

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千參百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵軍曹石田貞美妻　石田ミチエ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵伍長倉田光夫母　倉田　キヌ

（各通）

故陸軍步兵伍長林稔父　林　玉十郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵大野助文父　久野　藤吉
故陸軍步兵上等兵小栗稔母　小栗　よし
故陸軍步兵上等兵大內孝市父　大內金右ヱ門

（各通）

故陸軍步兵上等兵大島留吉妻　大島　君子
故陸軍步兵上等兵岡田廣母　岡田　とふ
故陸軍步兵上等兵磯村秋由父　磯村　了吉
故陸軍步兵上等兵齋藤憲三妻　齋藤ハルミ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵少尉乙部一妻　乙部つる子

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金參千圓ヲ賜フ

故陸軍步兵軍曹梅谷柳吉父　梅谷藤兵衛

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵伍長片岡政信父　片岡　石松
故陸軍步兵伍長佐川正男父　佐川　清藏

（各通）

故陸軍步兵伍長平賀一男妻　平賀　きく
故陸軍衛生伍長浮名達二郎父　浮名卯一郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵大石克巳父　大石　末三

（各通）

故陸軍步兵上等兵井上みつへ
故陸軍步兵上等兵井上勇高妻　井上まゝけ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵伍長星山誠三母　星山　ツセ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵濱本實父　濱本　清造
故陸軍步兵上等兵福原五郎父　福原藤五郎
故陸軍步兵上等兵浦田惣五郎父　浦田　惣市

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵中尉大塚稔父　大塚嘉十郎
故陸軍步兵中尉大木三吉父　大木長重郎
故陸軍步兵中尉岡村正雄妻　岡村　スミ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金參千五百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵軍曹長尾上栄父　尾上　榮三

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金貳千圓ヲ賜フ

故陸軍步兵伍長小川隆父　小川市太郎
故陸軍步兵伍長松本勝喜母　松本　キヲ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵岡本次郎妻　岡本　キヨ
故陸軍步兵上等兵小野川幸一妻　小野川とよ
故陸軍步兵上等兵大木優父　大木長之助

（各通）

故陸軍步兵上等兵桶谷秀吉母　桶谷　タミ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵中尉久々野世氣造妻　久々野きよ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金參千五百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵軍曹栗栖義雄妻　栗栖チヨコ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵伍長栗島嘉吉妻　栗島　コマ
故陸軍步兵伍長黑田龍太郎父　黑田次一郎

（各通）

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍步兵上等兵新井作造父　新井七五郎
故陸軍步兵上等兵上村留吉母　上村　えん

（各通）

故陸軍步兵上等兵蜂賀安雄妻　淺賀ハタノ
故陸軍步兵上等兵關口清四妻　關口　はり
故陸軍步兵上等兵明田宇一父　明田林四郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ（以上二月二日陸軍省）

（各通）

泉　光秋
山路　國德
手塚源一郎
生田　寶
坂內　丹

海軍主計少尉候補生ヲ命ス

（各通）

海軍造船少尉候補生ヲ命ス

（各通）

海軍造機少尉候補生ヲ命ス

（各通）

堀越　善吉
兼松　源三
鈴木　千秋
濱藤　博世
西尾　清治
友永　次夫
神尾　重男

海軍造兵少尉候補生ヲ命ス

海軍技師　稲村　清藏

賜十一級俸

同　兵藤　末吉
同　松見　兵吉
同　亀田　銀藏
同　中村　博
同　古里　一十

賜十一級俸

賜八級俸

賜十級俸

賜十一級俸

同　矢地　寶
同　福本　健二
同　伊藤　一雄

（各通）

同　永野　信夫
同　小林　虎雄
同　福岡　三郎
同　藤森　幹三

賜十一級俸（以上二月二日海軍省）

司法省刑事局長　松阪　廣政
文官普通分限委員會豫備委員ヲ命ス　和智　昂
福岡保護觀察審査會委員ヲ命ス
日下部政德
福岡保護觀察審査會委員ヲ免ス（以上十月三日司法省）
京都帝國大學助教授　渡邊肇一郎
農政學講座分擔ヲ命ス
分擔講座職務俸金弐百七拾圓下賜
東京帝國大學教授　佐藤　寛次
同　池內　宏
同　山內　鎭一
同　厚木　勝基
同　掛谷　宗一
同　木村　和誠

（各通）

賜本俸四級俸
同　高橋　明
同　田中　務
同　宮川　米次
同　末弘嚴太郎
同　高柳　賢三
同　中井猛之進
同　三田村篤志郎
同　藤懸　靜也
同　荒木光太郎
同　永井彰一郎

賜本俸八級俸

賜本俸七級俸

賜本俸六級俸

賜本俸五級俸

（各通）

同　木村健二郎
同　小島　三郎
同　和田　清
同　星合　正治

賜本俸十級俸

賜本俸九級俸

（各通）

同　東京帝國大學助教授　山中直次郎
同　友田　宜孝
同　橋爪　明男
同　千住　雄造
同　長崎醫科大學助教授
東京帝國大學助教授　千輪　浩
同　平山　嵩
同　東條　健二
同　鈴木信太郎
同　山本　祐德
同　志村　繁隆
同　漆原　義之
同　岡　宗次郎

本俸九級俸下賜

（各通）

同　福井勇二郎
同　石井　照久
同　山田　直平

本俸十級俸下賜

同　東京音樂學校教授　萩原　英一

本俸十一級俸下賜

賜四級俸
同　鳥取高等農業學校教授　田中作治郎
同　角倉　邦彥
同　藤田　穆
同　熊本藥學專門學校教授

（各通）

三級俸下賜
同　傳染病研究所事務官　檜山兼次郎
同　鳥取高等農業學校教授　石川　潤一
同　高知高等學校教授　澤野章之助
同　東京高等齒科醫學校教授　中村　平藏

四級俸下賜

同　東京女子高等師範學校教授　菅原　敎造
同　鳥取高等農業學校教授　猪股修二郎
同　高知高等學校教授　武田　憲治
同　池浦　孝忍

（各通）

賜十二級俸

許可　第3448號　大文

同　小倉　正
同　村上　照造
五級俸下賜
東京天文臺技師　及川　奥郎
東京女子高等師範學校教授　保井　コノ
同　黒田　チカ
（各通）
横濱高等工業學校教授　藤川由太郎
神戸高等商船學校教授　山下仙之助
東京高等商科醫學校教授　藤田恒太郎
六級俸下賜
東京女子高等師範學校教授　佐々木　等
（各通）
鳥取高等農業學校教授　平塚　直秀
鳥取高等農業學校學埼生徒主事　井森　陸平
奈良女子高等師範學校教諭　幾尾　純
七級俸下賜
（各通）
熊本藥學專門學校教授　小野田勝造
奈良女子高等師範學校教授　栗田藤四郎
八級俸下賜
東京女子高等師範學校教諭　吉川　節子
（各通）
第四高等學校教授　山田　琢
高知高等學校教授　三宅　修三
國民精神文化研究所員　志田　延義
九級俸下賜
鳥取高等農業學校教授　若木　禮
東京高等農林學校教授　芝本　武夫
同　伊東　秀夫
東京音樂學校教授　福井　直俊
十級俸下賜（以上内閣文部省）
九州帝國大學教授　土井　藤平
九州帝國大學評議員ヲ命ス
長崎醫科大學教授　三宅　博
職務係金千七百拾圓下賜
濱松高等工業學校教授　村田　義人
四級俸下賜
同　山田　次郎
五級俸下賜
同　高柳健次郎
同　白川譯美男
六級俸下賜
同　高橋　佑二
七級俸下賜
同　柴田　等
八級俸下賜
同　谷垣　專一
十一級俸下賜
大阪高等學校教授　岩淵悅太郎
氣象臺技師　平野　烈介
中央氣象臺沖繩支臺長ヲ免シ臨時在中華民國青島總領事館附兼上海總領事館附ヲ命ス
給年手當金貳千圓
同　寺田　一彦
補中央氣象臺沖繩支臺長（以上内閣同）
産業組合事務官　眞鍋　博德
三級俸下賜
水産試驗場技師　鴨脚　七郎
五級俸下賜
生絲檢査所技師　竹内五之助
六級俸下賜
種馬牧場技師　横屋　潤
第二十六回日高種馬共進會審査長ヲ命ス
地方農林技師　磯田　秀雄
第五回岩手縣役馬共進會審査長ヲ囑託ス
同　松井　佳一
兵庫縣農林技師ニ補ス
同　原　政司
新潟縣農林技師ニ補ス
同　江上　英三
埼玉縣農林技師ニ補ス
同　赤田　重雄
福島縣農林技師ニ補ス
同　細野　新
秋田縣農林技師ニ補ス
同　有賀　勝
德島縣農林技師ニ補ス
同　水上　定夫
佐賀縣農林技師ニ補ス（以上内閣農林省）
農林書記官　笹山茂太郎
農務局販賣課長ヲ命ス
農林事務官　笹山茂太郎
農務局兼務ヲ命ス
同　白川譯美男
農務局勤務ヲ命ス
同　高橋　佑二
農務局兼務ヲ命ス
同　柴田　等
農務局勤務ヲ免ス
同　谷垣　專一
農務局兼務ヲ命ス
同　永野　正二
農務局勤務ヲ免ス
農林技師　大山　彦二
農務局兼務ヲ命ス
同　田口　敏夫
日本中央蠶絲會主催第六回絹新製品競技展覽會審査官ヲ命ス（以上内閣同）
工業試驗所技師　吉村利三郎
（各通）
同　大西　直幸
十一級俸下賜
大阪工業試驗所在勤ヲ命ス（以上内閣商工省）
遞信局事務官　片岡善次郎
七級俸下賜
名古屋遞信局臨時在勤ヲ命ス
通信事務官　西　遞次郎
鹿兒島郵便局臨時在勤ヲ命ス
通信技師　土屋小七郎
鹿兒島郵便局長心得兼務ヲ命ス
通信事務官　草野　初市
七級俸下賜
長崎郵便局在勤ヲ命ス（以上内閣遞信省）
拓務大臣秘書官　矢野　義男
二級俸下賜
大臣官房勤務ヲ命ス（以上内閣拓務省）
保險院簡易保險事務官　栗原　佐
六級俸下賜
簡易保險局勤務ヲ命ス（以上内閣厚生省）
磯野　信治
同
六級俸下賜
簡易保險局勤務ヲ命ス（以上内閣同）
衛生技師　矢ヶ崎德藏
愛媛縣衛生技師ニ補ス
道府縣立少年教護院教諭　楠　貫練
東京府立誠明學園教諭ヲ命ス
東京府立誠明學園長ニ補ス（以上内閣同）
保險院技師　黒田　敦慧
總務局兼務ヲ免ス（内閣同）
公立高等女學校長　白鳥　義明
五級俸下賜（内閣新潟縣）
師範學校舍監　井上　新吉
加俸年額四拾八圓下賜（内閣同）
衛生技師　横山　茂美
九級俸下賜（内閣宮城縣）

彙報

○官廳事項

◎外務省分課規程中改正　外務省分課規程中左ノ通改正シ昨一日ヨリ施行セリ

第十三條　通商局ニ第一課、第二課第三課第四課第五課及第六課ヲ置ク

第一課ニ於テハ通商航海ニ關スル一般的政策及制度ニ關スル事務ヲ掌ル

第二課ニ於テハ庶務、商報、博覽會其ノ他他課ニ屬セザル事務ヲ掌ル

第三課ニ於テハ「ソヴィエト」聯邦及亞細亞ニ關スル事務ヲ掌ル

第四課ニ於テハ「ソヴィエト」聯邦ヲ除ク歐羅巴ニ關スル事務ヲ掌ル

第五課ニ於テハ亞米利加ニ關スル事務ヲ掌ル

第六課ニ於テハ前三項ニ掲クル地域以外ノ地域ニ關スル事務ヲ掌ル

◎大藏省分課規程中改正　大藏省ニ於テ今般分課規程中左ノ通改正シ昨一日ヨリ施行セリ

第四條中第二號ヲ第四號トシ以下順次一號ヅツ繰下ゲ第一號ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ

二　庶民金庫ニ關スルコト

三　恩給金庫ニ關スルコト

第五條中第三號ヲ第四號トシ以下順次繰下ゲ第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

三　有價證券引受業ニ關スルコト

◎農林省分課規程中改正　農林省分課規程中左ノ通改正シ昨一日ヨリ施行セリ

第一條中「及企畫委員會」ヲ「企畫委員會及農林水産物販賣連絡委員會」ニ改ム

第五條ノ二ニ左ノ一號ヲ加フ

五　農林水産物販賣連絡委員會ノ庶務ニ關スル事項

第五條ノ四ヲ第五條ノ五トス

第五條ノ四　農林水産物販賣連絡委員會ニ於テハ農林水産物ノ販賣ノ改善ニ關シ各局部ニ亙ル事項ヲ調査審議ス

農林水産物販賣連絡委員會ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第七條中「及肥料課」ヲ「肥料課及販賣課」ニ改ム

第九條第六號中「副業加工品ニ關スル同業組合ノ下ニ及主トシテ農産物ノ販賣ニ關スル事業ヲ行フ同業組合」ヲ加ヘ同條中第七號ヲ削リ第八號ヲ第七號トシ以下順次繰上ゲ

第十二條ノ三　販賣課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　副業加工品（農産物ヲ原料トスル重要加工品ヲ除ク）ヲ除クノ外農産物ノ需給及取引ノ調査ニ關スル事項

二　輸出入農産物ノ調査ニ關スル事項

三　副業加工品（農産物ヲ原料トスル重要加工品ヲ除ク）ヲ除クノ外農産物ノ販賣ノ改善及統制ニ關スル事項

四　主トシテ農産物ノ販賣ニ關スル事業ヲ行フ同業組合ニ關スル事項

第三十五條中「副業課及販賣改善課」ヲ「及副業課」ニ改ム

第三十九條第一號及第三號ヲ夫々第三號及第四號トシ第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

一　副業及農林工業ノ生産品（農産物ヲ原料トスル重要加工品ヲ除ク）ノ販賣改善ニ關スル事項

第四十條ヲ削ル

◎保險院分課規程中改正　保險院分課規程中左ノ通改正シ昨一日ヨリ施行セリ

第三條　總務局企畫課ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　保險制度ノ企畫ニ關スル事項

二　生命保險會社ノ監督ニ關スル事項

第四條ニ左ノ一號ヲ加フ

三　民營生命保險ノ保險料率ノ調査ニ關スル事項

第五條　總務局施設課ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　被保險者保健施設ノ企畫及統括ニ關スル事項

二　生命保險會社ノ被保險者保健施設ニ關スル事項

第六條中「三課」ヲ「四課」ニ改メ「醫務課」ノ次ニ「國民健康保險課」ヲ加フ

第九條ノ二　社會保險局國民健康保險課ハ國民健康保險ニ關スル事務ヲ掌理ス

第十條中「前條第二號」ヲ「第九條第二號」ニ改ム

第十一條中「積立金監査課」ノ次ニ「年金課」ヲ加ヘ「年金契約課」ヲ削ル

第十二條　簡易保險局監理課ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　簡易保險局及同支局ノ職員ノ統括ニ關スル事項

二　監督ニ關スル事項

三　運營及改良計畫ニ關スル事項

四　保險事業ノ法令ニ關スル事項

五　保險事業ノ訴訟及簡易生命保險審査會ニ關スル事項

六　被保險者保健施設ニ關スル事項

七　局中他課ニ屬セサル事項

第十三條中第四號ヲ第五號ヲ第七號トシ、第二號ノ次ニ左ノ三號ヲ加フ

三　職員ノ定員、定率、給與及服務ニ關スル事項

四　物品ノ經理ニ關スル事項

五　土地、建物又ハ工作物ノ工事、貸借及管理ニ關スル事項

第十五條ノ二　簡易保險局年金課ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　年金事業ノ改良計畫ニ關スル事項

二　年金事業ノ法令ニ關スル事項

三　年金事業ノ訴訟ニ關スル事項

四　年金契約ノ締結ニ關スル事項

五　郵便年金證書ノ作成ニ關スル事項

六　年金契約締結ニ伴フ各種原簿類ノ調製ニ關スル事項

七　返還金ノ計算ニ關スル事項

八　年金及返還金ノ支拂ニ關スル事項

九　年金契約ノ異動變更ニ關スル事項

十　年金契約ノ解除ニ關スル事項

十一　年金契約者及年金受取人ニ對スル貸付金ニ關スル事項

十二　年金契約ニ關スル證書類ノ再度發行ニ關スル事項

十三　年金事業ニ屬スル受拂金ノ總計算ニ關スル事項

十四　年金事業ニ屬スル振替及繰替受拂ニ係ル歳入金、歳出金及歳入歳出外現金ノ計理ニ關スル事項

十五　年金事業ニ屬スル繰替拂ニ係ル歳出金證據書類ノ計理ニ關スル事項

十六　年金假受金證據書類ノ計理ニ關スル事項

十七　掛金及年金雜收入受入證據書類ノ計理ニ關スル事項

十八　掛金受入原簿ノ登記ニ關スル事項

十九　掛金拂込豫告書及督促ノ發送ニ關スル事項

二十　延滯金ノ監査ニ關スル事項

第十六條中「別ニ定ムル地域ニ於ケル」ヲ削ル

第十八條中「積立金監査課」ノ次ニ「年金課」ヲ加フ

第十九條　削除

第三十一條　簡易保險支局ニ左ノ課ヲ置ク

庶務課（福岡及仙臺簡易保險支局ニ限ル）

地方課（福岡及仙臺簡易保險支局ニ限ル）

運用課（名古屋、大阪、廣島及札幌簡易保險支局ニ限ル）

福祉課（名古屋、大阪、廣島及札幌簡易保險支局ニ限ル）

契約課（福岡及仙臺簡易保險支局ニ限ル）

徴收課（福岡及仙臺簡易保險支局ニ限ル）

第三十三條ノ二　簡易保險支局地方課ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　積立金貸付ノ調査ニ關スル事項

二　積立金ヲ貸付シタル事業ノ狀況調査ニ關スル事項

三　積立金貸付ニ係ル債權確保ノ調査ニ關スル事項

四　簡易保險健康相談所其ノ他保險施設ノ運營ニ關スル事項

第三十五條第一號中「福祉」ヲ「保健」ニ改メ第二號中「（名古屋、大阪、廣島、札幌各支局ニ限ル）」ヲ削ル

◎處務規程中改正　長崎縣ニ於テ去月二十二日處務規程中改正シ經務部ニ職業課ヲ設置セリ

◎增俸　主事工業試驗所屬渡邊定良ハ去月三十日月俸百六拾圓ニ增俸セリ

◎官吏免去　檢事從三位勳二等醍俣治六ハ去月二十三日免去セリ

○陸海軍

◎水路告示第二十五號　（六六〇頁…六九二頁）

昭和十三年七月二日　水路部長　小池　四郎

◎13 Ac 680 頁

本圖北西岸—鳥取港　港名改稱

記事　賀露港ハ「鳥取港」ト改稱セリ

位置　Lat. 35° 32.0 N. Long. 134° 11.5 E.

（港位）

注意　(1)海圖 1155 號（賀露港）, 189 號及 1172 號各圖中「賀露港」及「KARO Kô」ヲ別紙貼附圖(3 面)ニ依リ訂正ス

(2)海圖 189, 1172, 162, 1072, 1154, 1001 及 1005 號上賀露港ノ北西方約 2 浬ニ記載セル港名「賀露港」及「Karo Kô」ヲ「鳥取港」及「Tottori Kô」（但シ英文ハ 189 號及 1172 號ノミ）ニ各改記ス◎海圖 189

特定 3448 号 第5号 本文

號上同港名ニ附セル"(Plan 159)"ヲ"(Pian 1155)"ニ改記ス

(3)海圖139號上Lat. 35° 45′ N. Long. 134° 13′ E.(概位)、1172號上Lat. 35° 47′ N. Long. 134° 26′ E.(概位)、149號上Lat. 35° 27′ N. Long. 132° 29′ E.(概位)、159號上Lat. 35° 52′ N. Long. 133° 30′ E.(概位)、及Lat. 36° 02′ N. Long. 135° 09′ E.(概位)、1200號上Lat. 35° 46′ N. Long. 133° 01′ E.(概位)及1154號上Lat. 36° 02′ N. Long. 135° 14′ E.(概位)及Lat. 36° 17′ N. Long. 133° 50′ E.(概位)ニ既載ノ參照海圖名中「賀露港」ヲ「鳥取港」ニ各改記ス

(4)書誌1號B目次2頁下ヨリ4行中「賀露港」ヲ「鳥取港」ニ改記シ同地名索引6頁右欄下ヨリ4行ヲ削除ス

(5)書誌1號B.57頁9行中「賀露港」ヲ「鳥取港」ニ10行中「賀露港」ヲ「鳥取港」ニ各改記ス

(6)書誌1號B追.14頁2行中「賀露港」ヲ「鳥取港」ニ、同61頁下ヨリ4行中"Karo Kô"ヲ,,Karimata Yama"ニ各改記ス

(7)書誌220號1頁3欄、海圖139號、5頁4欄、海圖1172號、27頁2欄、海圖139號、同頁3欄、海圖1155號及海圖1172號、31頁2欄海圖139號、同頁3欄海圖1155號及海圖1172號ノ各圖各欄中「賀露港」ヲ「鳥取港」ニ改記ス

海圖 1155(賀露港)——139——1172——149——159——1200——162——1072——1154——1001——1005

誌類 †誌1B.地名索引16頁——(注意4)誌1B.目次2頁地名索引6頁——(注意5)誌1B.57頁——(注意6)誌1B追.14頁、61頁——(注意7)誌220.1頁、5頁、27頁、31頁

出所 昭和13年1月14日官報內務省告示17號
●13年661項*

本洲東岸—八戸(鮫)港 燈臺移設

記事 12年1044項ヲ以テ移設ノ旨豫告セル八戸港北防波堤燈臺(不動綠光)ハ同堤延長上西方約140米ニ移設シ昭和13年7月1日ヨリ點燈ヲ開始セリ

位置 圖載位置ヨリ 273½° 140米
Lat. 40° 32′.2 N. Long. 141° 33′.2 E.(概位)

略記 F. G. 15 m. 12½ M. (U)

細目 燈高平均水面上15.4米●礎上燈高12.7米●其ノ他從前通

注意 海圖上上記位置ニ⊕符ヲ記載シ略記ヲ附記シ其ノ東方ニ記載ノ北防波堤ノ斷線部分ヲ實線ニ改記シ、且附記ノ「工事中」並ニ既載ノ舊燈臺及略記ヲ孰レモ削除ス

海圖 72(八戸(鮫)港)

誌類 †誌1A.269頁——†誌100A.208番——12年1044項(削除)

出所 昭和13年6月25日官報遞信省告示2030號
●13年662項

本洲南岸—館山灣 浮標碇泊

記事 館山灣內下記2位置ニ海軍用浮標各1箇ヲ碇置セリ

位置 (イ)正木燈臺(不動白光)ヨリ 336° 2,620米
Lat. 35° 00′.3 N. Long. 139° 50′.8 E.(概位)

(ロ)波佐間突堤東端ノ電燈○ヨリ 59° 1,370米
Lat. 34° 58′.7 N. Long. 139° 48′.0 E.(概位)

注意 海圖上上記2位置ニ△符ヲ記載「(海軍用)」ヲ各附記ス

海圖 55——1063

誌類 誌1A.22頁

出所 館山海軍航空隊
●13年663項

横濱港 稅關棧橋及繫船岸壁ノ使用料ニ就テ

記事 昭和13年7月1日ヨリ昭和10年7月大藏省令第13號(横濱稅關棧橋及岸壁ノ使用料)ハ廢止セリ自今同棧橋及岸壁ノ使用料ハ大正6年12月大藏省令第34號(稅關棧橋及繫船岸壁使用規則)第2條號1項第1號乃至第3號ニ依ル

注意 (1)書誌90號B.目次2頁「第2編港則(本洲及四國)」欄中2行(横濱稅關棧橋……59)ヲ削除ス

(2)書誌90號B.59頁4行至13行(横濱稅關棧橋及繫船岸壁ノ使用料ニ關スル全文)ヲ削除ス

誌類 (注意1)誌90B.目次2頁——(注意2)誌90B.59頁——誌90A.9頁貼附ノ10年930項(削除)

出所 昭和13年6月21日官報大藏省令35號
●13年664項(一時關係)

横濱港 第4區—扇島附近 水底電線敷設

記事 鶴見臨港鐵道株式會社ニ於テ海水浴場設備ノ爲大川町東京電燈火力發電所南東隅ヨリ岸線ニ沿ヒ西方ニ30米ノ地點ヨリ對岸鶴見防波堤ニ直角扇島ニ到ル水底電線ヲ敷設ス

位置 (1)大川町陸揚地 Lat. 35° 29′.4 N. Long. 139° 43′.3 E.(概位)

(2)扇島陸揚地 Lat. 35° 29′.1 N. Long. 139° 43′.4 E.(概位)

期間 昭和13年7月1日至同年9月1日間

備考 兩陸揚地ニハ紅塗三角形頭標附標柱(高サ地上8米)ヲ設置ス

海圖 67——69

出所 横濱稅關港務部
●13年665項(一時關係)

大阪港—第1區 沈船存在

記事 帆船第3明神丸(約100噸)ハ北2番繫船浮標ノ東南東方約200米ニ沈沒シ其ノ檣ヲ水面ニ露出ス

位置 北2番繫船浮標ヨリ 106° 200米
Lat. 34° 38′.59 N. Long. 135° 24′.77 E.(概位)

標識 晝間ハ紅旗、夜間ハ紅燈ヲ揭ク

海圖 123

誌類 誌2.62頁

出所 大阪稅關港務部
●13年666項

九州西岸 長崎港—第1區 繫船浮標碇置

記事 三菱重工業株式會社長崎造船所ニ於テ起重機船定繫用トシテ水ノ浦北方ニ圓盤形繫船浮標2箇ヲ碇置セリ

位置 (イ)水壓試驗場東方附近淺船發著所 浮棧橋南角ヨリ 193° 208米
Lat. 32° 44′.59 N. Long. 129° 51′.07 E.(概位)

(ロ)(イ)ヨリ 180° 78米

注意 海圖上上記2位置ニ凸ヲ記載ス

海圖 197

誌類 誌4.131頁

出所 長崎稅關港務部
●13年667項

南西諸島 宮古島—平良港 港名改稱

記事 漲水港ハ「平良港(ヒララ)」ト改稱セリ

位置 Lat. 24° 49′.5 N. Long. 125° 16′.2 E.(概位)

注意 (1)海圖上平良町天測點⊕ノ北北西方約1.4浬ニ既載ノ港名「漲水港」及"Harimizu Kô"ヲ「平良港」及"Hirara Kô"ニ各改記ス

(2)書誌5號目次3頁下ヨリ5行中「漲水港」ヲ「宮古泊地」ニ改記ス

(3)書誌5號地名索引3頁左欄17行「Harimizu Kô 漲水港……112」ヲ削除ス

(4)書誌5號追13頁6行中「漲水港」ヲ「平良港」ニ改記シ同34頁9行至10行ヲ削除ス

(5)書誌51號209頁12行中「漲水港(宮古泊地)」ヲ「宮古泊地」ニ、13行中「漲水港」ヲ「宮古泊地」ニ各改記ス

海圖 241

誌類 †誌5.地名索引3頁——(注意2)誌5.目次3頁——(注意3)誌5.地名索引3頁——(注意4)誌5追.13頁、34頁——(注意5)誌51.209頁

出所 昭和13年1月14日官報內務省告示17號
●13年668項*

臺灣西岸 澎湖列島南方—東吉嶼 燈臺改設

記事 13年383項ヲ以テ改設ノ旨豫告セル東吉嶼燈臺(閃白光)ハ從來ノ位置ニ於テ下記燈臺ニ改設シ點燈ヲ開始セリ

位置 東吉嶼北岸
Lat. 23° 15′.7 N. Long. 119° 39′.7 E.(概位)

略記 Fl. ev. 12 sec. 68 m. 23 M.

細目 燈質閃白光、每12秒ニ1閃●燈高平均水面上68.4米●光達23浬●燭光數200,000、等級3等●明弧全度●構造黑白横線發圓形コンクリート造、礎上燈高20米

注意 海圖上上記燈臺ノ略記ヲ改記ス

海圖 235——236——443——232——244——1209——1500——1001——1676——381——810

誌類 †誌5.201頁——†誌100A.811番——13年383項(削除)

出所 昭和13年6月17日臺灣總督府府報告示234號
●13年669項*

臺灣西岸 澎湖列島—漁翁島 燈臺復舊、假燈撤去

記事 13年266項ヲ以テ告示セル漁翁島燈臺ハ燈質(明暗白光)ヲ群閃白光ニ燈高(64米)ヲ62米ニ、燭光數(1,600)ヲ52,000ニ、礎上燈高ヲ8.4米ニ各變更ノ上復舊シ、漁翁島燈臺假燈ハ撤去セリ

位置 漁翁島南西端吃仔尾
Lat. 23° 33′.8 N. Long. 119° 27′.7 E.(概位)

略記 Gp. Fl. (2) ev. 30 sec. 62m. 21 M. (Gun)

細目 燈質群閃白光、每30秒ニ2閃(22秒ヲ隔テ8秒間ニ2閃)●燈高平均水面上62米●燭光數52,000●礎上燈高8.4米●其ノ他從前通

注意 海圖上上記燈臺ノ略記ヲ改記ス

海圖 235——236——443——232——244——1209——1500——1001——1676——381——810

誌類 †誌5.196頁——†誌100A.813番——13年266項(削除)

出所 昭和13年6月17日臺灣總督府府報告示235號
●13年670項

朝鮮東岸—厚浦港 防波堤築設

記事 厚浦港永嶂末ヨリ南南西方ヘ約230米ノ新防波堤ヲ築造シ其ノ基部西側埋立ハ竣工セリ

位置 永嶂末
Lat. 36° 40′.6 N. Long. 129° 28′.0 E.(概位)

備考 厚浦港新防波堤燈臺(不動紅光)ハ上記防堤ノ外端ニ在リ

注意 別紙貼附圖(1面)ニ依リ海圖ヲ改補ス

海圖 1275(厚浦港)

誌類 †誌6A追.11頁

出所 朝鮮總督府內務局
●13年671項

朝鮮南岸—釜山港南港 防波堤及防沙堤 燈臺燈質及燭光數變更、待迅末挂燈浮標撤去

(1)記事 釜山南港防波堤燈臺ノ燈質(群閃白光)ハ群閃綠光ニ、燭光數(200)ハ50ニ各變更セリ

位置 南港防波堤東端
Lat. 35° 05′.0 N. Long. 129° 02′.0 E.(概位)

略記 Gp. Fl. G. ev. 8 sec. 9, m. 11 M. (U)

細目 燈質群閃綠光、每8秒ニ數閃(5秒ヲ隔テ3秒間ニ數閃光ヲ發ス)●燭光數50●其ノ他從前通

注意 (1)海圖上上記燈臺ノ略記ヲ改記ス

(2)書誌6號A追.36頁7行中「釜山港南港防波堤燈臺」ヲ「釜山南港防波堤燈臺」ニ改記ス

(2)記事 釜山南港防波堤燈臺ノ燈質(不動白光)ハ不動紅光ニ、燭光數(100)ハ40ニ各變更セリ

位置 南港防沙堤外端
Lat. 35° 04′.9 E. Long. 129° 02′.1 E.(概位)

略記 F. R. 11 m. 7 M. (U)

細目 燈質不動紅光●燭光數40●其ノ他從前通

注意 (3)海圖上上記燈臺ノ略記ヲ改記ス

(4)書誌6號A追.36頁9行「212頁6行」ノ欄ヲ削除ス

(5)書誌100號A.1142番色及光數欄中「白1」ヲ「紅1」ニ改記ス

(3)記事 待迅末挂燈浮標(閃白光)ハ撤去セリ

位置 待迅末西方航路ノ中央
Lat. 35° 05′.5 N. Long. 129° 02′.0 E.(概位)

略記 Fl. ev. 5 sec. 8 M.

注意 (6)海圖上上記挂燈浮標ヲ附記ノ略記及塗色"B. W. V. S."ト共ニ削除ス

(7)書誌6號A.210頁17行至19行ヲ削除ス

(8)書誌6號A追.35頁16行至18行「210頁17行至19行」ノ欄ヲ削除ス

(9)書誌100號A.1140番ヲ削除ス

海圖 313——1269——(1)(3)1251

誌類 †誌6A.212頁——(注意7)誌6A.210頁——(注意8)誌6A追.35頁——(注意2,4)誌6A追.36頁——†誌100A.1141番——(注意9)誌100A.1140番(削除)——(注意5)誌100A.1142番

出所 朝鮮總督府遞信局
●13年672項(一時關係)

關東州 大連灣南東方—圓島附近 漁業用筏碇置

記事 圓島北方下記(イ)(ロ)2點ヲ結ブ線ノ東側5浬間ノ菱形海面及圓島ノ東方下記(ハ)(ニ)2點ヲ結ブ線ノ東側5浬間ノ菱形海面ニ於テ漁業用ノ爲竹製筏ヲ碇置ス

位置 (イ)圓島燈臺(群閃白光)ト大三山島燈臺(閃白光)トヲ結ブ線上圓島燈臺ノ北西方4浬

(ロ)上記2燈臺ヲ結ブ線上圓島燈臺ノ北西方5浬

(ハ)圓島燈臺ヨリ 90° 2浬

(ニ)ハ點ノ南東方1浬

圓島燈臺 Lat. 38° 40′.5 N. Long. 122° 09′.7 E.(概位)

期間 昭和13年7月1日至同11月30日間

備考 上記竹製筏ハ直徑約9糎、長サ約3.5米ノ竹材數本ヲ組合セタルモノニシテ一直線上ニ606米ヲ隔テ16箇宛8列ニ浮ベテ碇置ス

海圖 369——1404——363——392

誌類 誌12B.225頁

出所 昭和13年6月7日關東局局報493號
●13年673項

湯海 白河口—Taku Bar 淺渫作業施行

記事 1938年6月15日以降淺渫船第1阪神丸ハ Taku Bar Channel ノ南北各約12.2米(40呎)淺渫擴張工事ヲ行ヒ作業中ハ下記信號ヲ揭揚ス

信號	
晝間	黑球1箇
夜間	紅·白燈各1箇

通航船船ハ淺渫船ニ於テ上記信號ヲ揭クル舷側ヲ安全航行ニ支障ナキ最微速力ニテ充分ノ注意ヲ以テ航過スヘシ

淺渫船ニ於テ船舶ノ通航ニ際シ下記信號ヲ發ス

信號	意味
短聲5發以上	通過スヘカラス
長聲3發	通過可能

位置 Taku Bar 燈船(不動紅光)
Lat 38° 57′.5 N. Long. 117° 46′.8 E.(概位)

海圖 383(參照)

誌類 誌12B.127頁

出所 天津海關告示1938年12號
●13年674項

Sumatra北東岸—Pulo Rangsang南岸 沈船存在

記事 Selat Ayer Itam 南口 Pulo Rangsang 南端附近ノ棧橋(圖載無シ)外端ノ南西方約4.6鏈(850米)ニ沈沒帆船アリ其ノ檣ハ低潮面上約2米露出スルモ高潮面ニハ沒ス

位置 Lat. 0° 49′ 38″ N. Long. 103° 03′ 55″ E.

注意 海圖上上記位置ニ符ヲ記載ス

海圖 620

誌類 誌17.105頁

出所 Batavia告示1938年73項
●13年675項

圖誌訂正

(1)海圖123號

大阪港第1區航路ノ北側ニ碇置セル北1番繫船浮標(Lat. 34° 38′.6 N. Long. 135° 24′.5 E.

第3448号 本文

概位)ヨリ東北東方北5番繫船浮標ニ至ル5節ノ繫船浮標ニ附記ノ"(No.1)", "(No.2)", "(No.3)", "(No.4)"及"(No.5)"ヲ夫々"(N.1)", "(N.2)", "(N.3)", "(N.4)"及"(N.5)"ニ改記ス

(2)海圖313號——1269號——1251號——196號——304號——305號

朝鮮南岸釜山港浮鳳末(Lat. 35° 06′.5 N. Long. 129° 04′.4 E. 概位)北側ヨリ牛岩里西方ニ至ル埋立ハ完成セリ又南港防波堤基部(Lat. 35° 04′.8 N. Long. 129° 01′.6 E. 概位)北方ノ埋立モ完成セリ仍ツテ別紙貼附圖(8面)ニ依リ海圖ヲ改補ス(水路部)(526527(2))

(3)海圖627號

Sumatra東岸Rhio Strail Pulo Bintan南岸Mantang燈塞(明暗白光)ヨリ6¼° 3.7浬(Lat. 0° 48′.5 N. Long. 104° 31′.1 E. 概位)ニ5尋等深線ヲ繞ラセル水深"4¼"ヲ記載シ、其ノ南方至近圖載ノ水深"8m"ヲ削除ス(Hague告示1938年1302項)

(4)(イ)海圖1055號(分圖共)——(ロ)1051號

(イ)本洲南岸名古屋港荒子川河口(Lat. 35° 05′.2 N. Long. 136° 52′.4 E. 概位)附近ハ目下浚渫中ニシテ其ノ區域ハ圖載ト相違スル仍ツテ別紙貼附圖(2面)ニ依リ海圖1055號ヲ改補ス

(ロ)海圖1051號上記荒子川河口及其ノ南西方約500米ニ記載ノ浚渫區域ヲ示ス斷線ヲ削除ス

(鐘淵紡績株式會社、名古屋市寛政土地區劃整理組合)(532285(4))(532308(3))

(5) 書誌90號B

55頁「38. ボナペ港繫船浮標要目」ヲ別紙附票(1枚)ニ依リ改記ス(南洋群島在勤海軍武官)(648034(4))

(6)書誌90號E

59頁18行「同札幌市北八條西9丁目札幌測候所(札幌)」ヲ削除ス(昭和13年6月23日官報文部省告示252號)

●13年676項(2區)

Sumatra東岸—Berhala Strait 沈船不存在、浮標撤去

記事 Berhala海峡東口ノ沈船ハ存在セス同標示ノ絲塗圓錐形浮標ハ撤去セリ

位置 Berhala I. 燈塞(閃白光)ヨリ 113° 約21.5浬
Lat. 1° 00′.7 S. Long. 104° 44′.2 E. (概位)

注意 海圖上上記位置ニ記載ノ⊕符及其ノ北緣ニ記載ノ符標ヲ附記ノ塗色"G"(海圖586號ニテハ"Wreck"、同609號上ニテハ「沈船」)ト共ニ各削除ス

海圖 629——586——609

出所 Batavia告示1938年75項

●13年677項(2區)

Java東岸 Bali南東岸—Sanur Road 導標不存在

記事 Sanur Road西濱ノ白塗私設導標2基ハ存在セス

位置 (イ)導標低標 Pabean Sanur ノ北北西方 約750米
Lat. 8° 40′.0 S. Long. 115° 15′.6 E. (概位)

(ロ)導標高標 (イ)ノ西微北方 約170米

様式 (イ)白塗四角形頂標附立標

(ロ)白塗三角形頂標附立標

注意 海圖996號(サヌル泊地)上上記2位置ニ記載ノ立標ヲ是等ヲ連結スル指導線及其ノ南側ニ附記ノ「二立標一線」ト共ニ削除ス又同海圖(バンタイ、チムル及サヌル泊地及991號上上記2位置ニ記載ノ◉符ヲ附記ノ「白色二立標」(海圖991號上ニテハ"Bns.")ト共ニ削除ス

海圖 996(サヌル泊地)(バンタイ、チムル及サヌル泊地)——991

誌類 誌19.191頁

出所 Batavia告示1938年78項

●13年678項(2區)

Australia東岸 Queensland—Port Denison北口 水深減少

記事 Port Denison北口、Middle Hill(342)ヲ232°ニ望ム航路上ノ最小水深(13呎)ハ12呎(3.7米)ニ減少セリ

位置 Stone I. 北西側
Lat. 20° 01′.6 S. Long. 148° 16′.3 E. (概位)

水深 12呎(3.7米)

注意 海圖上上記Stone I. 北西側ニ圖載セル Middle Hill見通線ニ附記セル"Least depth repd. 13 ft. (1923)"ヲ"Least depth 12 ft. (1938)"ニ改記ス

海圖 2701

誌類 †誌24D. 165頁、167頁

出所 英告示1938年956項

●13年679項(2區)

New Zealand North Island東岸—Kawau Bay 投錨禁止區域

記事 Kawau Bay南側Fish Pt. 南西方7鏈附近ヨリKawau I. 西岸ニ至ル水底電線アリ、下記區域ニ於ケル投錨ヲ禁止ス

區域 下記(1)及(2)兩位置ヲ結ヒ(2)位置ヨリ88°ノ方向ニKawau I. ニ至ル線ト、下記(3)及(4)兩位置ヲ結ヒ(4)位置ヨリ88°ノ方向ニKawau I. ニ至ル線トノ間ノ區域

位置 (1)Fish Pt. 北端(Lat. 36° 26′.2 S. Long. 174° 47′.0 E. 概位)ヨリ 261° 5.4鏈

(2)(1)ヨリ 46° 5.4鏈

(3)Fish Pt. 北端ヨリ 242° 5.0鏈

(4)(3)ヨリ 46° 5.0鏈

注意 海圖上上記2線ヲ斷線ヲ以テ記載シ兩線間ニ「投錨禁止」ヲ記載ス

海圖 2436

誌類 誌25A. 200頁

出所 Wellington告示1938年28號

●13年680項(2區)

New Zealand North Island—東岸Cuvier I. 燈塞 位置ニ就テ

記事 Cuvier I. 燈塞ハ同島東端ノ北西方約0.5浬ニ在リト謂フ

位置 圖載位置ノ北西方0.5浬
Lat. 36° 26′.4 S. Long. 175° 47′.0 E. (概位)

略記 Lt. R. ev. 30 sec. 390 ft. vis 26m.(Signal Stn.)

注意 海圖上該燈塞略記ノ南方附近ニ別紙(1枚)貼附ニ依リ注意記事ヲ記載ス

海圖 2436——2435

誌類 †誌25A. 196頁

出所 Wellington告示1938年26號

●13年681項(2區)

New Zealand North Island東岸—Moehau Peninsula東方附近 暗岩ニ就テ

(1)記事 Moehau Peninsula東方附近下記(1)至(5)位置ニ暗岩アリ

位置 水深及底質 Red Mercury I. 項(464)(Lat. 36° 27′.2 S. Long. 175° 56′.3 E. 概位)ヨリノ

	方位(度)	距離(浬)	水深(尋)	底質	等深線
(1)	137	2.75	9	R	10尋
(2)	138	2.10	5¼	R	10尋
(3)	151	4.24	3¼	R	5尋

(4)Great Mercury I. 北西端(Lat. 36° 35′.8 S. Long. 175° 45′.2 E. 概位)ヨリノ

方位(度)	距離(浬)	水深(尋)	底質	等深線
192	1.62	4¾	R	5尋

(5)Waikawau Bay東側北端(Lat. 36° 36′.0 S. Long. 175° 33′.2 E. 概位)ヨリノ

方位(度)	距離(浬)	水深(尋)	底質	等深線
36½	0.75	5	R	5尋

注意 (イ)海圖上上記(1),(3)及(4)位置ニ各等深線ヲ繞ラセル各水深ヲ記載シ底質"R"ヲ附記シ(4)位置北西方至近ニ記載セル水深"19"ヲ削除ス

(ロ)(2)位置ノ北方至近ニ既載シアル10尋等深線ヲ上記(2)位置(水深ハ省略ス)ヲ包ム様改記ス

(ハ)上記(5)ニ就テハWaikawau Bay東角ノ山頂(中央)ヨリ36° 0.9浬ニ5尋等深線ヲ繞ラセル水深"5"ヲ記載シ、底質"R"及"(P. A.)"ヲ附記ス

(2)記事 Moehau Peninsula東岸Kennedy Bay灣口ノ東方約2浬ノ洗岩ハ圖載位置ノ南西方0.6浬ニ在リ

位置 圖載位置ヨリ 230° 0.6浬
Lat. 36° 40′.9 S. Long. 175° 36′.2 E. (概位)

注意 (ニ)海圖上該洗岩◉符ヲ上記位置ニ移記シ南方至近ニ既載セル水深"5"ヲ削除ス

海圖 2436——2435

誌類 †誌25A. 249頁、250頁、251頁

出所 Wellington告示1938年26號

●13年682項(一時關係)(2區)

New Zealand North Island東岸—Hauraki Gulf—Ponui Passage 燈標 破損、假燈設置

記事 Pauhenehene Spit東端ノPonui Passage燈標(閃白光、紅光分弧アリ)ハ破損シ、機械修理ノ爲當分ノ間下記假燈(船用燈)ヲ點燈ス

位置 Pauhenehene Spit 東端
Lat. 36° 54′.0 S. Long. 175° 10′.9 E. (概位)

略記 Lt.F.

燈質 不動白光

海圖 2441

誌類 誌25A. 222頁

出所 Wellington告示1938年31號

●13年683項(2區)

New Zealand South Island 西岸—Breaksea Sound 暗岩存在

記事 Breaksea Sound Entry I. 西方下記位置ニ暗岩アリト謂フモ未タ精測ヲ經ス

位置 Entry I. 南端ノ西方 約4鏈
Lat. 45° 36′.3 S. Long. 166° 42′.2 E.

注意 海圖上上記位置ニ⊕ヲ記載シ"(P.A.)"ヲ附記シ其ノ西方至近ニ既載セル水深"40"ヲ削除ス

海圖 2485

誌類 †誌25B. 178頁

出所 Wellington告示1938年30號

●13年684項(2區)

Australia南岸 Port Adelaide—Outer Hr. Wharf北方 燈標設置

記事 Outer Hr. Wharf北角ノ北方約1.7鏈ニ設置セル標柱ニ不動白光燈ヲ揭揚セリ

位置 Lat. 34° 46′.33 S. Long. 138° 28′.85 E. (概位)

略記 Lt. F.

細目 燈質不動白光●燈高高潮面上10呎(3米)●構造紅釜杆

注意 海圖上上記位置圖載ノ⊥符ヲ★符ニ改記、塗色"R"ヲ削除シ略記ヲ附記ス

海圖 2813

誌類 誌24A. 276頁

出所 Sydney告示1938年112項

●13年685項(2區)

Australia南岸 Victoria—Geelong Hr. 水深ニ就テ

記事 1938年4月Geelong Hr. 内及外港ニ於ケル水深ハ低潮面下29呎(8.8米)ニシテ水先業務ニ使用セラルル船舶ノ可航吃水ハ27呎(8.2米)ナルモ數箇月後ニハ27.5呎(8.3米)トナル見込ナリト謂フ

位置 Wilson Spit 燈標(閃白光)
Lat. 38° 08′.6 S. Long. 145° 29′.8 E. (概位)

誌類 誌24B. 102頁

出所 日本郵船株式會社

●13年686項(2區)

Alaska Krenitzin Is.—Akun I. 北東方 淺瀬存在

位置 Tanginak I.(80)中央ヨリ 14° 4.5浬
Lat. 54° 16′.7 N. Long. 165° 17′.3 W. (概位)

水深 4尋(7.3米)

注意 海圖上上記位置ニ5尋等深線ヲ繞ラセル水深"4"ヲ記載ス

海圖 3511——3503

誌類 誌31B. 324頁

出所 米告示1938年1417項

●13年687項(2區)

U. S. A California—San Francisco Bay 燈塞及霧信號設置

記事 San Francisco Bai Yerba Buena I. 北方ノTreasure I. 西岸ノ滑塞外端ニ燈塞(閃綠光)ヲ設置シ霧信號(霧笛)ヲ設置セリ

位置 Yerba Buena I. Mast ⊙ヨリ 322½° 1,590米
Lat. 37° 49′.28 N. Long. 122° 22′.57 W. (概位)

略記 Fl. G.ev. ⅛ sec. (Siren)(U)

細目 燈質閃綠光、每0.8秒ニ1閃(1分間ニ約75回ノ割合ヲ以テ閃光ヲ發ス)●燈高高潮面上20呎(6.1米)●燈光數270●構造灰色塗壓式塔●無看守●霧信號霧笛、每20秒ニ1回吹鳴(吹鳴2秒、停鳴18秒)

注意 海圖上上記位置ニ★符ヲ記載シ略記ヲ附記ス(滑塞ハ記載スルヲ要セス)

海圖 3664——3658

誌類 誌33.146頁

出所 米Dep.of Com.告示1938年948項

●13年688項(2區)

U.S.A. California—San Diego Bay 導燈後燈 位置變更

記事 San Diego Entrance導燈後燈(明暗紅光)ハ前燈ノ北西方約330米ニ移設セリ

位置 導燈前燈(不動紅光)ヨリ 353° 329米
Lat. 32° 42′.5 N. Long. 117° 14′.0 W. (概位)

略記 Occ. R. ev. 2 sec.

注意 (1)海圖上上記位置ニ★符ヲ記載、略記ヲ附記ス

(2)海圖上導導燈後燈、略記及夫ヨリ上記新位置ニ至ル間ノ指導線(斷線)ヲ削除ス

海圖 3667

出所 米Dep. of Com.告示1938年944項

●13年689項(2區)

Chile Juan Fernandez I.—San Juan Bautista Bay燈塞 燈質變更

記事 San Juan Bautista Bay燈塞ノ燈質(不動白光)ハ閃白光ニ變更セリ、尙本燈ノ明弧ハ235°—323°ナリ

位置 Juan Fernandez I.
Lat. 33° 40′ S. Long. 78° 50′ W. (概位)

略記 Fl. (W/T)

細目 燈質閃白光、每15秒ニ1閃(閃1.5秒、暗13.5秒)●明弧235°—323°●其ノ他從前通

注意 (1)海圖上上記燈塞ノ略記ヲ改記ス(明弧記載ヲ要セス)

(2)海圖808號上本燈塞ニ燈著色ヲ施シ置クヲ要ス

海圖 814——808

誌類 †誌35.318頁

出所 米告示1938年1409項

●13年690項(2區)

Suez Canal—Lake Timsah 水深變化

記事 Lake Timsah ノ水深(37¾呎)ハ36呎(11米)ニ變化セリ從ツテSuez Canal ヲ通シテノ最小水深ハ36呎ナリ

位置 Lake Timsah
Lat. 30° 34′.3 N. Long. 32° 17′.5 E. (概位)

水深 36呎(11米)

注意 (1)海圖上上記Lake Timsah上ニ圖載セル浚渫記事中"37¾ feet"及"(1933)"ヲ"36 feet"及"(1938)"ニ改記ス

(2)海圖上下方記載ノ英文記事欄中央、下ヨリ4行中"37¾ feet (1934)"ヲ"36 feet (1938)"ニ改記ス

(3)書誌45號A. 60頁3行貼附ノ11年413項別紙中「11.5米(37.7呎)」ヲ「11米(36呎)」ニ改記ス

海圖 3202(分圖共)

誌類 (注意3)誌45A. 60頁

出所 英告示1938年955項

第3448号 本文

◉13年691項(2區)

圖誌項正

(1)海圖2842號

Australia 西岸 Fremantle Hr. 北西方附近(Lat. 32° 00′ S. Long. 115° 40′ E. 概位)ノ圖載水深ハ現狀ト相違スル處アリ仍ツテ別紙店附圖(1面)ニ依リ海圖ヲ改補ス(英告示1938年192項)

(2)海圖3548號——3549號——3553號

Alaska Sitka Sound Sitka Hr. Western Channel Makhnati I. 西岸(Lat. 57° 02′.2 N. Long. 135° 23′.4 W. 概位)ノ West Beacon(記號闕雛形)ヲ附記ノ"West Beacon(20 ft.)(White)"ト共ニ削除ス(海圖3549號及3553號上ニテハ"Bn."ノミ削除ス)(米 Dep of Com, 告示1938年955項)

(3)海圖3641號(クース河口)

U. S. A. Oregon Coos Bay, North Spit Jetty 外端ノ外方約500米(Lat. 43° 21′.8 N. Long. 124° 21′.4 W. 概位)ニ圖載セル打鐘浮標ヲ附記ノ"(Bell)"及"B."ト共ニ削除(附記ノ"(No.1)"ハ其ノ儘トス)シ同位置ニ□符ヲ記載ス(米 Dep of Com. 告示1938年950項)

(4)海圖3648號

U. S. A. Columbia River 北岸 Megler 導燈(前後兩燈共)(Lat. 46° 15′ N. Long. 123° 51′ W. 概位)ノ略記"F."ヲ"F. G."ニ各改記ス(米告示1938年1414項)

(5)(イ)海圖3710號——3716號

(イ) Panama Panama Canal 入口西側ノ土沙捨場南縁附近(Lat. 8° 52′.7 N. Long. 79° 32′.1 W. 概位)ニ圖載ノ3箇ノ桂燈浮標(X),(Y),(Z)(各不動紅光)ヲ孰レモ△符ニ、塗色"R."ヲ"R. B. H. S."ニ改記ス

(ロ)海圖3716號上 Balboa Hr. Sosa Hill 信號所ノ西方約800米(Lat. 8° 57′.4 N. Long. 79° 34′.2 W. 概位)ニ圖載セル"(Plan 3709)"ヲ削除ス

(6)書誌25號B

174頁18行至20行ヲ別紙(1枚)ニ依リ訂正ス(Wellington 告示1938年30號)

(7)書誌31號A

274頁7行中「シ南岸ニ1立標アリ」ヲ「ス」ニ改記ス

(8)書誌45號A

204頁3行至5行ヲ別紙(1枚)ニ依リ改記ス(米告示1938年1361項)

◉13年692項

(1)海圖改版

番號	圖名	圖積
602	スマトラ北岸及西岸ランサル灣至ペンクレン	全

(2)書誌新刊

番號	書名	定價
書誌第110號A	昭和14年 潮汐表上卷	130

(3)書誌新刊

番號	書名	定價
書誌第201號	水路要報 第17年 第7號	20

(4)海圖廢版

番號	圖名	刊行年月
602	スマトラ西岸 第1	大14—4

◉項外

(1)航行上注意スヘキ浮流物

(イ)內海 燈離西部一梶島ノ西方約3浬 漁船

6月24日 2000 Lat. 34° 07′.2 N. Long. 133° 06′.1 E. (概位)附近ニ小船トナリ漂流ス(海圖104號參照)(汽船富士丸)

(ロ)下關海峽東口一部埼燈臺ノ南東方約1.3浬 解

6月25日 1720 Lat. 33° 56′.5 N. Long. 131° 02′.6 E. (概位)附近ニ小船トナリ漂流ス(海圖127號參照)(大分無線電信局)

(ハ)本洲南岸 駿河灣一御前埼燈臺 南東方約6.8浬 木材

6月27日 0800 Lat. 34° 31′ N. Long. 138° 20′ E. (概位)附近ニ多數ノ木材東方ニ向ヒ漂流シツツアリ(海圖80號參照)(汽船大岡丸)

(2)U. S. A. California—Estero Bay 挂燈浮標週期不整

昭和13年5月23日入港ノ際 Estero Bay ニ碇泊セル 吹鳴挂燈浮標(群岡白光)(Lat. 35° 23′.8 N. Long. 120° 56′.0 W. 概位)ノ週期(每7.5秒ニ2閃)ハ極メテ不整ナルヲ認メタリト謂フ(海圖3661號參照)(汽船第2小倉丸)

(3)國際水路會議決議

船舶外國海面ニ於テ航海ニ對スル危險又ハ危險トナルヘキモノヲ發見シタルトキハ之ヲ四國水路機關ニ報告スルト否トニ關セス速ニ該危險最寄國ノ水路機關ニ之ヲ詳細通報セシムヒトヲ極力推奬ス

若シ該船舶ノ船長其ノ通報先ニ疑念アルトキ又ハ通報ニ困難アル場合ハ直接之ヲ在モナコ國國際水路局ニ通報セハ當局ハ直ニ之ヲ關係機關ニ移牒スヘシ

◉學生採用 昨一日馬場正貞、小林鼎章、有馬將一郎、宮崎俊雄、若林忠雄、清水榮華、田尻郁生、王井知正、中村正信、永山巍、藤巻有三、穂積幸夫、山本武弘、長谷部一文、寺尾忠夫、阿部和男、山川參市、西田忠郎、土屋公一、

◎本月二十五日官報掲載告一別刷掲載當廳商業登記公告八頁四段一●株式會社東洋商會變更ハ「●株式會社三ツ繪屋商店變更」ハ「●株式會社三ツ繪屋商店變更」同三段「●株式會社太甲商會變更」ハ「●株式會社太洋商會變更」同四段日本特殊基礎株式會社ハ「特殊基礎株式會社」ノ誤モ誤ニ付訂正ス

昭和十三年六月二十七日　東京區裁判所

●成東自動車株式會社變更

一取締役監査役任期滿了ニ付昭和十三年四月三十日改選取締役鈴木操ニ鈴木もし監査役鈴木義巳鈴木みゝハ同日各重任ス

昭和十三年五月十五日登記　八日市場區裁判所

●關東鑛山株式會社本店移轉

一昭和十三年五月一日本店ヲ東京市足立區千住町一丁目十六番地ニ移轉ス

昭和十三年五月七日登記　水戸區裁判所

●足利商業株式會社變更

一取締役齋藤昇一郎川田仲造稱澤當二ハ昭和十三年四月二十八日重任ス

石昭和十三年五月九日登記　足利區裁判所

●合資會社神山商店變更

昭和十三年四月三十日總社員ノ同意ニ因リ各社員ノ出資金額ヲ左ノ通リ變更ス

金五百圓　神山栄二
金五百圓　神山東二
金五百圓　神山なを
金三百圓　神山ヨシ
金三百圓　勝生均雄

昭和十三年五月五日登記　前橋區裁判所

●合資會社設立

一商號　合資會社土屋染工場
一本店　桐生市芳町千七十七番地
一目的　一各種織物及其原絲ノ染色及加工一前項ニ附帶スル一切ノ事業

設立年月日　昭和十三年二月十一日

一資本金　金二千七百五十圓
一各社員ノ氏名住所及責任　無限　土屋西平　桐生市芳町

一代表者　土屋リン　同所同番地

金一千五百圓　有限　土屋リン　同所同番地
金一千五百圓　有限　籍守芳惠　同市天神町三丁目九百九番地

金一千圓　有限　澤井竹三郎　同市東堤町二丁目九百十六番地ノ六

一存立時期　會社設立ノ日ヨリ滿二十箇年

昭和十三年七月二日登記　新田區裁判所桐生出張所

◎中川テーブ製織株式會社變更

取締役一名增員ノ處昭和十三年四月二十六日株主總會ノ決議ニヨリ左ノ者選任セラレ同日就任ス

井上房一郎　高崎市八島町八十二番地
監査役任期滿了ノ處昭和十三年四月二十六日株主總會ノ決議ニヨリ左ノ者選任セラレ同日各就任ス

戸塚　仁一　高崎市上和田町百六番地
平山長次郎　高崎市八島町十九番地

右昭和十三年五月十日登記　高崎區裁判所

●株式會社伊豆銀行變更(支店)

取締役栗田駿八昭和十三年四月二十六日　住所ヲ左ノ地ニ移轉ス

田方郡三島町二千四百八十五番地ノ一ノ一

●株式會社藤塚商店變更

監査役佐野安憲ハ昭和十三年四月三十日　辭任ス

●福泉酒造株式會社移轉竝ニ支店設置

昭和十三年四月二十七日本店ヲ沼津市上本道町三十八番地ヨリ當管內ニ移轉シタルニヨリ左記事項ノ登記ヲ爲ス

商號　福泉酒造株式會社本店　富士郡須津村中里百八十一番地支店　川崎市元木町四番地　横須賀市船越百十番地支店　川崎市元木町四番地

ノ他飲食物及調味料ノ販賣　前項ニ附帶スル一切ノ總資金三十二万圓一株金額金五十圓各株ニ付キ拂込ミタル株金額一千四百株ニ對シテハ一株ニ付金五十錢五番方法本店店頭ニ掲示ス取締役ノ氏名住所　稲垣直文富士郡須津村中里百八十一番地杉山晃譽田郡久宮町大宮千三十一番地神尾正臣沼津市本字砂原千四十四百番地ノ四

佐野藤一田方郡三島町千五百二番地會社ヲ代表スヘキ取締役　稲垣直文監査役ノ氏名住所鈴木喜三郎富士郡吉永村富士岡千四百十九番地ノ一片岡眞吾駿東郡淀島村西船津九十二番地ノ二有泉茂東京市墨島區駒込三丁目四百十四番地和田政兵庫縣武庫郡稲葉村三條爲之前四十二番地存立時期　設立登記ノ日ヨリ滿三十箇年

昭和十三年四月二十七日　支店ヲ左ノ地ニ設置ス

右昭和十三年五月二日登記　沼津市上本道町三十八番地

●合資會社設立

商號　野中製紙合資會社本店富士郡傳法村傳法三千三百六十九番地目的各種和洋紙ノ製造及販賣竝ニ之ニ附隨スル一切ノ業務　設立年月日昭和十三年四月二十七日　代表社員ノ氏名野中熙七社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任一金三千圓無限野中熙七山梨縣中巨摩郡小笠原町山寺九十二番地一金七百圓無限植杉大次郎甲府市東青沼町三番地一金七百圓有限野中謙吉同市元城屋町九十四番地一金一千五百圓有限野中清隆同所百四番地一金一千五百圓有限野梨縣中巨摩郡百田村百ヶ二千五百圓有限秋山修平山梨縣上万力村百二十五番地一金八百圓有限渡邊源次郎淨岡縣富士郡傳法村傳法三千三百六十九番地一金三百圓有限植杉素作同縣富士町五味島二百三十九番地ノ一一金二百圓有限岡崎勝太郎同縣同郡同町上横塚四十三番地ノ一一金一千圓有限野中忠重作成ノ日ヨリ滿十五箇年存立時期　定款右昭和十三年五月七日登記　吉原區裁判所

●二俣合同運送株式會社變更

一昭和十三年四月三十日目的ヲ左ノ如ク變更ス

目的　一運送業運送取扱業及倉庫業ヲ營ムコト二貸付金ヲ爲シ及荷賃貸金荷爲替金ノ取扱ヲ爲スコト三荷物搬送付手形ノ賣買ヲ爲スコト四他人ノ委託ヲ受ケ諸貨物ノ販賣ヲ爲スコト五保險代辨業

●合資會社設立

商號　合資會社日本堂印刷所
本店　磐田郡二俣町二俣千五百九十二番地ノ四
目的　活版石版和洋製本文房具ノ製造販賣及之ニ附帶スル一切ノ營業

設立ノ年月日　昭和十三年五月一日

社員ノ氏名住所出資金及責任

金二百圓　無限　市川勇一
金二千七百三十四番地ノ一　磐田郡二俣町二
金一百圓　無限　佐野和吉　同所千九百四十二番地ノ二
金一百圓　無限　大橋貫一　同所千五百六十
九番地
金二百圓　無限　柏田文男　同所千二百六十
金一百圓　無限　木下久次　同所千五百三十
七番地ノ一百圓ノ一ノ一
金一百圓　有限　河原崎幸太郎　濱松市池町
金二十九番地　有限　鈴木幸平　磐田郡二俣町二
金八十圓　有限　秋元元治　同所千三百三十
金六十圓　有限　鈴木德寶　同所千九百十八
金二番地　有限　鈴木市郎　同所千五百十八
金四十圓　有限　櫻井正雄　同所千五百七十
番地
金四十圓　有限　西田高一　同所千七百三十
金四十圓　有限　犬塚良雄　同所千五百二十
金四十圓　有限　鈴木龍男　同所千三百九十
金四十圓　有限　市川次郎　同所千七百三十
金四十圓　有限　同所千七百三十
四番地
存立時期　無期限
右昭和十三年五月九日登記　濱松區裁判所二俣出張所

●掛川製氷株式會社變更

昭和十三年四月二十五日補缺選擧ノ結果取締役ニ左者當選即日就任ス

取締役　早瀬キヤウ　小笠郡掛川町掛川六百二十九番地ノ一
取締役　松下傳一　同所二百五十番地

右昭和十三年五月四日登記　掛川區裁判所

●澤水加林藥合名會社變更

代表社員山田儀作ハ昭和十三年五月五日總社員ノ同意ヲ得テ出資額全部ヲ一括譲受ケタル者ハ左ノ通リ入社シ之ヲ譲受ケタル者ハ左ノ通リ入社

金一千七百圓也　山田政一　小笠郡河城村澤水加百七十六番地

一代表社員任期滿了ノ處總社員ノ同意ヲ得テ前

同日左記ノ者各就任ス

大石定一山田政平山田啓一山田政一

右昭和十三年五月七日登記　掛川區裁判所堀之內出張所

●上小田溫泉株式會社變更

一昭和十三年四月二十五日左ノ者補缺監査役ニ就任ス

一監査役ノ氏名住所　宮入眞一　長野縣植科郡

一五加村大字上穗間二千三百六十四番地

●株式會社清風園變更

一昭和十三年四月三十日左ノ者補缺取締役ニ就任ス

一取締役ノ氏名住所　島田甲子郎　長野縣上田市大字上田四千百七十七番地

一監査役丸山芳松ハ同日重任シ左ノ者新ニ監査役ニ就任ス

一監査役ノ氏名住所　瀧澤一郎　長野縣上田市大字常磯城千二百七十番地

昭和十三年五月九日登記　上田區裁判所坂城出張所

◎產業組合登記

●保證責任櫻名村信用販賣購買利用組合變更

一監事金員任期滿了ノ處山田秀克高梨諒伊藤治平ハ昭和十三年三月二日重任ス

昭和十三年四月十九日登記

●有限責任壽田農民校購買組合解散

一昭和十三年四月十五日認可ニ因リ解散ス

昭和十三年四月二十一日登記

一理事石出慶一郎ハ昭和十三年四月九日辭任ス

昭和十三年五月四日登記

●保證責任鹽榮信用販賣購買利用組合變更

一監事鈴木弘志江波戸小平江波戸泰重郎ハ昭和十三年四月二十一日重任ス

昭和十三年五月七日登記　八日市場區裁判所

●保證責任國分信用販賣購買利用組合變更

一理事大鑑定吉ハ昭和十三年四月十日死亡ス

昭和十三年五月五日登記　水戸區裁判所助川出張所

●保證責任高野村信用販賣購買利用組合變更

一任期滿了ニ付昭和十三年三月二十三日左者理事監事ニ新任ス

一理事ノ氏名住所

寺田道三郎　北相馬郡高野村高野一六五六番地

渡邊　慶一　同所一三六五番地
瀨尾榮重郎　同所一一〇〇番地
鮎川治三郎　同所一六六八番地
淺野　松雄　同所九九二番地
瀨尾　作藏　同所三八〇番地

一監事ノ氏名住所

吉岡信之助　同所三二八番地
地引紋次郎　同郡同村鈴塚一九〇番地
大德角太郎　同郡同村乙子三〇番屋敷

右昭和十三年五月六日登記　龍ケ崎區裁判所守谷出張所

●保證責任高道祖村信用販賣購買利用組合變更

監事楯本龍之助ハ昭和十三年四月二十日辭任ス

昭和十三年五月六日登記　下妻區裁判所

●保證責任板荷村信用購買販賣利用組合變更

一理事金千藤藏ハ昭和十三年四月十二日死亡ス

一保證責任菊澤村信用購買販賣利用組合變更

一監事大沼富作大出新作懸田儀作金子源彌關田織二ハ昭和十三年四月二十一日重任ス

昭和十三年五月二十日登記　宇都宮區裁判所鹿沼出張所

●保證責任高道祖村信用販賣購買利用組合變更

監事名一名缺員ニ付昭和十三年四月二十二日辭任ス

園部長松　邑樂郡千江田村大字千津井九百十二番地

●保證責任群馬縣信用組合聯合會變更

理事金員任期滿了ノ處昭和十三年四月十二日辭任ス

理事　後藤清十郎　群馬郡滝川町二千三百七十二番地

同　星野乙百七十三番地　元治　埼玉郡里保根村大字水沼

●保證責任麗城信用購買利用組合聯合會變更

監事一名缺員ニ付昭和十三年五月二日左者就任ス

理事　大井　靜二　群馬郡小野村大字千津井九百十二番地

●保證責任群馬縣購買販賣利用組合聯合會變更

理事別所孝太郎ハ昭和十三年四月二十二日辭任ス

●保證責任麗城信用購買利用組合變更

監事一名缺員ニ付昭和十三年五月二日左者就任ス

理事　高橋宗次郎　同所二百八十一番地

昭和十三年五月七日登記　前橋區裁判所

●保證責任太郷信用販賣購買利用組合變更

一監事全員任期滿了ノ處高井增藏細谷十郎星野友次郎五十嵐佐久治ハ昭和十三年五月一日重任シ左記ノ者同日就任ス

櫻井忠三郎　同郡同村大字松山新田三百五十
新井高四郎　同郡同村大字飯塚四百七十四番地
新井喜平　同郡同村大字鍛冶ヶ澤百八十番地
在家九十一郎　同郡同村大字二軒
櫻井國雄　同郡同村大字相野田六六
仁田中作次郎　同郡同村大字白岩五四番地
仁田中東町八百三十五番地
相生市東町八百三十五番地
菅谷勘三郎　吾妻郡岩島村大字鄉原二
十二番地
菅谷勘一郎　吾妻郡岩島村大字高濱二千七
宮下七十四番地　多野郡小野村大字森新田
同　青木周次郎　佐波郡名和村大字山王道
同　青木周平　佐波郡名和村大字山王道

●保證責任總社信用販賣購買利用組合變更

理事二名缺員竝ニ監事金員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十四日監事大谷勉次郎島爾八ハ各重任シ左記ノ者理事監事ニ新任ス

理事　大谷七十四番地　群馬郡總社町大字植野六百十七番地
同　木村靜二郎　同所六百七十八番地
同　木村喜雄　吾妻郡中之條町大字伊勢町二百四十七番地
同　友松喜平　同所二百八十一番地
同　新井高四郎　碓氷郡西横野村大字二軒
同　櫻井國雄　同郡同村大字白岩五四番地
同　仁田中作次郎　同郡同村大字相野田六六
同　相生市東町八百三十五番地

●保證責任光勢信用販賣購買利用組合變更

一監事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十六日松井十蔵堀込福松金田芳明茂木方平神宮佐左ノ者理事監事ニ新任ス

理事　久保新三郎ハ監事ニ再選重任シ同日左ノ者理事ニ就任ス

理事　菊澤忠吉　同所一一七五番地
監事　小林種藏　同所六〇〇番地
同　堀口七五郎　同郡同八〇番地
同　大島虔吉　同郡同村大字白岩五四番地
同　白石卯一郎　同郡同村大字相野田六六八番地

●保證責任酉光信用販賣購買利用組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十六日松井忠太郎山田伴吉ハ監事ニ再選重任ス

●保證責任酉光信用販賣購買利用組合變更

監事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十三日高橋小十郎藤巻茂吉ハ監事ニ再選重任ス

●保證責任國府信用販賣利用組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十四日田村要作山田賀次郎ハ再選重任シ同日左ノ者新任ス

監事　中野三郎　北甘樂郡小轡町大字國峰甲一二五〇番地

昭和十三年五月五日登記

●保證責任新屋信用販賣購買利用組合變更

理事一名缺員ノ處昭和十三年四月二十六日左ノ者理事　萩原鶴市　北甘樂郡新屋村大字白倉一三番地

昭和十三年五月六日登記　北甘樂區裁判所

●保證責任宗教販賣組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十日金庭春吉須藤竹次郎新井治三郎中山竹次郎北村寅吉入山北村源次郎金庭藏九山勝五郎矢島茂吉高橋辰五郎山中孝平小井戸次郎新井忠太郎ハ理事ニ再選重任シ同日左ノ者理事監事ニ新任ス

理事　山田勉三郎　北甘樂郡富岡町大字富岡六三四番地
同　中山貞助　同郡同町大字會木五九〇番地
監事　矢島芳治　同所六六二番地
同　坂本喜藤　同所五三九番地

●保證責任昭和町販賣組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年五月一日上原嘉助富永喜八男清水多一郎新井庄吉福澤太七郎酉藏鑢山子之吉大手森吉嫁良太郎ハ理事ニ再選重任ス

●保證責任小野信用販賣購買利用組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十六日松井十蔵堀込福松金田芳明茂木方平神宮佐左ノ者理事監事ニ新任ス

理事　久保新三郎　北甘樂郡小野村大字下高尾六三〇番地
同　菊澤忠吉　同所一一七五番地
同　小林種藏　同所六〇〇番地
同　堀口七五郎　同郡同八〇番地
同　大島虔吉　同郡同村大字白岩五四番地

●保證責任宗教販賣組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十日中山竹次郎北村寅吉入山北村源次郎金庭藏九山勝五郎矢島茂吉高橋辰五郎山中孝平小井戸次郎新井忠太郎ハ理事ニ再選重任シ同日左ノ者理事監事ニ新任ス

理事　山田勉三郎　北甘樂郡富岡町大字富岡六三四番地
同　中山貞助　同郡同町大字會木五九〇番地
監事　矢島芳治　同所六六二番地
同　坂本喜藤　同所五三九番地

●保證責任昭和町販賣組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年五月一日上原嘉助富永喜八男清水多一郎新井庄吉福澤太七郎酉藏鑢山子之吉大手森吉嫁良太郎ハ理事ニ再選重任ス

●保證責任小野信用販賣購買利用組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十六日松井十蔵堀込福松金田芳明茂木方平神宮佐左ノ者理事監事ニ新任ス

理事　久保新三郎　北甘樂郡小野村大字下高尾六三〇番地
同　菊澤忠吉　同所一一七五番地
同　小林種藏　同所六〇〇番地
同　堀口七五郎　同郡同八〇番地
同　大島虔吉　同郡同村大字白岩五四番地

●保證責任光勢信用販賣購買利用組合變更

理事全員任期滿了ノ處昭和十三年四月二十六日松井十蔵堀込福松金田芳明茂木方平神宮佐左ノ者理事監事ニ新任ス

理事　久保新三郎　北甘樂郡小野村大字下高尾六三〇番地
同　菊澤忠吉　同所一一七五番地
同　小林種藏　同所六〇〇番地
同　堀口七五郎　同郡同八〇番地
同　大島虔吉　同郡同村大字白岩五四番地

●保證責任酉光

◎保證責任上品野粘土購買組合變更
一理事及監事全員任期滿了
一理事ニ昭和十三年二月五日　左ノ者就任ス
長江　兵藏　東春日井郡品野町大字上品野七十五番戸
長江角治郎
一監事ニ同日　左ノ者就任ス
加藤藤政　東春日井郡品野町大字上品野百八十番地
◎保證責任山口信用販賣購買利用組合變更
一監事ニ同日左ノ者就任ス
加藤　正夫　愛知郡鳴山村大字山口字大坪二百五十六番地
山田重太郎　同所字北山十二番地
山田銀市　同所字大坂五百九十四番地
◎有限責任赤津信用組合變更
一理事中島春宗ハ昭和十三年一月十九日辭任ス
昭和十三年五月九日登記　名古屋區裁判所瀬戸出張所
◎保證責任立田信用販賣購買利用組合變更
一理事谷本光二ハ昭和十三年一月十五日辭任ス
昭和十三年五月五日登記
◎保證責任佐屋信用販賣購買利用組合變更
理事安田七五三夫ハ昭和十三年二月七日其住所ヲ左ノ通リ變更ス
海部郡佐屋村大字内佐屋四百三十七番地
◎保證責任神守信用販賣購買利用組合變更
理事大鹿知亮石原庸白祚勤早川榮次郎松永園右白木誠一猪飼守後藤八左衛門　富田三治郎大橋富三郎木村實眞野源一郎比常一石原正智阿部堅亟
監事梅村實眞野源一郎比常一石原正智阿部堅亟
昭和十三年五月七日登記　名古屋區裁判所津島出張所
◎保證責任千秋信用販賣購買利用組合變更
理事藤米三郎青山喜三郎昭和十三年一月二十日辭任ス
理事ニ左ノ者同月二十三日就任ス
野田富三郎　丹羽郡千秋村大字穗積塚本十一番戸
安藤定右ヱ門　同村大字芝原三百二十七番地
昭和十三年五月六日登記
一宮區裁判所布袋出張所
◎保證責任大谷信用販賣購買利用組合變更
監事竹内淺助ハ昭和十三年一月二十八日辭任ス
昭和十三年五月七日登記
半田區裁判所常滑出張所
◎無限責任桑子信用購買販賣購買利用組合變更
理事全員任期滿了
理事山田守ハ昭和十三年二月五日重任ス
理事ニ同日左ノ者就任ス
平岩　學　碧海郡矢作町大字桑子字沓市場百四十一番地
坂田金次郎　同所字北組郷中八十四番地
監事西村功市ハ同日重任ス
理事杉浦金作監事三井鉄太郎ハ昭和十三年一月二十四日辭任ス
理事ニ昭和十三年一月一日左ノ者就任ス
杉浦吉太郎　碧海郡矢作町大字東牧内字向野五十五番地
監事ニ同日左ノ者就任ス
三井源治　碧海郡矢作町大字西牧内字中切十七番地
昭和十三年五月七日登記　岡崎區裁判所
◎保證責任乙尾信用販賣購買利用組合變更
一理事監事全員任期滿了
理事ニ昭和十三年一月二十八日左ノ者就任ス
杉本小一郎　碧海郡高岡村大字堤字村内百二十六番地
坂本　藤助　同所同字七十七番地
杉本　鉸藏　同所同字二番地
杉本甚次郎　同所同字百五番地
杉本　二正　同所同字百二十九番地
一監事ニ同日左ノ者就任ス
杉本鋼一　碧海郡高岡村大字堤字村内五十四番地
坂本鉄市　同所同字四十六番地
昭和十三年五月九日登記
岡崎區裁判所知立出張所
◎保證責任爲當信用販賣購買利用組合變更
理事及監事全員任期滿了
理事ニ昭和十三年一月二十七日左ノ者就任ス
竹本　庄次　碧海郡國府町大字爲當字仲上六番地
石黒　巽次　同郡同町同大字七番戸
竹本萬次郎　同郡同町同大字二十一番戸
高柳　幸藏　同郡同町同大字八十八番戸
鈴木助次郎　同郡同町同大字字仲脇三十五番地
清水重次郎　同郡同町同大字六十三番戸
監事ニ同日左ノ者就任ス
石原柳助　寶飯郡國府町大字爲當字仲上八番地
◎保證責任御油信用販賣購買利用組合變更
理事及監事全員任期滿了
理事ニ昭和十三年二月一日左ノ者就任ス
早川　退三　寶飯郡御油町字美世賜百七十八番地
大橋松太郎　同郡同町字五反一番地ノ七
細井又吉　同郡同町字美世賜五十九番地
加藤德三郎　同郡同町字三十一番地
岩瀬　穗市　同郡同町百六十八番戸
監事ニ同日左ノ者就任ス
林留次郎　寶飯郡御油町字美世賜六十六番地
小林勇助　同郡同町字河原畑十一番地
岡本清助　同郡同町字美世賜一番二番三番合併地
◎窪業組合設立
一名稱　保證責任大塚村信用販賣購買利用組合
一組織　保證責任
一事務所　寶飯郡大塚村大字大塚字廣畑十四番地
一目的　一組合員ニ窪業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト二組合員ニ經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及組合員ト同一ノ家ニ在ル者公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル法人若ハ團體ノ貯金ヲ取扱フコト三組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生産シタル物ニ加工シ又ハ加工セシテ之ヲ販賣スルコト四組合員ニ窪業又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ若ハ加工セシテ組合員ニ賣却スルコト五組合員ヲシテ窪業又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト六農業倉庫業法ニ依リ農業倉庫ノ經營ヲナスコト
一設立許可ノ年月日　昭和十二年十二月十六日
一出資一口ノ金額　金二十圓
一出資拂込ノ方法　第一回後ノ出資拂込ハ配當ニ付當館ノ剰餘金ヲ以テ充ツルモノノ外出資ニ一口ニ付金二圓ト又ハ一口ニ付金一圓ト毎年一月末及ヒ六月末迄ニ金二圓宛拂込ムモノトス組合員ハ前項ノ金額ヲ超エテ任意ニ拂込ヲ爲スコトヲ得
一理事ノ氏名住所　坂口　新次　寶飯郡大塚村大字大塚二百八十二番戸
小林　善松　寶飯郡大塚村大字大塚字西屋敷八十三番地
稲石　舜次　寶飯郡大塚村大字大塚字脇川二十八番地
田中　善六　寶飯郡大塚村大字大塚字廣畑二十五番地
飛田　市松　寶飯郡大塚村大字大塚百五番戸
飛田　常一　寶飯郡大塚村大字大塚字端城四十番地
稲石愛之亟　寶飯郡大塚村大字大塚字上向山百九番地
鈴木　彦一　寶飯郡大塚村大字赤根六十一番戸
鈴木　源一　寶飯郡大塚村大字赤根八十六番戸
大須賀隼次　寶飯郡大塚村大字草七番戸
一監事ノ氏名住所
小田　壽作　寶飯郡大塚村大村大塚字平原三番地
山口　義雄　寶飯郡大塚村大字大塚字下長尾二十七番地
山口　俊作　寶飯郡大塚村大字大塚字端城五十四番地
稲石房太郎　寶飯郡大塚村大字大塚字大門百二十九番地ノ一
山本　幸平　寶飯郡大塚村大字赤根字角田三
大須賀宇平　寶飯郡大塚村大字大草字東郷四番地
一存立時期　不定
一區域　寶飯郡大塚村
昭和十三年五月五日登記
◎保證責任市田樽乳販賣購買利用組合變更
監事ニ昭和十三年二月二十五日左ノ者就任ス
山田仙太郎　寶飯郡八幡村大字市田四十六番戸
昭和十三年五月六日登記
◎保證責任市田信用販賣購買利用組合變更
理事ニ昭和十三年二月二十五日　左ノ者就任ス
寺部保藏　寶飯郡八幡村大字市田字中之島五十六番地
早川仙助　同郡同村大字市田百十三番戸
昭和十三年五月六日登記
豐橋區裁判所御油出張所

◎禁治産宣告
本籍並ニ住所　大阪府中河内郡松原村大字河内百八番地　明治三十四年一月十日生
保七八五番地　中岡幾太郎
右ノ者ニ對シ其母中岡コトメノ申立ニ依リ當裁判所ハ昭和十三年六月二十一日禁治産ヲ宣告シタリ
昭和十三年六月二十二日　堺區裁判所
本籍及住所　兵庫縣加東郡小野町黒川九十四番屋敷　松尾　健次　明治三十三年一月十二日生
右者ニ對シ實父松尾勝太郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十三年六月二十二日禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十三年六月二十二日　社區裁判所

◎公示催告
會社合併公告
昭和十三年六月二十七日臨時株主總會ニ於テ三陸水電株式會社ヲ盛岡電燈株式會社ニ合併ノ決議ヲ爲シタルヲ付債權者ニシテ異議アル向ハ昭和十三年六月三十日ヨリ八月三十日迄ニ御申出相成度商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十三年六月三十日　盛岡市紺屋町二十七番戸　盛岡電燈株式會社

◎公示送達
被告人　太田鹿次郎
右當裁判所詐欺事件ニ付昭和十三年八月三十一日午前九時公判開廷候條當廳第一號法廷ニ出頭可有之候也
召喚ニ應セサルトキハ刑事訴訟法第八十六條ニ依リ勾引狀ヲ發スルコトアルヘシ
京都區裁判所
昭和十三年六月二十七日　判事　中治武二

◎破産宣告
昭和十二年(ク)第一三號
本籍下關市大字長門町二丁目十七番地
住所同所　債務者　小田原武雄
原決定ハ之ヲ取消ス
一右小田原武雄ヲ破産者トス
本件ハ小破産トス
二破産管財人　下關市大字田中町二一四番地　辯護士　木村信一
三債權ノ届出ヲ昭和十三年七月十四日迄ニ當裁判所ニ届出ツヘシ
四第一回債權者集會ハ昭和十三年七月二十二日午前十時當裁判所ニ開ク
昭和十三年七月二日　土曜日

◎破産宣告
昭和十二年(ク)第一三號
本籍及住所　京都市北区下鳥羽中畑町二十七番地
債務者　小田原武雄
一右小田原武雄ヲ破産者トス
二破産管財人　木村信一
三債權ノ届出ヲ昭和十三年七月十四日迄ニ當裁判所ニ届出ツヘシ
四第一回債權者集會ハ昭和十三年七月二十二日午前十時當裁判所ニ開ク
昭和十三年六月二十七日　判事　中治武二

◎破産宣告取消
五債權調査會ハ昭和十三年七月二十二日午前十時當裁判所ニ開ク
六右四ノ集會期日ニ於ケル會議事項ハ左ノ如シ
一監査委員設置ニ關スルコト決議
二破産者ノ營業ノ廢止又ハ繼續ノ可否ノ決議
三破産者ノ及ヒ其家族ニ對スル扶助料給與ノ可否ノ決議
四換價品ノ保管方法ノ決議
五破産者ノ債務者及破産財團ニ屬スル財産ノ所持者ハ破産者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ其財産ヲ交付スヘカラス破産者ノ債務者ハ其債務ヲ負擔スルコトヲ又右財産所持者ハ其財産ヲ所持スルコトヲ若シ別除權ヲ有スルトキハ其債權ヲ有スルコトヲ昭和十三年七月十四日迄ニ破産管財人ニ届ケツヘシ
昭和十三年五月三十一日午後二時宣告
山口地方裁判所　下關區裁判所

◎破産宣告取消
熊本縣菊池郡隈府町隈府九一四番地　有限責任菊池製糸信用販賣購買利用組合　菊水社　一雄
右ニ對スル昭和十一年(フ)第一四號破産事件ノ破産決定ハ昭和十三年六月七日熊本地方裁判所ニ於テ取消サレ同二十八日該決定確定シタルヨリ公告スルコト左ノ如シ
主文
原決定ヲ取消ス
本件破産申立ヲ却下ス
昭和十三年六月二十七日　熊本區裁判所

◎破産管財人變更
破産者　入盛株式會社
右ニ對スル昭和八年(フ)第一號破産事件ニ付破産管財人入大石力ハ辭任シタルヲ以テ本件破産管財人ヲ左ノ者ニ變更ス
石信明
濱松市鴨江町百四十四番地ノ一　辯護士　白
昭和十三年六月二十八日　濱松區裁判所

◎和議手續開始
兩館市本町百六番地　債務者　松田　豐治
右者ニ對スル昭和十三年(コ)第二號和議事件ニ付昭和十三年六月二十八日午前十時當裁判所ノ爲シタル和議開始決定ニ付公告スルコト左ノ如シ
一債務者松田豐治ニ對シ和議手續ヲ開始ス
一債權届出ノ期間　昭和十三年七月二十五日迄
一債權者集會ノ日時　昭和十三年八月十日午前十時當裁判所ニ於テ開ク
昭和十三年六月二十八日　函館區裁判所

◎強制和議認可
新京三笠町三丁目二番地　破産者　合資會社福昭洋行
右ノ者ニ對スル昭和十二年(破)第一號破産事件ニ付當館ハ強制和議ノ認否ニ關シ決定スルコト左ノ如シ
昭和十三年六月二十日ノ債權者集會期日ニ於テ可決シタル破産者ノ提供ニ係ル左記ノ條件ヲ以テスル強制和議ハ之ヲ認可ス
和議條件
一破産者ハ各債權者ニ對シ和議認可決定確定ノ日ヨリ十五年以内ニ各債務ヲ完濟スルコト
但シ同確定ノ日ヨリ五年以内ニ支拂タル場合ハ各債務額ニ對スル三割ヲ同五年以上十年以内ニ支拂タル場合ハ各債務額ニ對シ二割夫々免除サルヘシ
其支拂カ右各期限ニ亙リタル場合ハ各期限内ノ支拂部分ニ付キ夫々其ノ期限内ニ於ケル免除ノ割合ニ於ケル利益ヲ保持スルモノトス
二利息債權ハ請求セサルモノトス
三無限責任社員陣ノ内恒治同陣ノ内實ハ破産者ト連帶ニテ本支拂ノ義務ヲ負フ
右公告ス
昭和十三年六月二十四日　在新京日本帝國總領事館
副領事　小林舜二

◎行旅死亡人
本籍住所不詳自稱五十嵐幸作　推定五十二歳丈五尺三寸上齒ナシ下齒五本殘ル所持金品ナシ
右昨十二年十二月三日當市北一條東十三丁目札幌無料宿泊所ニ於テ死亡當警察署長ヨリ引渡ヲ受ケ火葬ニ付ス心當リノ者ハ申出ツヘシ
昭和十三年六月　札幌市役所
本籍住所氏名不詳男推定六十歳位身長五尺二寸五分白髮圓顔色淺黑前頭部左右共手衛ノ痕跡アリ皮膚ツル衆修業用大鼓一箇伊福ト刻セル木印及ヒ現金十二錢所持
右本年二月二十三日當市南十三條西六丁目街路ニ於テ死亡警察署長ヨリ引渡ヲ受ケタルニ依リ火葬ニ付ス心當リノ者ハ申出ツヘシ
昭和十三年六月　札幌市役所

◎外國郵便物東京中央郵便局締切日時表

普通	書留	小包	郵便船出港	船名
月日	時	月日	時	
◎米國 加奈陀 南米等行				
七、廿日迄	一〇	七、廿日迄	一、二〇	横濱 鳴門丸
◎ヴェネズエラ、ハイチ、キュバ等行				
同七前一〇、一五	同七前一〇、一五	同七後一〇		同 龍野丸
◎臺灣、新西蘭等行				
同八後六半	同八後六半	同八後六半		門司 八重丸

本籍住所不詳自稱熊代長太郎　推定三十六歳位身長五尺二寸五分顔淺黑外貌通當警察署ヨリ護ヲ受ケ監置加療中去月十八日死亡火葬ニ付ス心當リノ者ハ申出ツヘシ
昭和十三年六月　札幌市役所
本籍住所職業氏名不詳年齢四十歳位ノ男子身長五尺一寸體重十五貫位全身腐爛死後約七週間經過ス　雲表メリヤスシヤツコール天鵞馬ズボン腹掛コール天足袋半長靴東洋印
右本月十七日當村字内大部　石狩川左岸淺瀬ニ漂著シ居ルヲ發見檢視ニ立會引取リ假埋葬ス心當リノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ
昭和十三年六月二十二日　北海道空知郡晉江村役場
住所居所氏名不詳女二十二三年丈四尺八寸位稍肥滿面髮長ク圓顔色低ク著衣濃茶縞セル單衣ガーゼ肌著毛斯名古屋帶赤天鵞絨鼻緒赤塗下駄共縞エプロン携帶品赤革製ハンドバツク石入金色指輪赤革蝦蟇口　現金五十錢映畫フアン六月號寫眞一枚
右去月十二日區内三國本町一〇番地先ニ於テ轢死ニ付寫眞撮影火葬ニ心當リノ者申出ツヘシ
昭和十三年六月　大阪市東淀川區役所
本籍住所職業氏名年齢不詳推定年齢二十七八年位ノ男人相丈五尺二寸位中肉ニシテ圓顔頭髮オールバツク目鼻口其他並齒齒ニ金冠一本アリ著衣携帶品タオル猿股　毛絲胴卷木綿青ボキ縞縞ワイシヤツ　黑ネクタイ黑ボキジヤンパ一白ボキ縞縞ズボン黑短靴
右本月十一日本市黑生地先海岸ニ於テ溺死體ヲ發見檢視濟ノ上引渡ヲ受ケ假埋葬ニ付シタリ心當リノ者ハ當市役所ニ申出テラルヘシ
昭和十三年六月十七日　銚子市役所

公告

昭和十三年七月一日當金庫支所ヲ門司市ニ設置シ來七月十一日ヨリ一般業務ノ取扱ヲ開始可仕候此段公告候也

記

一、名稱　産業組合中央金庫門司支所
一、事務所　門司市門司字馬場三一〇二番ノ三一四（通稱露月町三丁目全聯聯門司支所建物内）
一、業務區域　福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿兒島、沖縄ノ八縣

昭和十三年七月一日　産業組合中央金庫

庶民金庫設立事務引渡終了公告

庶民金庫理事長ニ對シ同金庫設立事務ノ引渡ヲ了シタリ
昭和十三年七月一日
庶民金庫設立委員長　石渡莊太郎

Leitz
ライツ製品
顯微鏡（生物學、金屬用、偏光用、其他各種）
顯微鏡寫眞裝置
顯微鏡用附屬品
理化學光學器械
小型カメラ、ライカ
品名御指定御申越次第型錄贈呈
東洋總代理店　株式會社シュミット商店
大阪市東區北久太郎町二ノ十三
東京市日本橋區室町三ノ二

公告

國岡保衛氏ヨリ當社發行同人宛ノ當社新株式壹千百五拾株ニ對スル株式申込證據金領收證ノ紛失届出ヲ受ケタリ依テ右領收證ノ所持人ハ本日ヨリ三十日内ニ其旨御申出相成度若シ右期間内ニ其申出無之節ハ同領收證ハ失效シ同請求人ニ新株券交付可仕候ニ付キ定款ニ據リ此段公告仕候
昭和十三年七月二日　日本金屬工業株式會社

徽章・メダル・金・銀・木杯・帽章・ボタン・記念品・門標
東京九段下
アキバ徽章店
電話 (二三六五一番 九四〇)

第二回決算報告

貸借對照表
（昭和十三年三月三十一日現在）

借方	金額	貸方	金額
株主勘定	一、五〇〇、〇〇〇、〇〇	株主勘定	一、五〇〇、〇〇〇、〇〇
未拂込資本金	八、八六六、三一〇、〇〇	固定資産	八、八六六、三一〇、〇〇
固定資産	八、八六六、三一〇、〇〇	營業設備	八、八六六、三一〇、〇〇
營業設備	八、八六六、三一〇、〇〇	建設工事假勘定	六、四六〇、〇八六、七九
流動資産	二、二二八、一二一、二一	流動資産	二、二二八、一二一、二一
貯藏品	一、四〇〇、〇〇〇、〇〇	貯藏品	一、四〇〇、〇〇〇、〇〇
諸預資産	三、九九四、四四〇、一〇	諸預資産	三、九九四、四四〇、一〇
未收入金	六、〇〇八、一四四、六六	未收入金	六、〇〇八、一四四、六六
現金	二、二〇五、〇〇〇、〇〇	現金	二、二〇五、〇〇〇、〇〇
雜勘定	二、二二八、八八一、八〇	雜勘定	二、二二八、八八一、八〇
假拂勘定	三、〇〇八、六六一、七一	假拂勘定	三、〇〇八、六六一、七一
合計	四、二〇五、二〇五、二一	合計	四、二〇五、二〇五、二一

第二回決算報告

貸借對照表
（昭和十三年三月三十一日現在）

借方	金額	貸方	金額
固定資産ノ部			
營業設備・投資	一、四〇、一四〇、〇〇〇、〇〇	資産	三九、五八一、三二一
同系會社株式	五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇	資本金	一、五〇〇、〇〇〇、〇〇
關係會社株式	九、〇二〇、〇〇〇、〇〇	作業及販賣産	二、〇〇〇、〇〇
商品	二、〇〇〇、〇〇	流動資産	一、〇六七、〇六九、七七
未收入金	一、〇六七、〇六九、七七	賣掛金	四四八、七九九、七二
銀行預金	四四八、七九九、七二	貯蓄預金	二、八一二、一一七
現金	二、八一二、一一七	雜勘定	六、七七、七四八、八六
假拂勘定	六、七七、七四八、八六	假拂勘定	三、〇二三、四四四、四二
合計	三、〇二三、四四四、四二	合計	三、〇二三、四四四、四二

第壹拾八期決算報告書

貸借對照表
（昭和拾參年五月參拾壹日）

借方（資産之部）	金額	貸方（負債之部）	金額
未拂込株金	二、五〇〇、〇〇〇、〇〇	資本金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
土地、建物	六、一三九、六六八、一一	法定積立金	九九五、〇〇〇、〇〇
機械、什器、工場器具	一、五九九、六五九、一一	別途積立金	三、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
原料、貯藏品	五四、一一九、三九一	支拂手形	一、五四一、八五九、一一
既製品、半製品	一七、一七一、二八一	仕入先	二、一〇九、〇〇〇、〇〇
得意先	一三、六六三、四五一	未拂金	六、七一九、三四八、一一
未經過料金、假出金	一七、九三九、六三一	前期繰越益金	三三七、一〇九、四四八
有價證券	三〇、六五九、四四一	當期利益金	一、〇〇九、〇〇〇、〇〇
振替貯金、現金	三三七、一〇九、四四八	計	三三七、一〇九、四四八
計	一、一一〇、〇〇〇、〇〇		

第九回決算公告

（昭和十三年四月三十日現在）

資産	金額	負債	金額
法定準備積立金	三、五〇〇、〇〇〇、〇〇	資本金	三、五〇〇、〇〇〇、〇〇
預り金	三一、八六〇、〇〇	法定積立金	三一、八六〇、〇〇
未拂金	七五、五五四、五五六	未拂込資本金	七五、五五四、五五六
假受金	三三〇、三六一、五八	漁船及漁具	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
支拂手形	六、八四四、五九七	借地及漁業權	一〇、〇〇〇、〇〇
前期繰越金	九一、六四五、七七一	設備及器具	八一、三八六、九八一
當期利益金	一三、五四七、七五六	什器	二、一四一、三五七
計	四〇八、四一七、六〇五	貯藏品	四〇八、四一七、六〇五
		製品	九、一〇〇、〇〇〇
		未收入金	一、八四〇、〇〇〇
		受取手形	二八一、三八六、九九九
		假拂金及現金	三一、五四七、七五六
計	四〇八、四一七、六〇五	計	四〇八、四一七、六〇五

ボルネオ水産株式會社

式一品製縫・布織綿麻（大正六年創立）
天幕　被覆　雨靴　袋服　裝飾　貸天幕
（カタログ進呈）

東京トンテ株式會社
東京市神田區須田町二ノ四
電話 (67)花浪二七三四番

純國産 マルセン計算機
如何なる計算事務も即座に解決！
14桁型
16桁型
18桁型
20桁型
ロンド輪轉謄寫機
使用簡單・印刷鮮麗
機構堅牢・美優裁體
五號型（普及型）
六號型（新自動送紙式）
拾號型（自動送紙式 インキ自給裝置）
計算機・輪轉謄寫機・第六感仰共用
詳細目錄進呈
東京・日本橋通
丸善株式會社
京城　札幌　仙台　福岡　横濱　名古屋　京都　神戸　大阪
東京＝神田・三田・早稲田・丸ビル＝田中・吉日

國家試驗
第十卷・第十三號　七月一日發行
定價・金六十錢　送料・金二錢

一高等試驗委員の近影
一誤想防衛について　法學博士　牧野英一
一國際法數則　法學博士　松原一雄
一大日本帝國憲法理由　法學博士　尾佐竹猛
一鐵道機關手の注意義務　判事　坂本英雄
一「戰時體制」下に於ける勞働問題　國際勞働局　氏室吉平
一株主總會の議事とその方式　法學士　野間繁
一破産法問題一束　判事　江村高行
一高等試驗外交科本試驗公告
一時事消息
一判例紹介
一相續法重要問題解答　法學士　中山榮太郎
附錄

振替東京一七一番　電話小石川八一番　育成洞
東京市本郷區森川町七（帝大正門前）

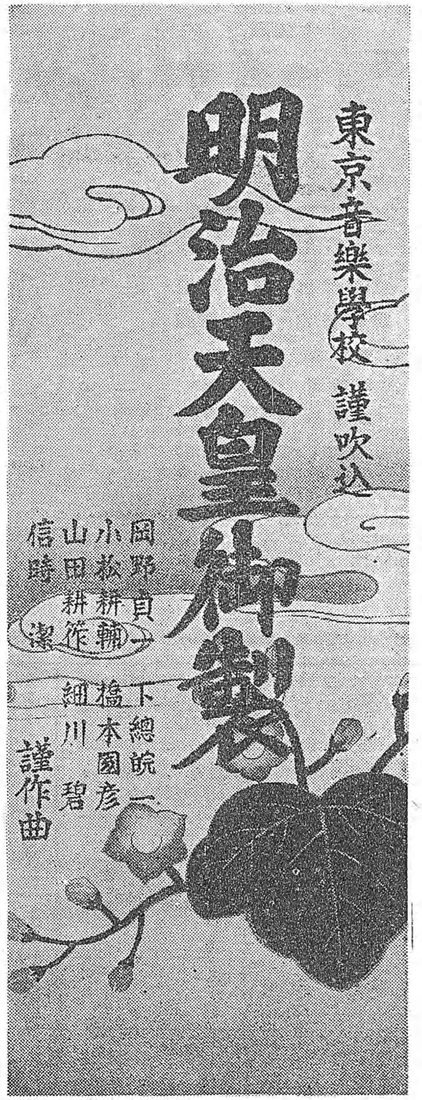
東京市日本橋區日本橋北詰　電話新町五四八・五四九　大阪西區立賣堀南通六丁目　株式會社赤尾保商店
京城　消防　布ホース　ポンプ　電ゴム製品

お手輕な室内換氣裝置
用途
◎學校の教室、講堂、雨天體操場に
◎圖書館、事務室に
◎其他
乾燥用、通風用として
農工業用一般に
日立換氣扇
日立製作所

官報 第三四四八號 昭和十三年七月二日 土曜日

國民精神總動員の朝夕に

東京音樂學校 謹吹込



永遠に輝く大帝の尊き御訓二十四首、吾國作曲界の第一人者を網羅せる美しき合唱により感銘更に深し。管絃樂伴奏付。全六枚特製美術アルバムに入れ豫約を以て提供す。學校に家庭に備へて朝夕の奉頌にと捧ぐ。

明治天皇御製歌

第一同頌布 混聲四部合唱 無伴奏
社頭・友
（下總皖一謹作曲）

第二同頌布 男聲獨唱及び女聲二部合唱 管絃樂伴奏
道・玉
（信時潔謹作曲）

第三同頌布 男聲二部合唱 管絃樂伴奏
天・日
（橋本國彦謹作曲）

第四同頌布 男聲齊唱 ピアノ伴奏
をりにふれて・仁
（山田耕筰謹作曲）

第五同頌布 女聲齊唱 ピアノ伴奏
心・鏡
（岡野貞一謹作曲）

第六同頌布 男女聲齊唱 管絃樂伴奏
窓前花・書
（下總皖一謹作曲）

第七同頌布 女聲齊唱 ピアノ伴奏
鏡・折にふれて
（小松耕輔謹作曲）

第八同頌布 男女聲齊唱 ピアノ伴奏
峰・道
（橋本國彦謹作曲）

第九同頌布 混聲四部合唱 管絃樂伴奏
水・身
（岡野貞一謹作曲）

第十同頌布 混聲四部合唱 ピアノ伴奏
をりにふれて・心
（細川碧謹作曲）

第十一同頌布 男女聲齊唱 ピアノ伴奏
正・心・誠
（細川碧謹作曲）

第十二同頌布 男女聲齊唱 管絃樂伴奏
鏡・をりにふれて・孝
（信時潔謹作曲）

第十三同頌布 混聲四部合唱 管絃樂伴奏
心・鏡
（岡野貞一謹作曲）

頒布規定

豫約申込 昭和十三年七月二十日限、最寄蓄音器店へ御申込下さい。

頒布及び會費 五月二十日第一回頒布、アルバム及びレコード二枚、申込金共第一回會費金四圓參拾錢お拂ひ下さい。六月二十日第二回頒布、レコード二枚、第二回會費金參圓參拾錢お拂ひ下さい。七月二十日第三回頒布、レコード二枚、第三回會費金貳圓參拾錢お拂ひ下さい。

會費申込金共九圓九拾錢也（税を含む）

會員特典 豫約申込者に限保存用特製美術アルバムを贈呈す、（頒布完了後はアルバムを添付せず）

新使命に輝くコロムビア教育レコード、總目錄贈呈

會員募集

Columbia

東京音樂學校

東京市麹町區内山下町東拓ビル 株式會社日本蓄音器商會

コロムビア教育レコード 元賣發賣

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可

定價 一ケ月 部 九十五錢 五錢 一圓八十錢 八錢（外國郵便ニ依ル地域）各送料共
廣告料 本公告 八ポイント一行三十錢 九ポイント五錢增 一般廣告 八ポイント一行十四字詰二十五錢

發行所 東京市麹町區大手町 内閣印刷局 電話丸ノ内（四五一）八四〇〇 振替口座東京一八〇〇〇

（本書ノ大サハ國定規格 A4 判）

特 3448 号